

# 2025年3月期 第1四半期決算 投資家向け説明会

2024年8月7日

ソフトバンクグループ株式会社



## 免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」([https://group.softbank/ir/investors/management\\_policy/risk\\_factor](https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor)) をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

## 商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

## 重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設定又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

## 本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

## 本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4
1米ドル	138.11	145.44	147.00	147.87	156.53			
期末レート	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末	2024/6月末	2024/9月末	2024/12月末	2025/3月末
1米ドル				151.41	161.07			

## 略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
Arm または アーム	Arm Holdings plc
Tモバイル	Sprintと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

## その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

- **經理編**
- **財務編**
- **SoftBank Vision & LatAm Funds**
- **Arm**

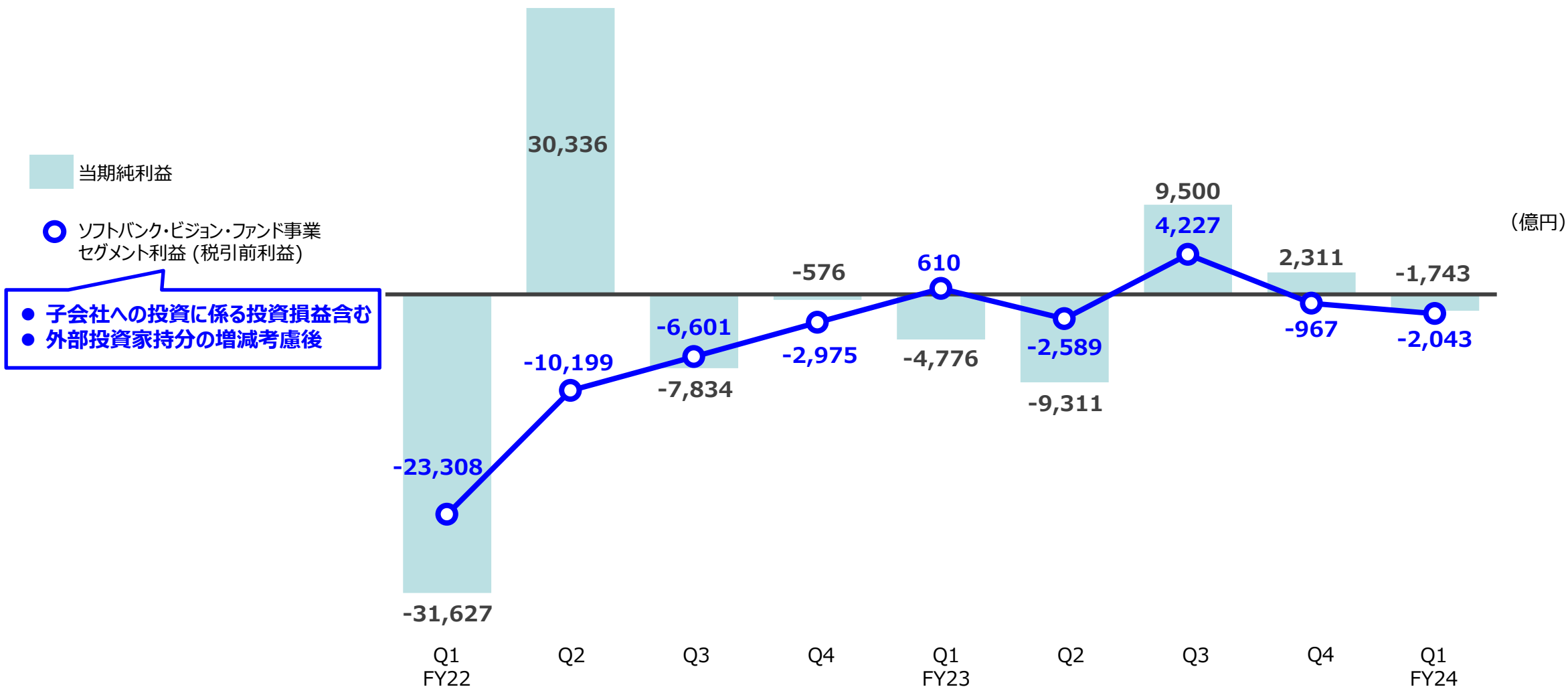
# 經理編

# 連結業績概況

(億円)	FY23Q1	FY24Q1	増減額	増減率
<b>売上高</b>	15,575	17,017	+1,442	+9.3%
<b>税引前利益</b>	-1,762	2,257	+4,019	—
<b>当期純利益</b> (親会社所有者帰属分)	-4,776	-1,743	+3,033	—
(参考)				
<b>投資損益合計</b>	-6,990	5,597	+12,587	—
持株会社投資事業	-6,897	5,679	+12,576	—
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業 (子会社への投資に係る投資損益含まず)	-130	324	+454	—
その他	38	-406	-444	—

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

# 当期純利益およびソフトバンク・ビジョン・ファンド事業セグメント利益



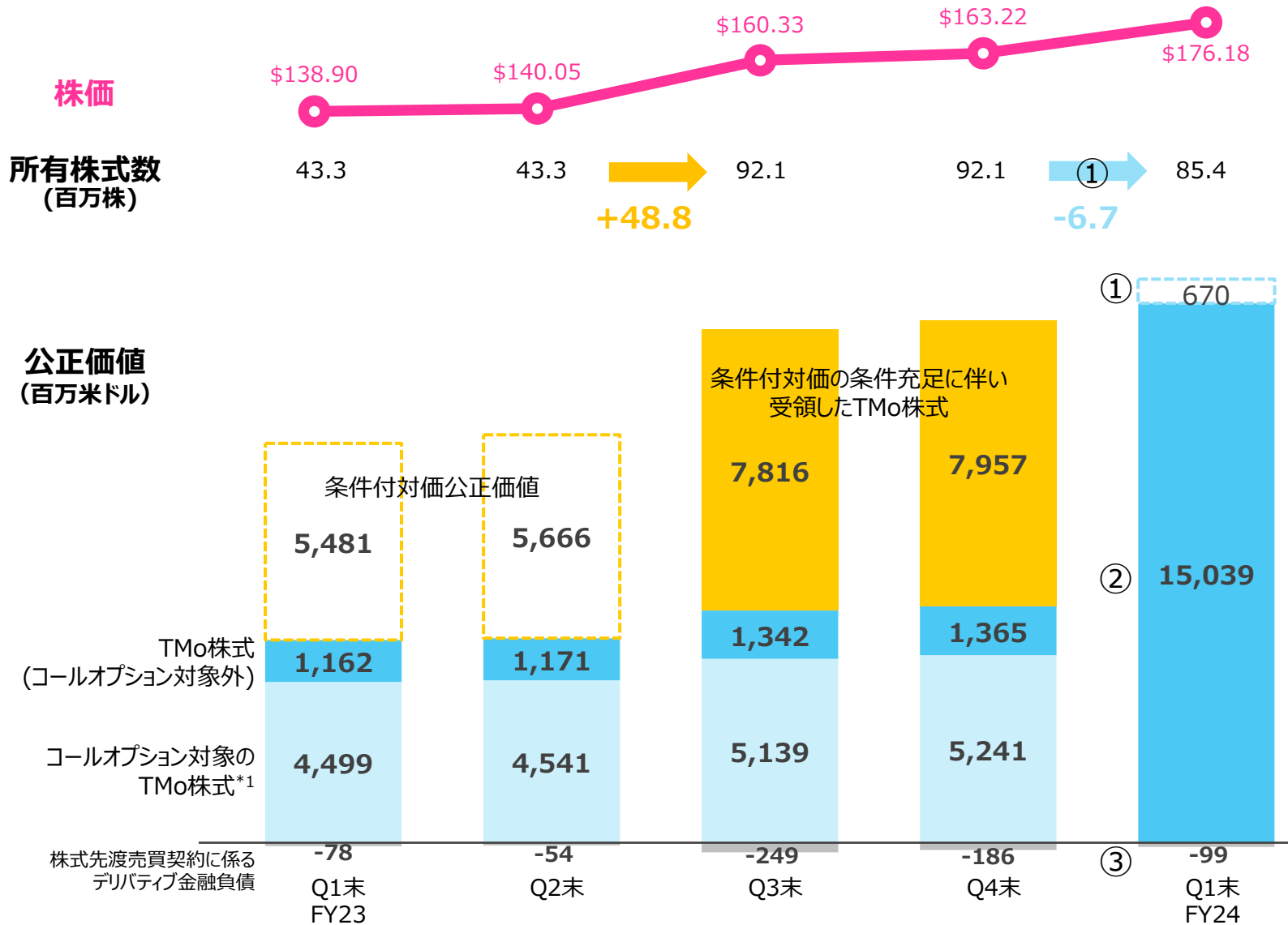
アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

(億円)

P/L項目	FY23Q1	FY24Q1	FY24Q1摘要
<b>持株会社投資事業からの投資損益</b>	<b>-6,897</b>	<b>5,679</b>	
資産運用子会社からの投資の実現損益	-1	2	
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	9	-10	
投資の実現損益	177	327	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴う実現利益 +783億円 (詳細はp5-6参照)</li> <li>・アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴う実現損失 -450億円</li> </ul>
投資の未実現評価損益	-6,204	5,311	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円安影響による、Q1末に引き続き保有するアリババ株式に係る公正価値の増加 +2,057億円</li> <li>・Tモバイルの株価上昇に伴う、Q1末に引き続き保有する同社株式に係る公正価値の増加 +1,732億円</li> </ul>
当期計上額	-6,203	5,026	
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-0	285	
投資に係るデリバティブ関連損益	-970	-120	Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴うデリバティブ関連損失 -178億円 (詳細はp5-6参照)
為替換算影響額	—	-111	
その他	92	280	
販売費及び一般管理費	-196	-372	
財務費用	-973	-1,361	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 -1,068億円</li> <li>・2023年8月に行ったSVF1からのアーム株式の取得の対価のうち未払金に係る償却原価 -286億円 (連結上消去)</li> </ul>
為替差損益	-4,661	-4,426	円安の影響 (詳細はp19-20参照)
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響	8,488	588	
その他の損益	294	271	
<b>セグメント利益 (税引前利益)</b>	<b>-3,945</b>	<b>380</b>	



# Tモバイル株式：当社所有株式数および公正価値



## FY24Q1の事象

①DTのコールオプションの一部行使に伴い、6.7百万株のTMo株式を670百万米ドルで売却

②残りの28.2百万株を対象としたDTのコールオプションは消滅

株価上昇に伴い、Q1末時点で所有する85.4百万株の公正価値増加  
→1,732億円の評価益を計上

③20.0百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を現金で決済\*2  
(残りは7/1に現金で決済)

\*1 ドイツテレコムが保有していたコールオプション未行使分に係るデリバティブ金融負債の公正価値控除後

\*2 FY24Q1末時点で未決済の株式先渡売買契約については、FY24Q1連結B/S上、「1年内決済予定の株式先渡契約金融負債」に87,010百万円（540百万米ドル）計上されている。なお、当社は2024年7月1日に、当該未決済分の全てを現金で決済した。

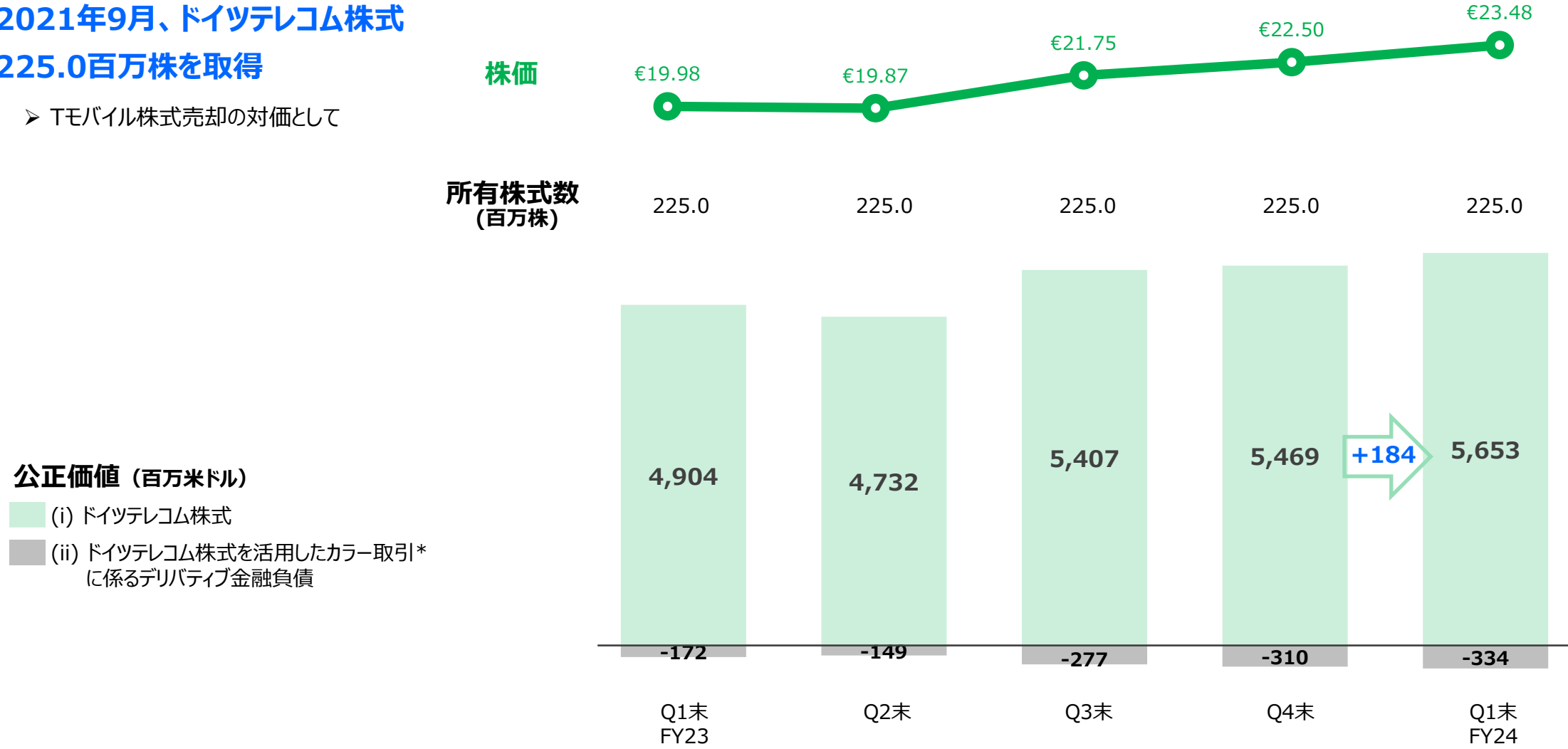
# FY24Q1 Tモバイル株式関連取引

FY23Q4末時点	Q1取引	FY24Q1末時点	連結財務諸表への影響 (百万米ドル)
92.1百万株のTMo株式所有	①DTのコールオプションの一部行使に伴い、当社が6.7百万株のTMo株式を売却 (@\$99.51)	85.4百万株のTMo株式所有	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆P/L               <ul style="list-style-type: none"> <li>• 投資の実現利益: +500</li> <li>• 投資の未実現損失(過年度計上額のうち実現損益への振替額): -390</li> <li>• 投資に係るデリバティブ関連損失: -113</li> </ul> </li> <li>◆B/S (FY23Q4末からの増減)               <ul style="list-style-type: none"> <li>• 現金及び現金同等物: +670</li> <li>• 投資有価証券: -1,098</li> <li>• デリバティブ金融負債: -425</li> </ul> </li> <li>◆C/F               <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>投資の売却による収入: +670</b></li> </ul> </li> </ul>
(うち、35.0百万株はDT保有コールオプションの対象)	②残り28.2百万株を対象としたコールオプションは消滅	(DT保有コールオプションは消滅)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆P/L               <ul style="list-style-type: none"> <li>• 投資に係るデリバティブ関連利益: +42</li> </ul> </li> <li>◆B/S (FY23Q4末からの増減)               <ul style="list-style-type: none"> <li>• デリバティブ金融負債: -42</li> </ul> </li> </ul>
24.8百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を締結中	③20.0百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約を現金で決済	③残り4.8百万株のTMo株式を活用した株式先渡売買契約の現金決済のために預託金支払い済→7/1に決済	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆P/L               <ul style="list-style-type: none"> <li>• デリバティブ関連損失 (投資損益を除く) : -212</li> </ul> </li> <li>◆B/S (FY23Q4末からの増減)               <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>現金及び現金同等物: -3,503</b></li> <li>• その他の流動資産 (7月決済分の預託) : +883</li> <li>• <b>株式先渡契約金融負債: -2,314</b></li> <li>• デリバティブ金融負債: -87</li> </ul> </li> <li>◆C/F               <ul style="list-style-type: none"> <li>• 株式先渡契約金融負債の決済による支出: -2,321</li> <li>• その他の財務キャッシュ・フロー (デリバティブの決済) : -299</li> <li>• その他の財務キャッシュ・フロー (7月決済分の預託) : -883</li> </ul> </li> </ul>

# ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

## 2021年9月、ドイツテレコム株式 225.0百万株を取得

➤ Tモバイル株式売却の対価として



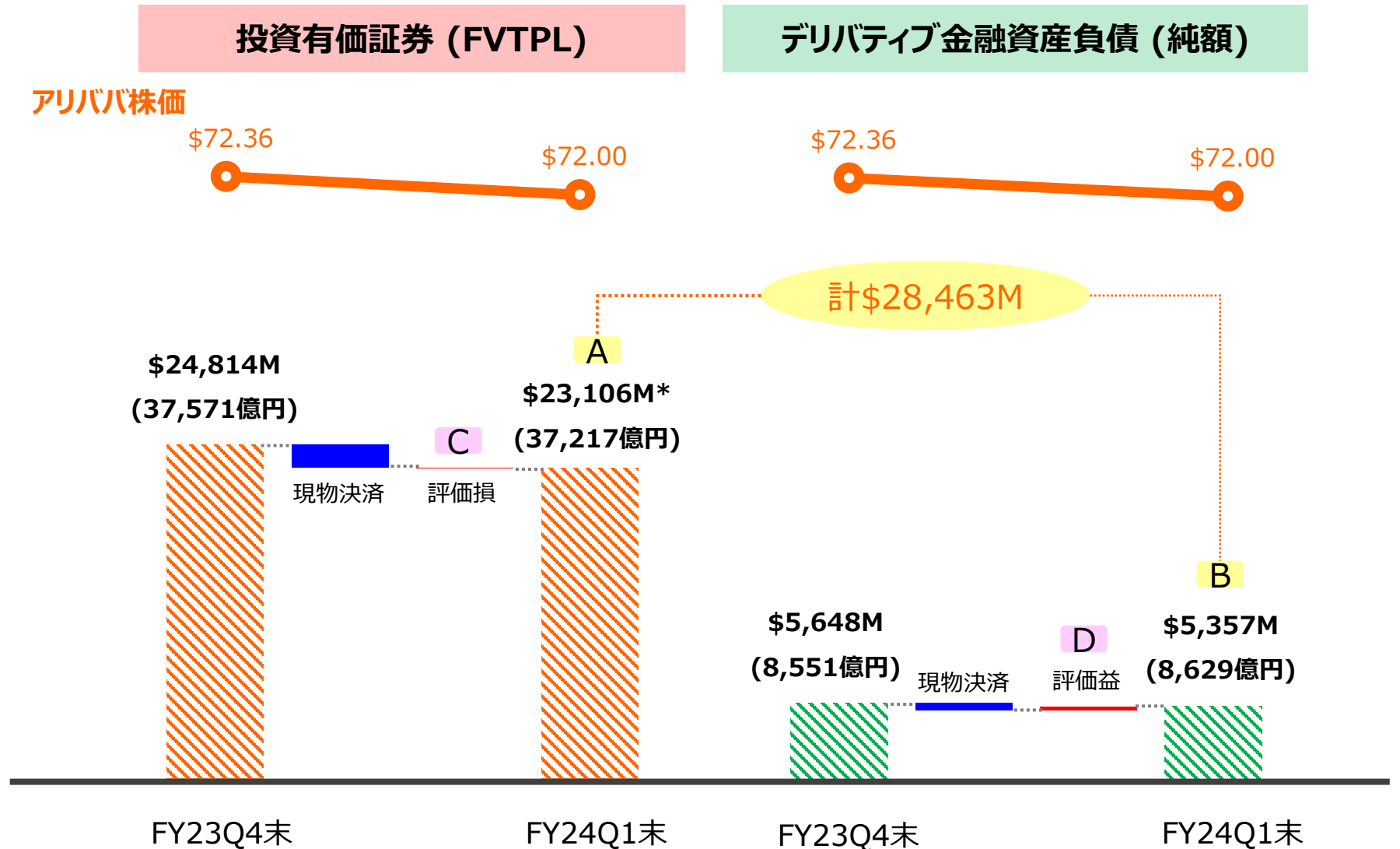
\* 225百万株が対象

# アリババ株式とデリバティブ金融資産負債：B/S計上額

先渡し売買契約考慮後の  
アリババ株式B/S計上額  
28,463百万米ドル  
( A + B )

株式評価損( C )のうち、  
株式先渡し売買契約に使用  
している株式に係る評  
価損はデリバティブ評価  
益( D )とほぼオフセット

- アリババ株式  
(株式先渡し売買契約に使用分)
- アリババ株式
- デリバティブ金融資産負債 (純額)



\* 2024年7月にアリババ株式を利用した先渡し売買契約の一部の決済期日が到来し、同社株式で現物決済された。これに伴い、当該現物決済に使用された株式1,152百万米ドル (1,856億円) は2024年6月末時点で「売却目的保有に分類された資産」へ振り替えたが、その振替分も含めて表示している。

(億円)

P/L項目	FY23Q1	FY24Q1	FY24Q1摘要
<b>SVF事業からの投資損益</b>	<b>1,598</b>	<b>19</b>	当社子会社への投資に係る投資損益を含む
<b>SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益</b>	<b>1,347</b>	<b>159</b>	<b>SVF1 : 4,425億円、SVF2 : -4,136億円</b>
投資の実現損益*	-682	-12,590	SVF1 : -6,917億円、SVF2 : -5,640億円
投資の未実現評価損益*	2,122	10,258	
当期計上額	1,209	-227	SVF1 : 4,022億円、SVF2 : -4,122億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	914	10,485	SVF1 : -5,441億円、SVF2 : 5,014億円
投資先からの利息及び配当金	15	56	
投資に係るデリバティブ関連損益	25	18	
為替換算影響額	-133	2,418	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
<b>その他の投資損益</b>	<b>251</b>	<b>-140</b>	
販売費及び一般管理費	-183	-192	
財務費用	-236	-105	
SVFにおける外部投資家持分の増減額	-581	-2,053	外部投資家持分の割合が大きいSVF1において投資利益4,425億円を計上したことに伴い、外部投資家持分の増加額1,756億円（成果分配型投資家帰属分）を計上
その他の損益	13	288	
<b>セグメント利益（税引前利益）</b>	<b>610</b>	<b>-2,043</b>	

\* 純額で表示。

# (参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

	活動開始来累計			FY24*1
	投資額*2	リターン*2	損益	Q1 損益計上額
<b>SVF1</b>	<b>89.5</b>	<b>109.1</b>	<b>19.6</b>	<b>2.8</b>
エグジットした投資	43.2	64.8	21.6	-4.4
エグジット前の投資	46.3	41.8	-4.5	2.6
FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				4.6
デリバティブ/受取利息/配当金	-0.0	2.5	2.5	0.0
<b>SVF2</b>	<b>53.0</b>	<b>31.1</b>	<b>-21.9</b>	<b>-2.6</b>
エグジットした投資	6.7	3.4	-3.3	-3.6
エグジット前の投資	46.3	27.8	-18.5	-2.6
FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				3.6
デリバティブ/受取利息/配当金	-0.0	-0.1	-0.1	-0.0

\*1 「エグジットした投資」のFY24損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度に計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY24にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。

\*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

# WeWorkが米国連邦破産法11条に基づく手続きを完了

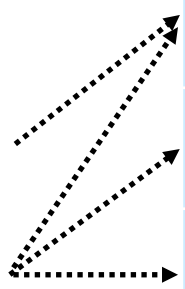
2023年11月にChapter 11に基づく手続きを申請

→ 2024年6月に完了

- ✓ 新WeWork株式（発行済株式の12.2%）を受領、関連会社から除外
- ✓ 現金の一部を回収
- ✓ 貸付金の回収可能性を見直し

## WeWorkに対する投資および財務サポートの状況（累計）

(百万米ドル)

	FY23未までの 累計損益 (SBG連結ベース)	FY23末 帳簿価額		Chapter 11 完了時の受領分	FY24Q1未までの 累計損益 (SBG連結ベース)
株式およびワラント	-12,364	—		新WeWork株式	23
債券	-1,531	—		現金	40
クレジットサポート (FY23Q3に保証を履行済み)	-461	—		貸付金	84
<b>合計</b>	<b>-14,356</b>	—		<b>147</b>	<b>-14,209</b>
	①			②	①+②

# SBG短信アーム事業とアーム開示値とのブリッジ (FY24Q1業績)

	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		調整項目①	調整項目②	アーム 開示値 (US GAAP)		
	¥M	\$M	SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	\$M	\$M	
<b>売上高</b>	<b>147,003</b>	<b>939</b>	-	-	<b>939</b>	<b>939</b>	<b>Total revenue</b>
売上原価		-33	-	0	-33	-33	Cost of sales
営業費用		-861	113	24 (A)	-724	-724	Operating expenses
その他損益		20	-	42 (B)	62	62	Other income/loss
<b>セグメント利益 (税引前利益)</b>	<b>10,160</b>	<b>65</b>	113	66	<b>244</b>	<b>244</b>	<b>Income (loss) before income taxes</b>

- (A) 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響
- (B) 主な要因：投資有価証券に係る会計処理の違いによる影響

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用



# 連結P/L総括

(億円)

P/L項目	FY23Q1	FY24Q1	増減
売上高	15,575	17,017	+1,442
売上総利益	8,321	9,206	+885
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	-6,897	① 5,679	+12,576
SVF事業からの投資損益	-130	② 324	+454
その他の投資損益	38	③ -406	-444
<b>投資損益合計</b>	<b>-6,990</b>	<b>5,597</b>	<b>+12,587</b>
販売費及び一般管理費	-6,481	④ -7,197	-716
財務費用	-1,396	⑤ -1,376	+20
為替差損益	-4,646	⑥ -4,439	+207
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	8,496	⑦ 605	-7,891
SVFにおける外部投資家持分の増減額	-581	-2,053	-1,472
その他の損益	1,515	⑧ 1,913	+398
<b>税引前利益</b>	<b>-1,762</b>	<b>2,257</b>	<b>+4,019</b>
法人所得税	-1,400	⑨ -2,152	-752
<b>純利益</b>	<b>-3,162</b>	<b>105</b>	<b>+3,267</b>
非支配持分に帰属する利益	1,614	1,847	+233
<b>親会社の所有者に帰属する純利益</b>	<b>-4,776</b>	<b>-1,743</b>	<b>+3,033</b>

- ① ・アリババ株式に係る投資利益：2,357億円  
・Tモバイル株式に係る投資利益 (投資に係るデリバティブ関連損益及び為替換算影響額を含む)：1,791億円
- ② SVF1：4,171億円、SVF2：-3,577億円、LatAmファンド：-130億円、その他：-140億円
- ③ 当社100%子会社が保有するSymbotic株式の株価下落に伴う評価損など
- ④ ・ソフトバンク事業：-5,049億円  
・アーム事業：-1,350億円
- ⑤ SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息：-1,068億円
- ⑥ 円安の影響 (詳細はp19-20参照)  
(参考) 為替換算差額の増加額 (連結B/S)：1兆1,197億円
- ⑦ アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益：404億円
- ⑧ フォートレスの支配喪失利益：931億円
- ⑨ ・SBKK、アーム、LINEヤフーなどの事業会社で法人税を計上  
・アリババ株式をはじめとする保有資産の価値増加に伴い繰延税金費用を計上

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

# 連結B/S総括 - 1

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/6月末	増減
		114,414	113,590	-824
流動資産	現金及び現金同等物	61,869	① 54,989	-6,879
	デリバティブ金融資産	8,524	10,311	② +1,788
	その他の金融資産	7,780	10,116	③ +2,336
	その他の流動資産	5,510	7,128	+1,618
	売却目的保有に分類された資産	426	1,882	+1,457
		352,829	364,752	+11,924
非流動資産	有形固定資産	18,953	19,640	+687
	のれん	57,099	59,406	④ +2,307
	無形資産	24,488	24,271	-217
	持分法で会計処理されている投資	8,392	7,008	-1,384
	SVFからの投資 (FVTPL)	110,145	117,479	⑤ +7,334
	SVF1	60,420	67,429	+7,008
	SVF2	40,969	40,849	-120
	LatAmファンド	8,756	9,202	+446
	投資有価証券	90,620	93,787	⑥ +3,167
	デリバティブ金融資産	3,855	2,685	-1,170
その他の金融資産	24,243	24,833	+590	
	資産合計	467,242	478,342	+11,099

- ① 持株会社投資事業 (SBGおよび資金調達を行う100%子会社等) : 3兆886億円 (-2,709億円)
- ② アリババ株式先渡し買契約に係るデリバティブ金融資産の増加 : +1,007億円 (一部を現物決済した一方で、円安影響や決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を非流動資産から振り替えたことにより増加)
- ③ 資産運用子会社からの投資の増加 : +1,416億円 (社債の取得等)
- ④ アーム : +2,287億円 (円安の影響)
- ⑤ 期末日の対米ドルの為替換算レートが6.4%円安となったことによる帳簿価額の増加が主な要因米ドルベース :  
 ・SVF1 : 売却 -6.1億米ドル、公正価値増加 +25.7億米ドル  
 ・SVF2 : 投資 +6.1億米ドル、売却 -0.3億米ドル、公正価値減少 -22.8億米ドル  
 ・LatAmファンド : 投資 +0.2億米ドル、売却 -0.03億米ドル、公正価値減少 -0.8億米ドル
- ⑥ 詳細はp15参照

# 連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)

(億円)

	2024/3月末	2024/6月末	増減	摘要
<b>投資有価証券</b>	<b>90,620</b>	<b>93,787</b>	<b>+3,167</b>	
<b>FVTPL</b>	<b>83,215</b>	<b>84,950</b>	<b>+1,735</b>	
アリババ	37,571 \$24,814M	35,362 \$21,954M	-2,209 -\$2,860M	同社株式を利用した先渡し売買契約の一部を現物決済したことなどに伴い、帳簿価格が減少
Tモバイル	22,758 \$15,031M	24,223 \$15,039M	+1,465 +\$8M	ドイツテレコムが保有していたコールオプションの一部行使に伴い6.7百万株を売却した一方で、同社株価の上昇により帳簿価格が増加
ドイツテレコム	8,280 \$5,469M	9,105 \$5,653M	+824 +\$184M	株価上昇のほか、円安影響により帳簿価額が増加
Symbotic*	1,834	1,524	-310	株価下落により、帳簿価額が減少
NVIDIA	1,438	2,092	+654	株価上昇により、帳簿価額が増加
SBKKグループ保有	1,977	1,913	-63	
その他	9,357	10,731	+1,374	
公開銘柄 (計12銘柄)	2,028	2,032	+3	Eutelsat、Lemonade、Tempus AI等
非公開銘柄 (計約240銘柄)	7,328	8,699	+1,371	Wayve、Mapbox、Boston Dynamics、Telexistence等
<b>FVTOCI等</b>	<b>7,405</b>	<b>8,837</b>	<b>+1,432</b>	PayPay銀行による資産運用商品への投資の帳簿価額が、追加投資の影響により増加

(注) 期末日の対米ドルの為替換算レートが6.4%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。

\* SVF2およびSB Northstarが保有するSymbotic株式を除く。

# 連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2024/ 3月末	2024/ 6月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
		<b>57,099</b>	<b>59,406</b>				
のれん*	アーム	35,850	38,138	—	+2,287	—	
	SBKK	9,139	9,139	—	—	—	
	LINEヤフー	4,783	4,783	—	—	—	
	ZOZO	2,140	2,140	—	—	—	
主な無形資産	<b>テクノロジー</b>	<b>3,590</b>	<b>3,642</b>				
	主な内訳						
	アーム	3,383	3,461	-135	+212	—	定額法 償却年数：8-20年
	<b>顧客基盤</b>	<b>5,923</b>	<b>5,860</b>				
	主な内訳						
	ZOZO	2,646	2,614	-33	—	—	定額法 償却年数：18-25年
LINEヤフー	1,908	1,874	-33	—	—	定額法 償却年数：12-18年	
アーム	843	855	-40	+53	—	定額法 償却年数：13年	
<b>商標権</b>	<b>5,530</b>	<b>5,509</b>				主に「ZOZOTOWN」、「Yahoo!」（日本における商標権）、「LINE」	

\* SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

# 連結B/S総括 - 2

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/6月末	増減
		<b>140,203</b>	<b>144,098</b>	<b>+3,895</b>
流動負債	有利子負債	82,711	① 91,413	+8,702
	リース負債	1,498	1,613	+115
	銀行業の預金	16,432	16,903	+472
	営業債務及びその他の債務	27,105	25,753	-1,352
	デリバティブ金融負債	1,951	981	② -969
	その他の金融負債	318	28	-290
	未払法人所得税	1,632	1,115	-517
	その他の流動負債	8,013	5,908	-2,105
		<b>194,668</b>	<b>192,214</b>	<b>-2,454</b>
非流動負債	有利子負債	122,964	① 115,799	-7,165
	リース負債	6,447	7,174	+727
	SVFにおける外部投資家持分	46,945	50,490	③ +3,545
	デリバティブ金融負債	412	511	+99
	その他の金融負債	570	406	-164
	繰延税金負債	12,530	13,878	+1,347
	その他の非流動負債	3,120	2,698	-422
負債合計		<b>334,871</b>	<b>336,311</b>	<b>+1,441</b>

① **SBG**

借入金\* : 4,656億円 (+27億円)  
社債\* : 6兆4,579億円 (+3,103億円)

**資金調達を行う100%子会社**

借入金\* : 2兆3,811億円 (+1,105億円)  
株式先渡契約金融負債\* : 4兆7,859億円 (-3,866億円)

**SVF**

借入金\* : 5,829億円 (+350億円)

\*流動 + 非流動。詳細はFY24Q1決算短信p28-29参照

②

・ドイツテレコムが保有していたコールオプションの一部行使し、当社が6.7百万株のTモバイル株式を売却したほか、残り全てのコールオプションが消滅したことに伴い、デリバティブ金融負債が707億円減少  
・Tモバイル株式の先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少 : -208億円 (詳細はp5-6参照)

③

主に円安影響により帳簿価格が増加


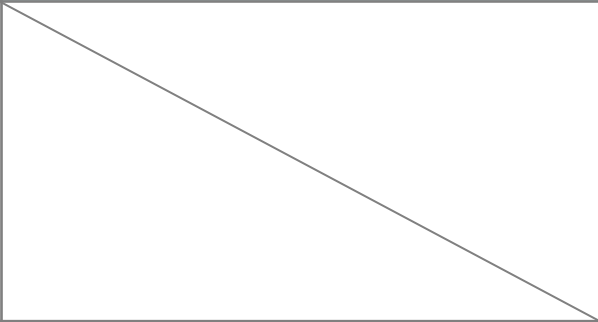

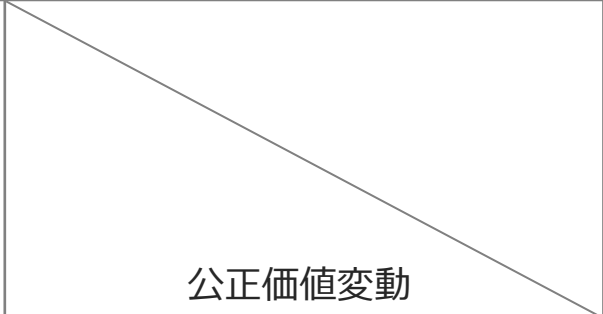

(億円)

B/S項目	主な科目	2024/3月末	2024/6月末	増減
資本合計		132,372	142,030	+9,659
	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	33,261	33,627	+366
	その他の資本性金融商品	1,932	1,932	—
	利益剰余金	16,330	14,252	① -2,078
	自己株式	-227	-225	+3
	その他の包括利益累計額	57,938	69,198	② +11,260
	親会社の所有者に帰属する持分合計	111,621	121,172	+9,551
非支配持分	20,750	20,858	+108	
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		23.9%	25.3%	+1.4%

① 親会社の所有者に帰属する純損失：-1,743億円

② 円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加：+1兆1,197億円  
(海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp19-20参照)  
(参考) FY24Q1の為替差損益(連結P/L)：-4,439億円(p13参照)

# P/L・B/Sへの円安影響（概念図）

エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+ 国内資金調達子会社	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	 為替差益 (p20参照)	
	外貨建負債 (借入金・社債)	 為替差損 (p20参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド、アーム)	純資産 (プラス)	 公正価値変動	 為替換算差額 (p18参照)

# FY24Q1の円安影響 (2024年3月末¥151.41/\$ → 2024年6月末¥161.07/\$)

## FY24Q1 連結P/L 為替差損：4,439億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損：4,716億円、外貨建社債に係る為替差損：301億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY23末 期末日レート：¥151.41/\$	FY24Q1末 期末日レート：¥161.07/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$51.2 B	\$52.1 B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$13.8 B (うち、現預金\$9.9B、貸付金\$3.9B)	\$10.7 B (うち、現預金\$6.3B、貸付金\$3.9B)
ネット (負債)	\$37.4B	\$41.4B

## FY24Q1末 連結B/S 為替換算差額残高：69,142億円 (FY23末比+11,197億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY23末 期末日レート：¥151.41/\$	FY24Q1末 期末日レート：¥161.07/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ( (B) - (A) × FY24Q1の 期中平均レート ¥156.53/\$ ) <sup>*1</sup>
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$58.6B 88,723億円	\$57.7B 92,910億円	-\$0.9B <sup>(A)</sup> +4,187億円 <sup>(B)</sup>	+5,619億円
SBGC <sup>*2</sup> (アーム株式簿価を控除後)	\$18.3B 27,635億円	\$24.4B 39,374億円	+\$6.1B <sup>(A)</sup> +11,739億円 <sup>(B)</sup>	+2,044億円
アーム	\$29.5B 44,604億円	\$29.8B 47,927億円	+\$0.3B <sup>(A)</sup> +3,324億円 <sup>(B)</sup>	+2,859億円

\*1 連結上の内部取引も考慮している。

\*2 SoftBank Group Capital Limited



(億円)

C/F項目	FY23Q1	FY24Q1	FY24Q1の主な内訳	
営業活動によるCF	-1,726	① -430	+1,092	営業キャッシュ・フロー小計
			-1,498	法人所得税の支払額
			+434	法人所得税の還付額
投資活動によるCF	-3,078	-3,303	② -3,583	投資の取得による支出
			③ +1,799	投資の売却または償還による収入
			-934	SVFによる投資の取得による支出
			+1,122	SVFによる投資の売却による収入
			-1,997	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
財務活動によるCF	+5,296	-5,438	④ +12,529	有利子負債の収入
			⑤ -12,114	有利子負債の支出
			-1,518	SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額
			-316	配当金の支払額
			-1,437	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物に係る換算差額等	+3,418	+2,292		
現金及び現金同等物の増減額	+3,910	-6,879		
現金及び現金同等物の期首残高	+69,252	+61,869		
現金及び現金同等物の期末残高	+73,161	+54,989		

- ① 法人所得税1,498億円の支払いや、SB Northstarにおける社債への投資により430億円のキャッシュ・アウト・フロー（純額）
- ② ・SBGおよび100%子会社：-1,932億円（戦略投資中心）  
・PayPay銀行：-1,012億円（債券などの資産運用商品に投資）
- ③ ドイツテレコムのコールオプションの一部行使に伴い、Tモバイル株式6.7百万株を売却
- ④ **SBG**  
短期借入：+1,217億円  
国内普通社債発行：+6,500億円  
**SBKK**  
割賦債権の流動化、セール&リースバックなど：+2,890億円  
国内普通社債発行：+800億円
- ⑤ **SBG**  
短期借入金返済：-1,192億円  
社債の償還など：-4,522億円  
**資金調達を行う100%子会社**  
Tモバイル株式先渡売買契約の一部を現金決済するための支出のうち、株式先渡契約金融負債の決済分：-3,633億円（デリバティブ金融負債の決済分-468億円は財務C/Fその他に計上）  
**SBKK**  
割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済：-1,835億円

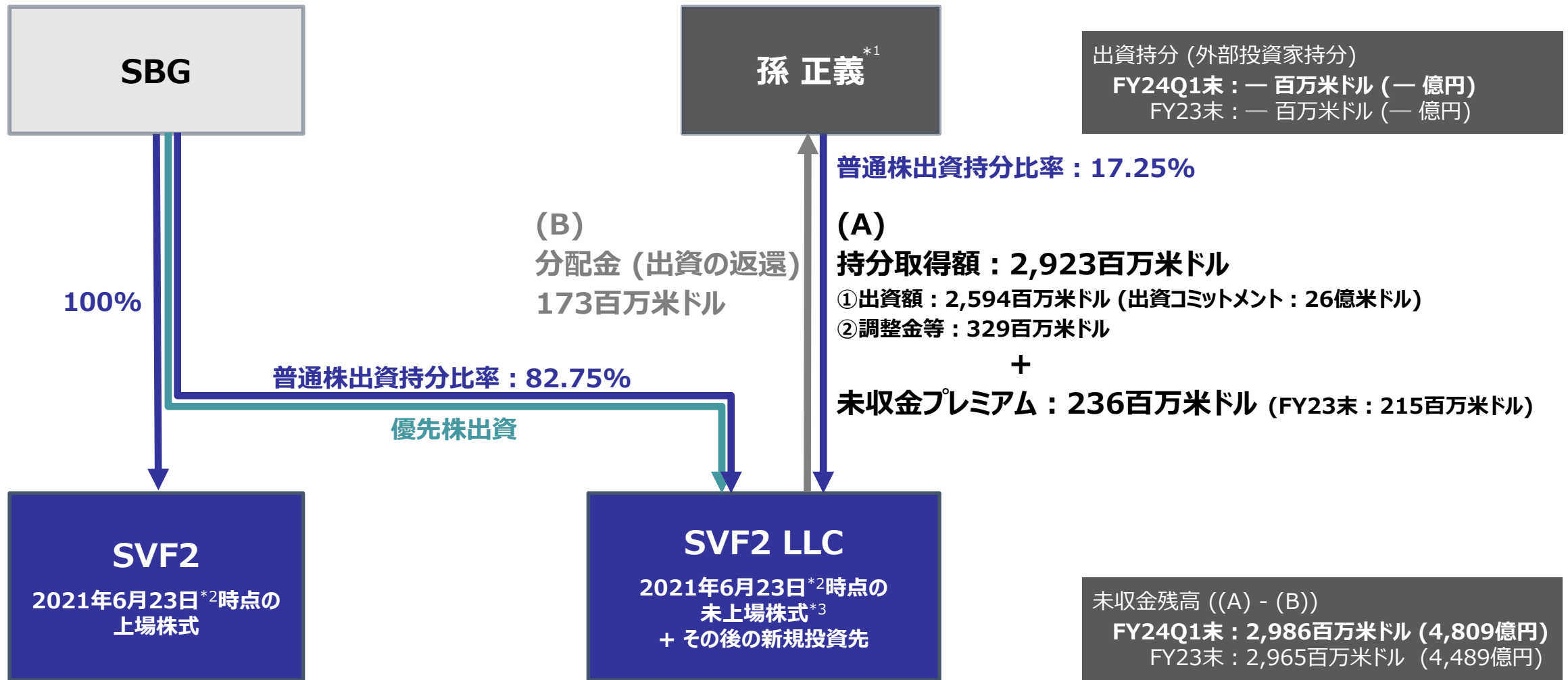
# 連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	5年計	(億円) FY24 Q1
<b>連結ベース</b>	<b>7,574</b>	<b>3,245</b>	<b>5,893</b>	<b>5,259</b>	<b>8,168</b>	<b>30,139</b>	<b>1,064</b>
国内	6,963	1,895	5,512	4,697	7,170	26,237	927
SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社)	4,458	-853	2,000	2,142	4,433	12,180	138
国内事業会社 (主にSBKK、 LINEヤフー等)	2,505	2,748	3,512	2,555	2,737	14,057	789
海外	611	1,350	381	562	998	3,902	137

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額（連結）は、連結キャッシュ・フロー計算書における「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・FY20のSBGおよび国内中間持株会社の支払額がマイナスとなっているのは、FY19に支払った源泉所得税1,430億円がFY20に還付されたことによるもの。
- ・FY23のSBGおよび国内中間持株会社の支払額4,433億円には中間納付1,180億円が含まれ、このうち763億円は2024年7月末までに還付された。

# SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY24Q1決算短信p59-60参照。

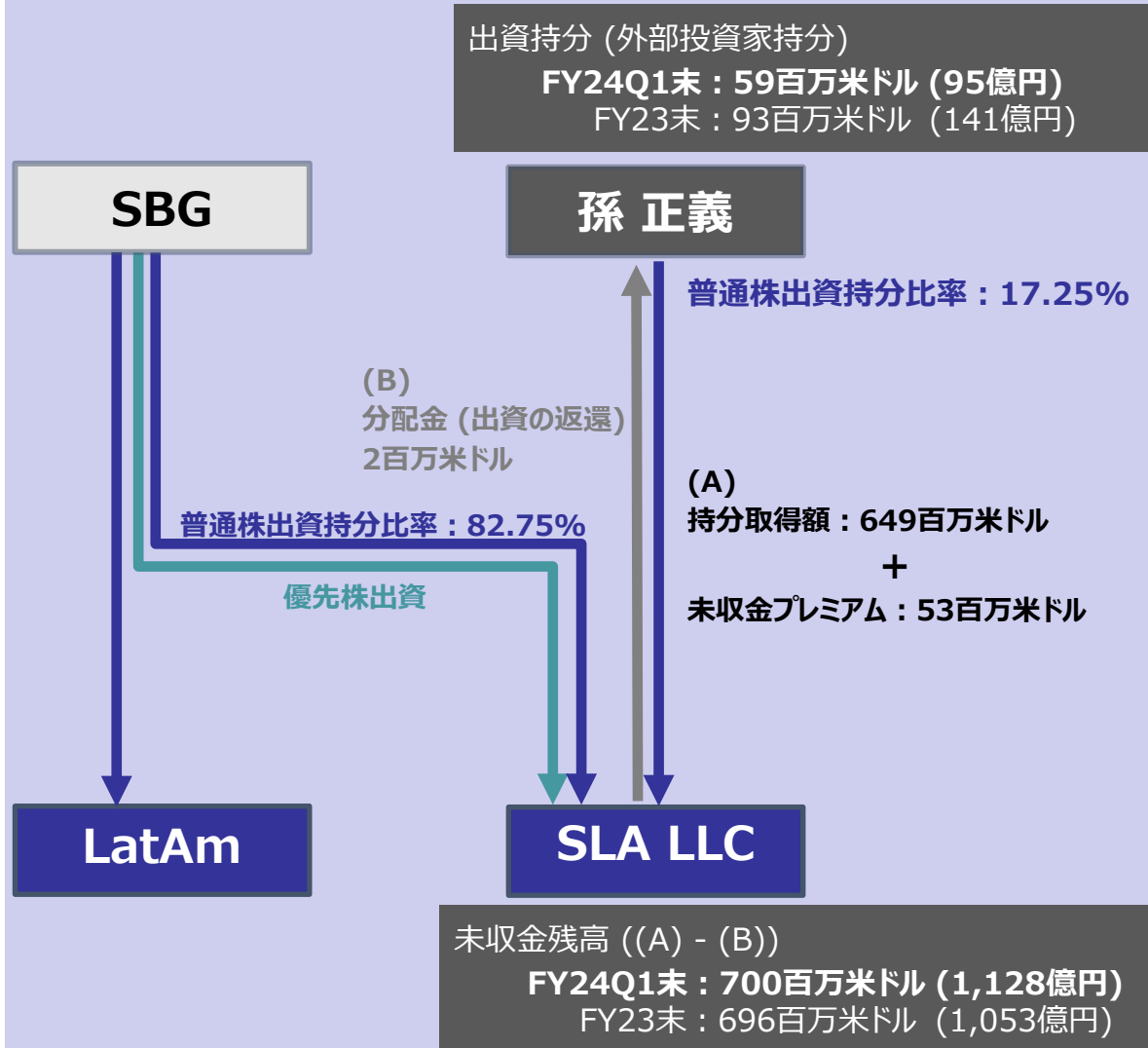
\*1 孫正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。

\*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

\*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

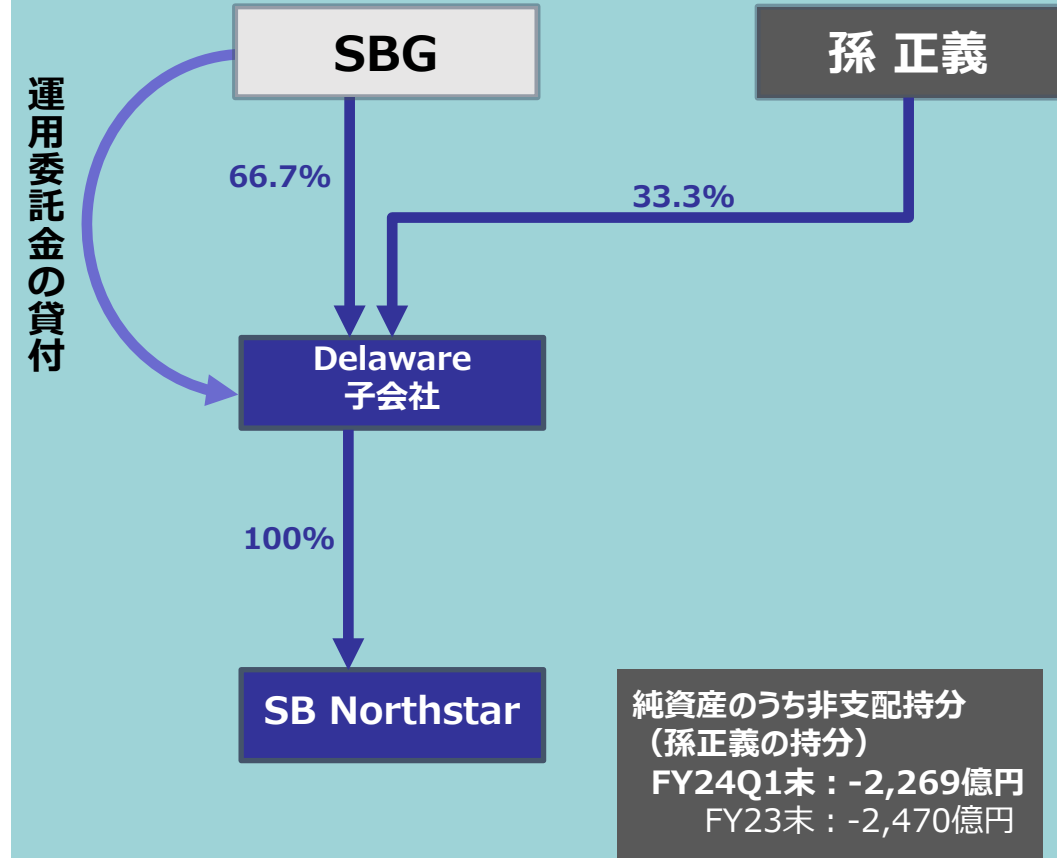
# LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資

## LatAm共同出資プログラム



(注) 詳細はFY24Q1決算短信p61-62参照。

## 資産運用子会社へのマネジメント出資



(注) 詳細はFY24Q1決算短信p11参照。  
 FY24Q1末の貸付に係る利息等を含む非支配持分 (孫正義の持分) は-3,931億円。

# 財務編

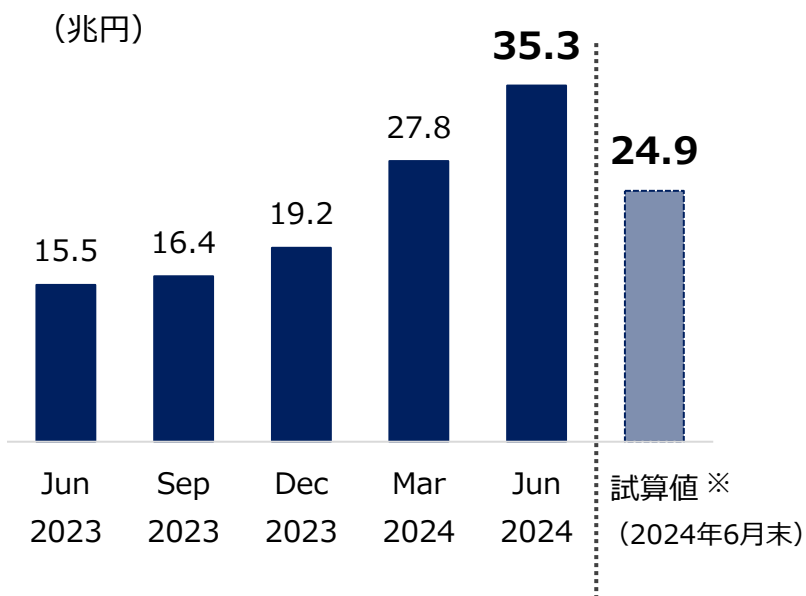
“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（LINEヤフーおよびPayPayをはじめとする子会社を含む）、アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド等です。

## 市場環境の急変時でも財務健全性は不変

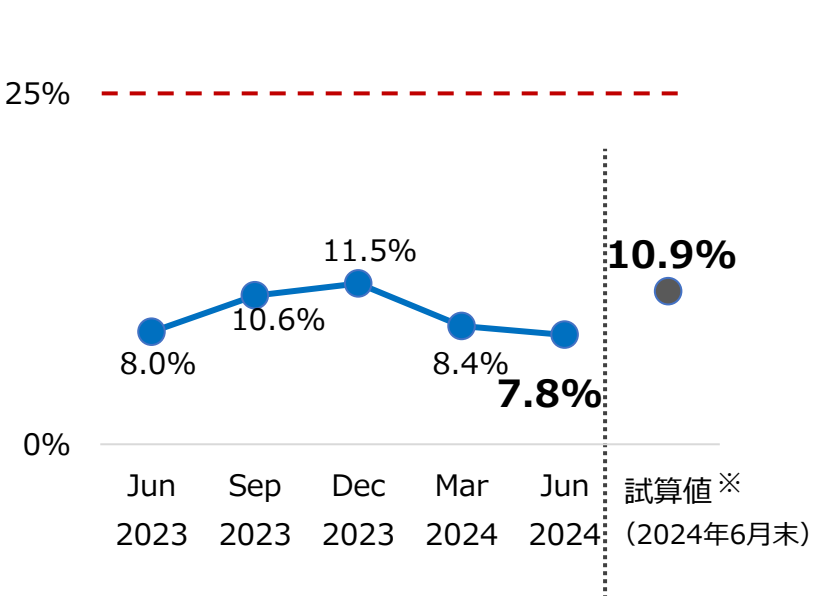
- 十分に余裕があるLTV水準
- FY2024の社債リファイナンスは完了
- 潤沢な手元流動性を保持

※ 試算値  
(2024年6月末)  
2024年8月6日時点の  
株価・為替レート適用

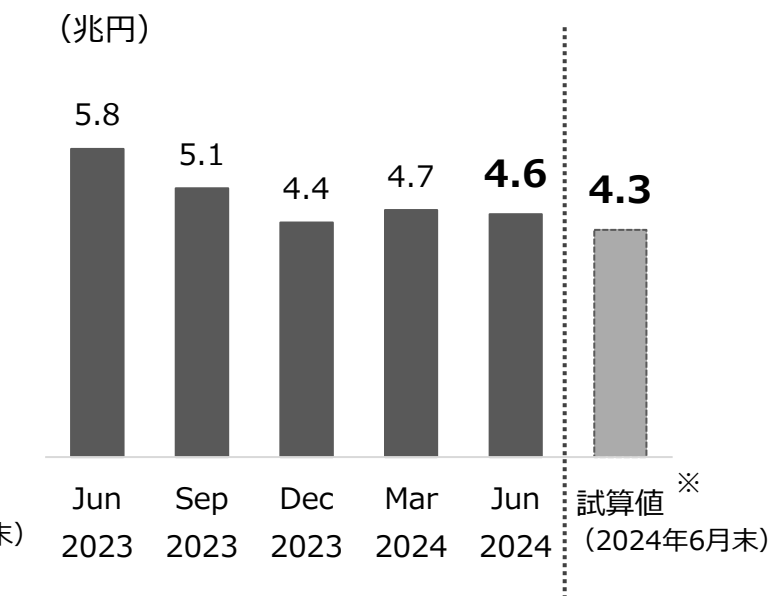
### NAV



### LTV



### 手元流動性\*1

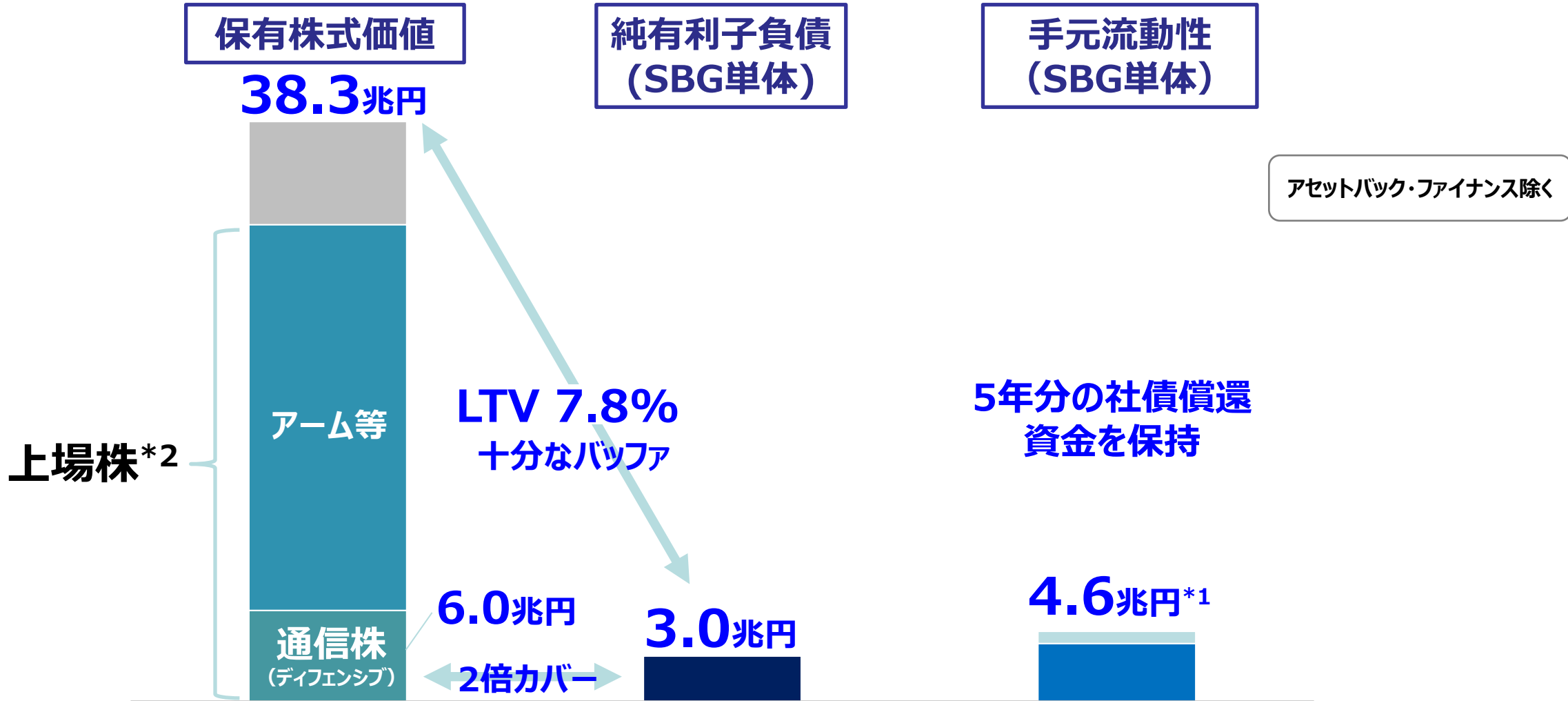


(注) 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。手元流動性の試算値 (2024年6月末) については、6月末時点の外貨建残高に2024年8月6日時点の為替レートを反映して算出

\*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース。2023年9月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstarの債券投資を含む。

# 6月末 - 市場変動についての考え方

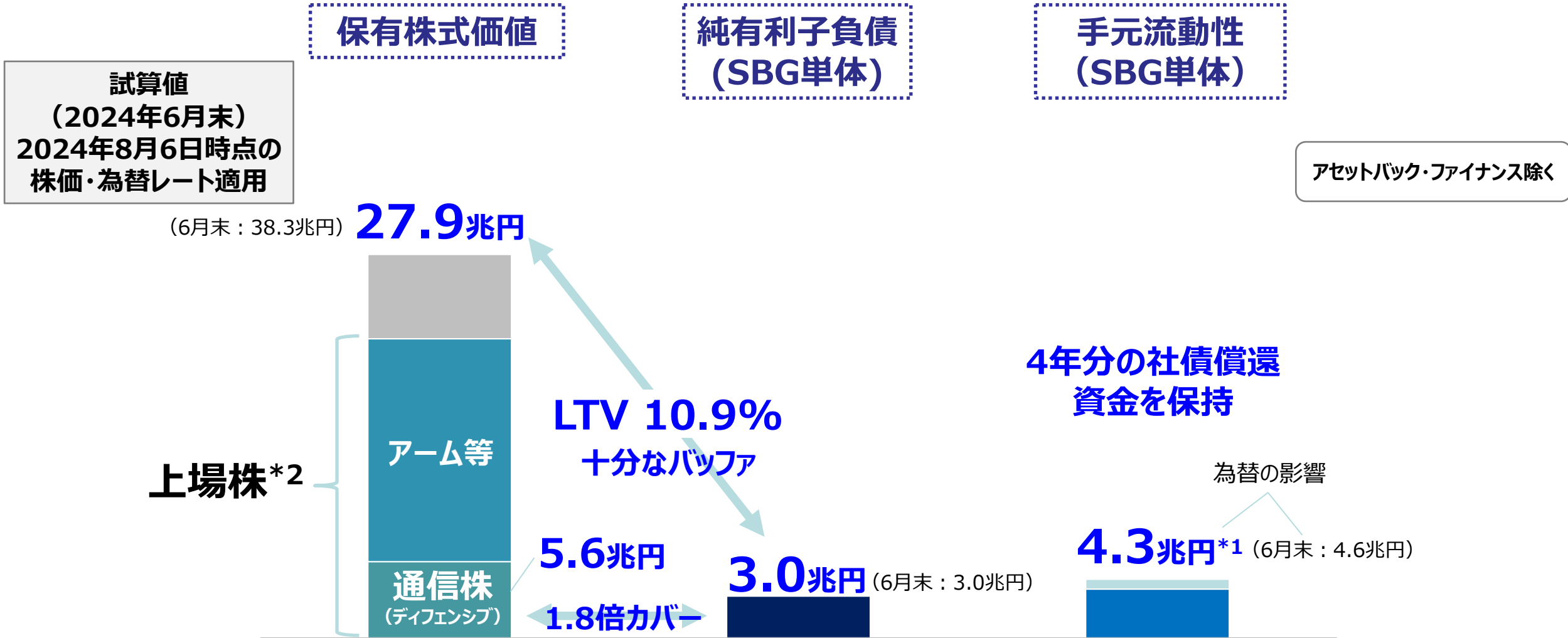
低位なLTVと潤沢な手元流動性により急激な市場変動も十分吸収可能



\*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠 (薄色)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)  
 \*2 2024年6月末時点のアーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

# 試算値（6月末） - 市場変動についての考え方：株価・為替の短期変動

## 足元は市況急変も、余裕のあるLTV水準で管理



(注) 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。手元流動性の試算値 (2024年6月末) については、6月末時点の外貨建残高に2024年8月6日時点の為替レートを反映して算出

\*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットライン未使用枠 (薄色)。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

\*2 2024年6月末時点のアーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)



# 市場変動についての考え方

## 短期的な市場変動に左右されない堅固な財務を有する

### 短期変動

FY24の主なテーマ

- 各国景気動向
- バリュエーション見直し
- Fed利下げ・日銀利上げ
- 急激な円高進行

### 株価・為替

- 余裕度のあるLTV水準：
  - 市場急変時にも大幅なバッファあり
  - 保有上場株\*のうち6兆円は通信株（ディフェンシブ）
- 豊富な手元流動性：
  - 2年分の社債償還資金を常に保持
  - 資金化・投資ペースはコントロール可能

### 金利

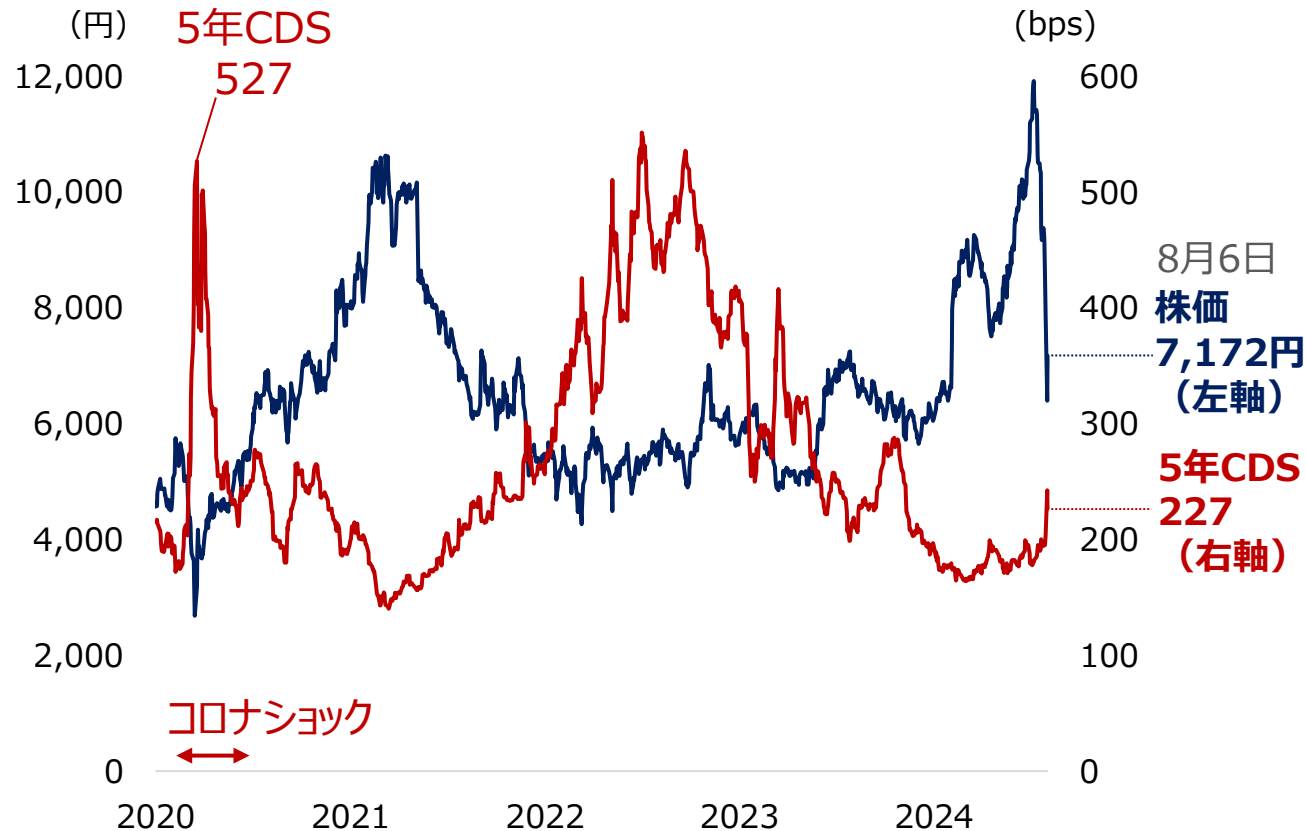
- 利払のNAV変動に対する影響は軽微
- 固定調達が多く、かつ満期分散のため利払急増リスクなし

\* 2024年6月末時点のアーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。（ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む）

# 2020年コロナショック時との比較

## コロナショック比でCDSの変動は限定的。現在は盤石な財務体制を有する

### 当社株価・CDS推移\*1



- |  |   |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>2020年3月末</li> <li>• LTV 14.2%</li> <li>• 手元流動性 1.8兆円*2</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>2024年6月末</li> <li>• LTV 7.8%</li> <li>• 手元流動性 4.6兆円*3</li> </ul> |
|--|---|

#### 2020年の懸念材料

- ✗ NAV減少
- ✗ 信用力悪化
- ✗ 投資額拡大
- ✗ 流動性への疑念

#### 現状

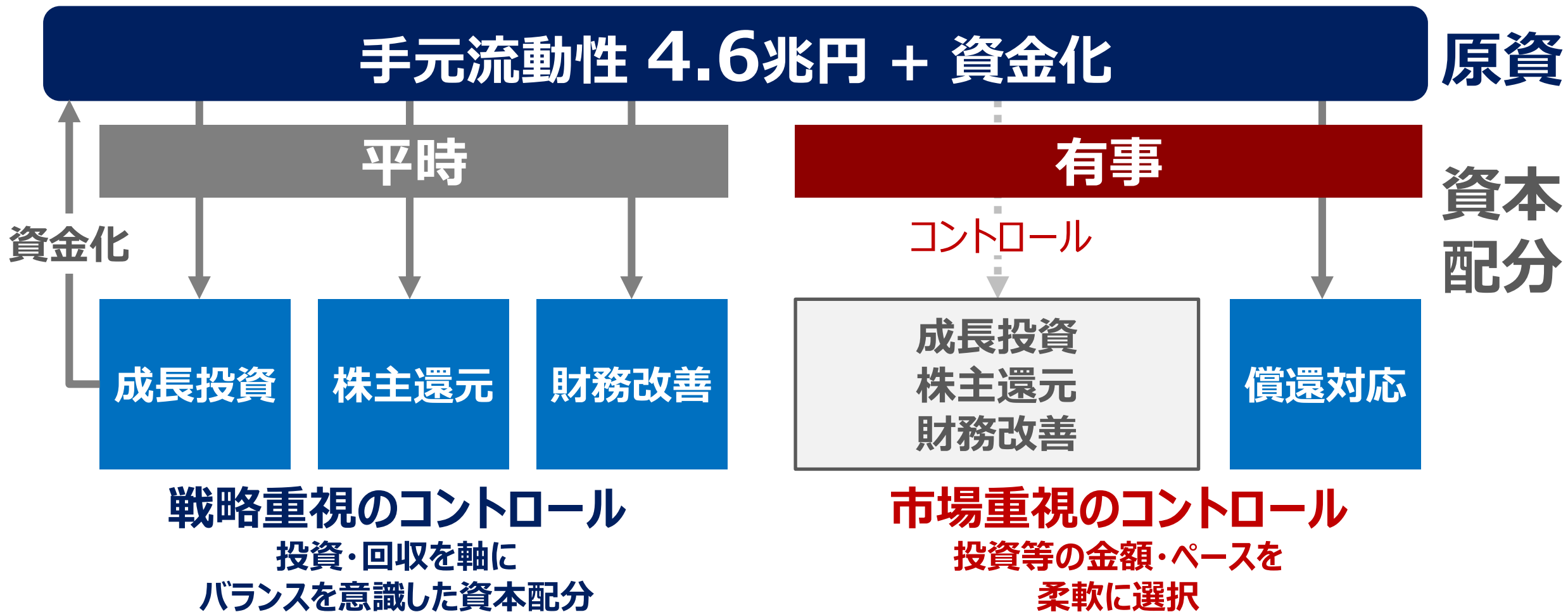
- NAV成長
- LTV低位安定  
4兆円超の手元流動性
- 投資をコントロール
- 大規模な資金化実績

\*1 2024年8月6日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成

\*2 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資。SBG単体ベース。2020年3月末時点のコミットメントラインの未使用枠はゼロ。

\*3 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

あらゆる環境変化に適応  
(投資ペース・規模は完全にコントロール可能)



(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

# FY2024Q1 財務サマリー

## 過去最大のNAVを記録。LTVは過去最低。社債リファイナンスは完了 AIへの戦略投資を継続

<p>NAV・LTV</p>	<p><b>NAV 35.3兆円</b>（前年度末比 +7.5兆円）  <b>LTV 7.8%</b>（前年度末比 -0.6ポイント）  <b>純有利子負債 3.0兆円</b>（前年度末比 +0.4兆円）  <b>手元流動性 4.6兆円<sup>*1</sup></b>（前年度末比 -0.1兆円）</p>
<p>財務</p>	<p><b>社債のリファイナンスを実行</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 国内債：償還 4,500億円、発行 6,500億円（ホール債 1,000億円+リテール債 5,500億円）</li> <li>- （7月）外債（ドル・ユーロ）<sup>*2</sup>：償還 計1,853億円相当、発行 計3,019億円相当</li> </ul> <p><b>JCR・S&amp;Pともに1ノッチ格上げ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- （4月）JCR: A-（安定的）→ A（安定的）</li> <li>- （5月）S&amp;P: BB（ポジティブ）→ BB+（安定的）</li> </ul>
<p>投資</p>	<p><b>成長投資を順次実行。投資損益も黒字に転換</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- Q1投資額 \$1.9B（Wayveへの投資等）</li> <li>- 投資利益 5,597億円：持株会社投資事業・SVF事業ともに利益を計上</li> </ul>

\*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。2024年6月末時点でコミットメントラインは全額未使用（7,950億円相当）。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

\*2 スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=161.07円、1ユーロ=172.33円にて換算

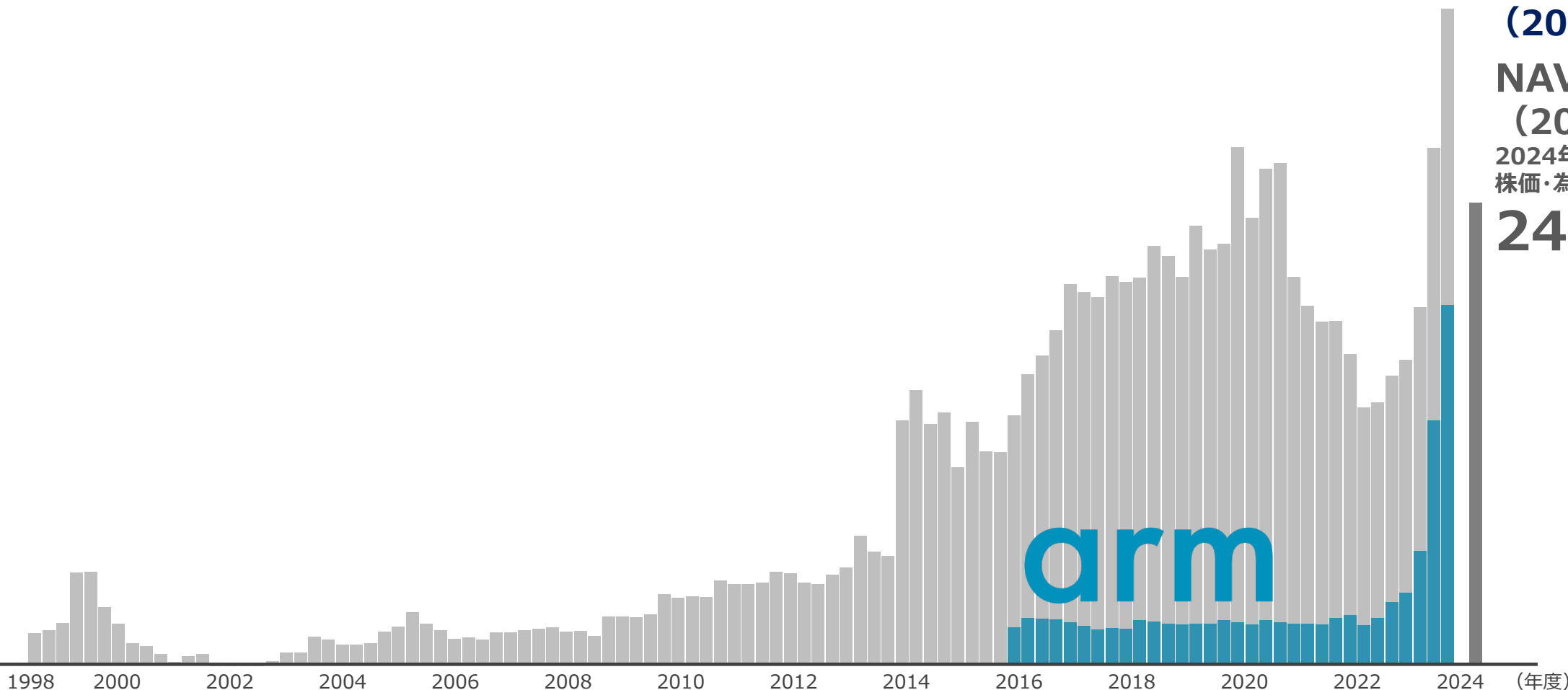
## 主にアーム株の上昇がNAV成長を牽引

NAV **35.3兆円**  
(2024年6月末)

NAV 試算値  
(2024年6月末)

2024年8月6日時点の  
株価・為替レート適用

**24.9兆円**

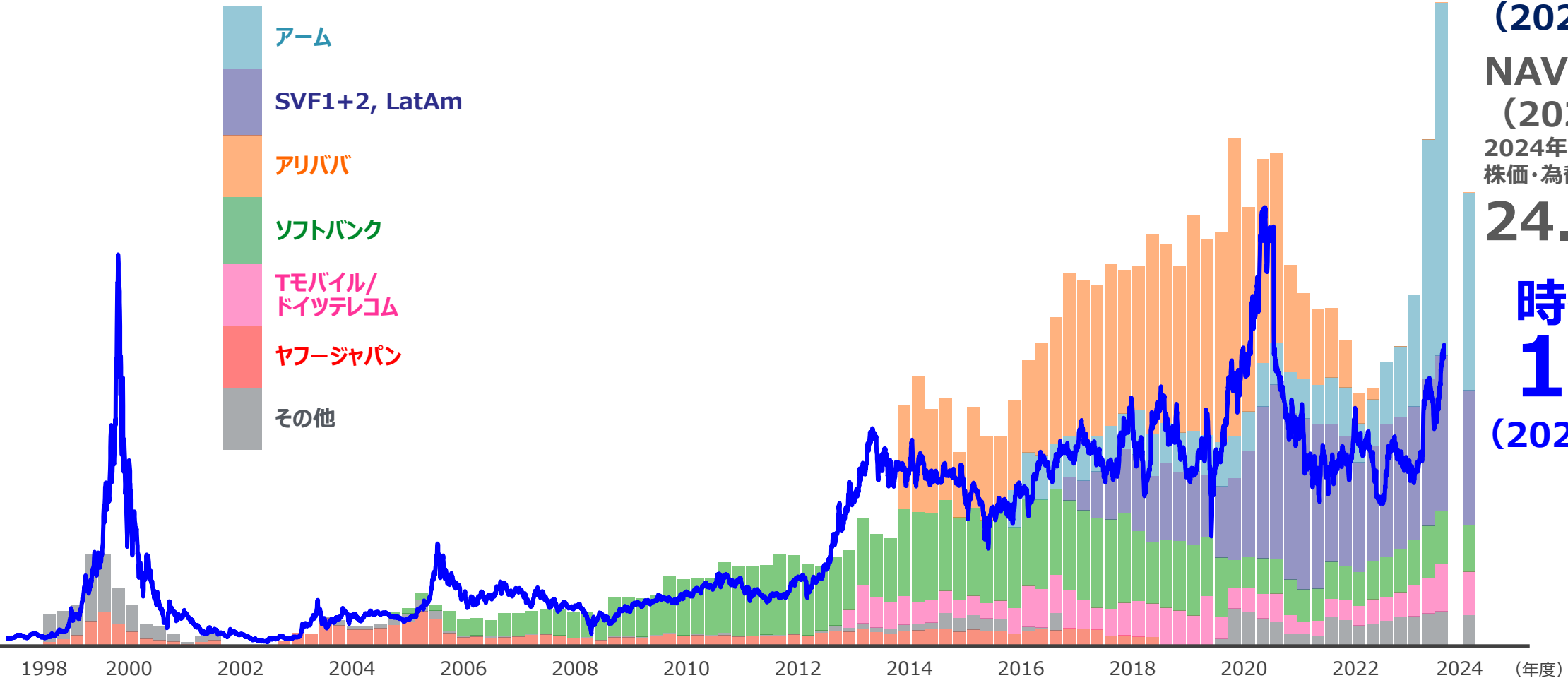


(注) 各四半期末時点

- NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債
- NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。
- 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値

# NAVおよび時価総額の歴史

## NAVの成長が時価総額の拡大を牽引



(注) 各四半期末時点。時価総額はBloombergを基に当社作成。2024年6月末時点

- NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債
- NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。
- 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値

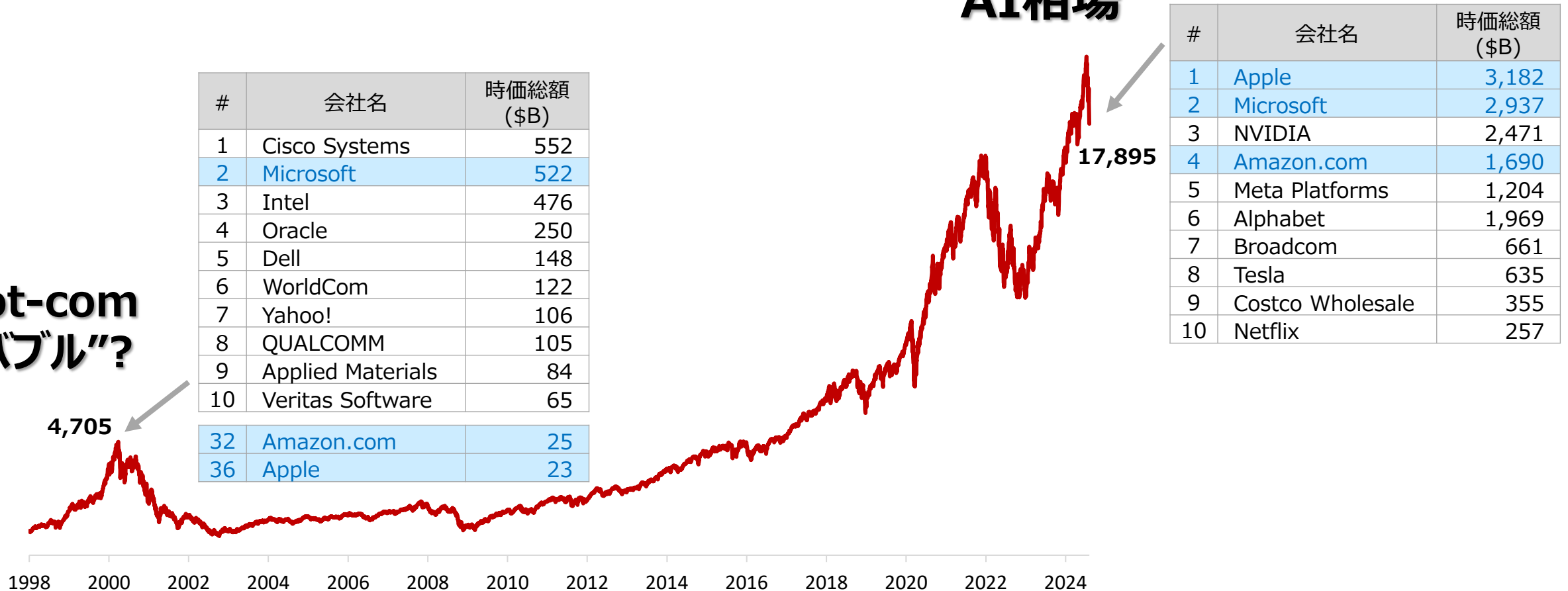
# 2000年 vs 2024年

新しいテクノロジーの評価は過熱と調整を繰り返し、最終的に実績で評価される

## Nasdaq-100指数

### AI相場

Dot-com  
“バブル”?

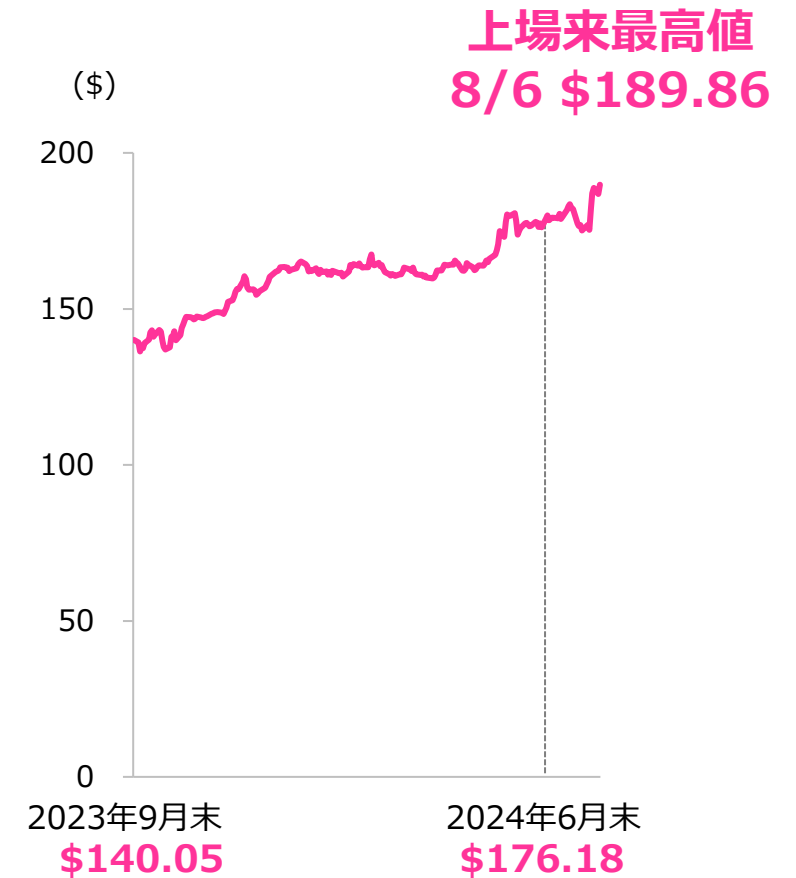
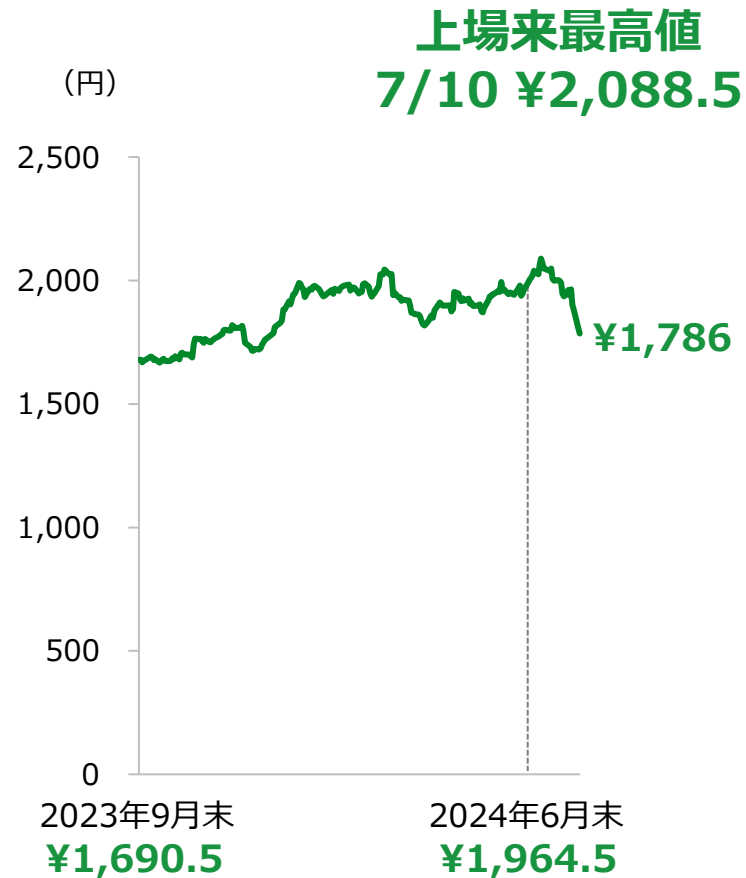
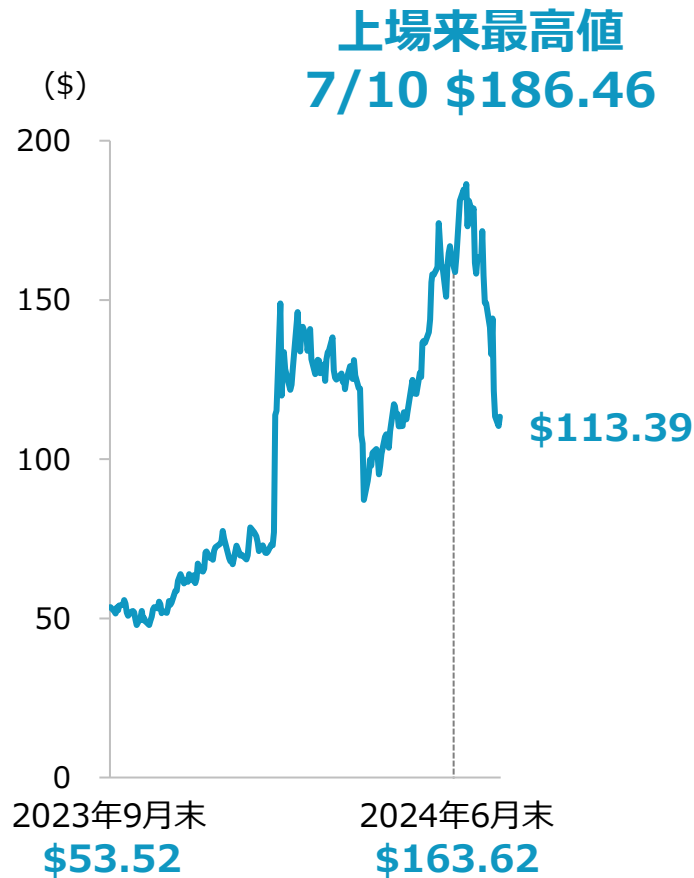


\* BloombergおよびFactsetを基に当社作成。時価総額は2000年3月27日時点と2024年8月5日時点

# 主要上場株式：株価推移（2023年9月末～）

アームおよびSBKKは足元下落も、主要銘柄は上場来最高値を更新



(注) Bloombergを基に当社作成。2024年8月6日時点。終値ベースの上場来最高値を記載

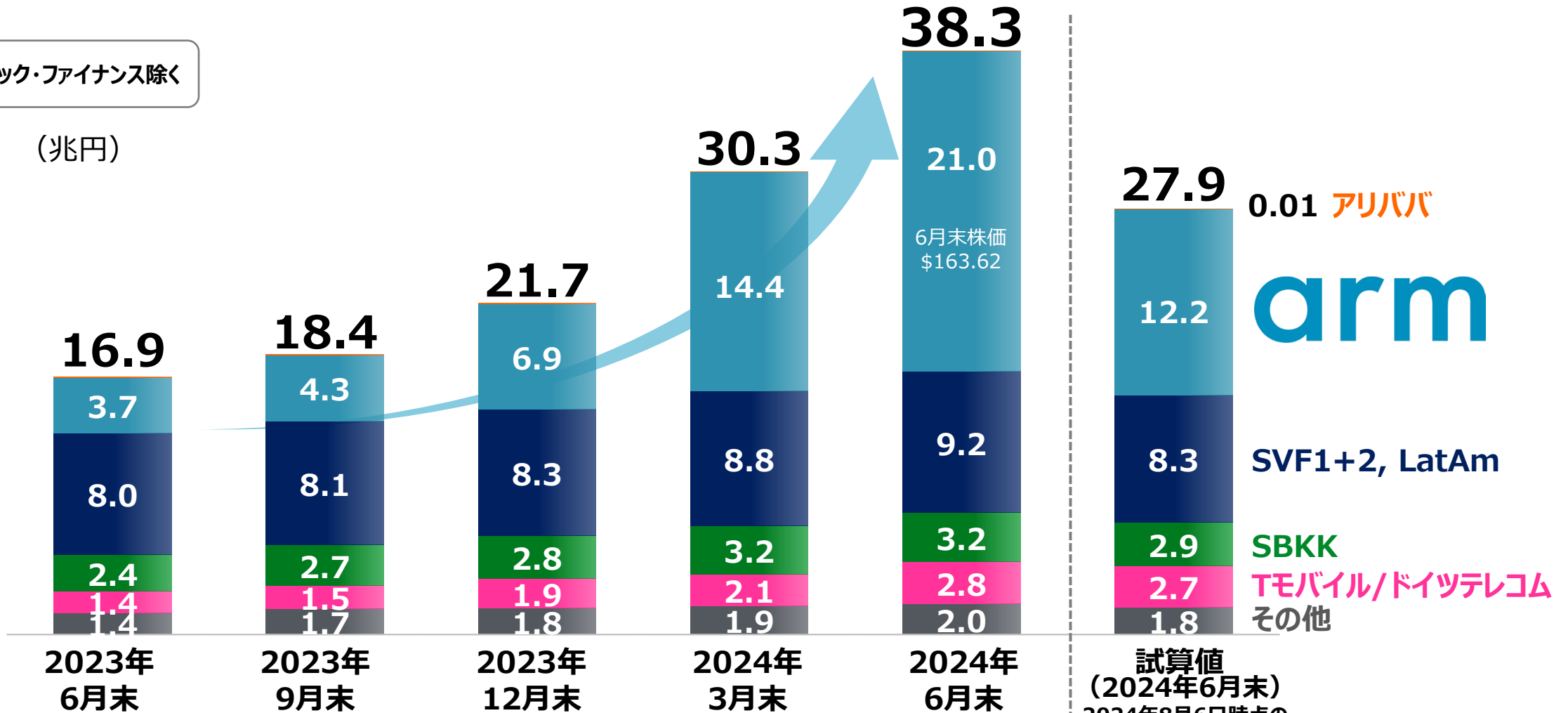


# 保有株式価値推移

## アームの価値大幅拡大により、1年間で20兆円超増加（約2.3倍）

アセットバック・ファイナンス除く

(兆円)



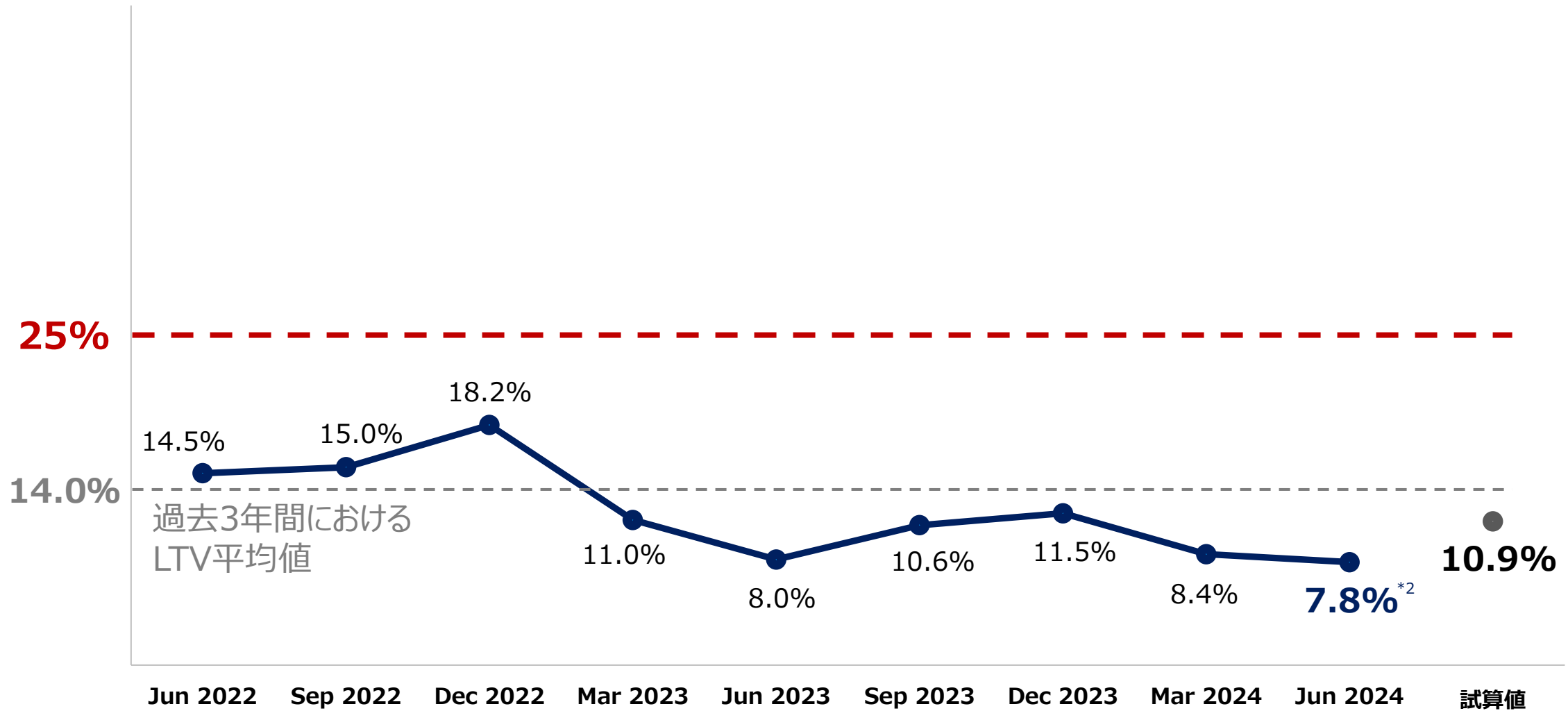
保有株式価値の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

試算値（2024年6月末）：2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを用いて試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

\* 上場株比率：2024年6月末時点のアーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。（ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む）

# LTVの推移\*1

## 余裕のある水準で管理



試算値  
(2024年6月末)  
2024年8月6日時点の  
株価・為替レート適用

• 試算値 (2024年6月末) : 2024年6月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、同年8月6日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

\*1 各四半期末時点の数値を記載

\*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

# 手元流動性と今後の社債償還

## 社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保

### 手元流動性

4.6兆円<sup>\*1</sup>

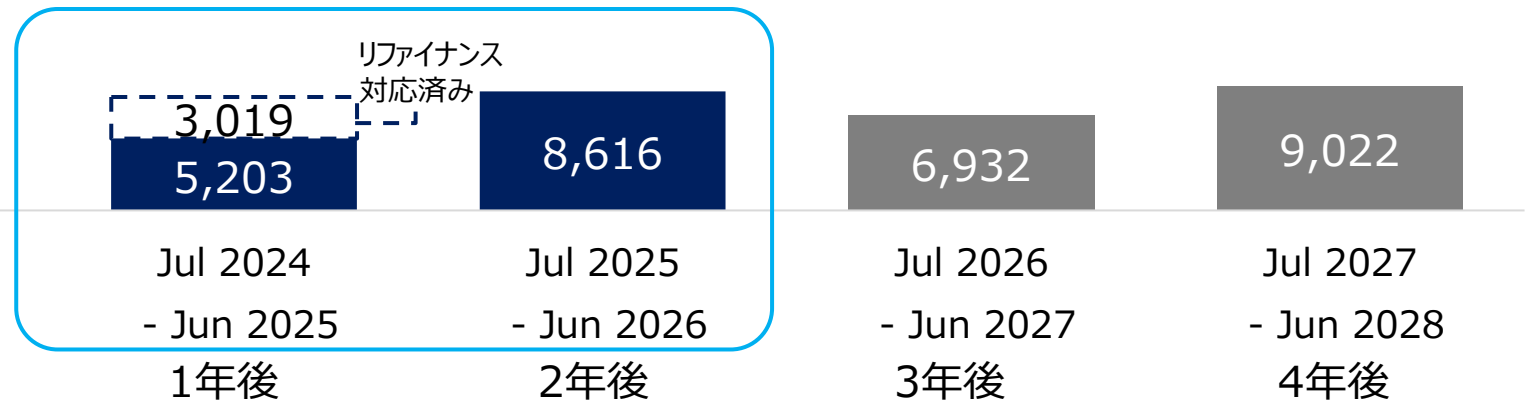


コミットメントライン未使用枠<sup>\*2</sup>

### 社債償還スケジュール<sup>\*3</sup>

(億円)

### 今後2年間の社債償還 (1.4兆円<sup>\*4</sup>)



\*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

\*2 2024年6月末時点でコミットメントラインは全額未使用（7,950億円相当）

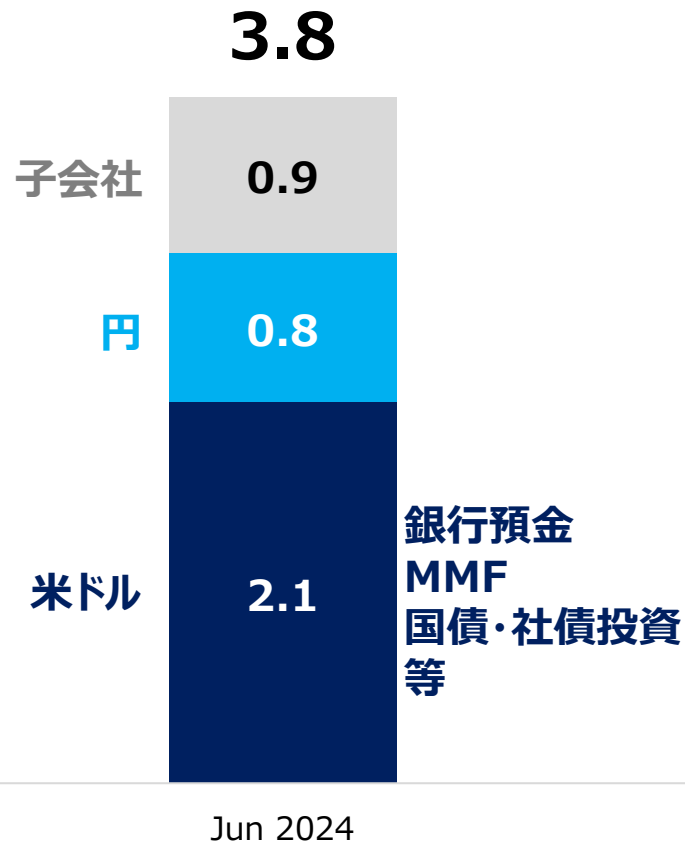
\*3 2024年6月末時点発行残高 \*4 2024年7月からの2年間の社債償還額から2024年7月に発行した外貨建シニア社債の発行額（3,019億円）を控除した金額

# 手元流動性の通貨内訳と利回り

## 主に米ドル預金で高利回りの運用を継続

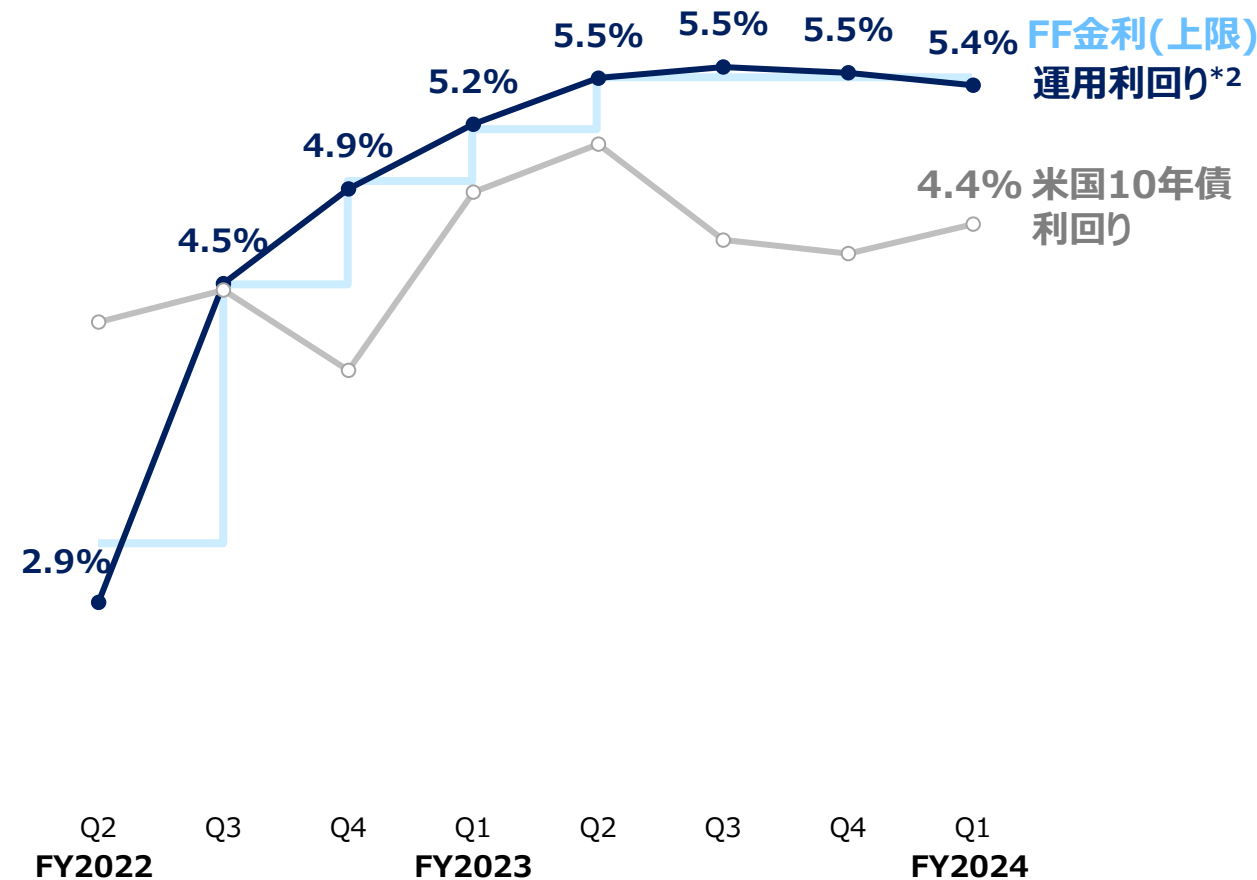
### 手元流動性の内訳\*1

(兆円)



### 当社米ドル預金等の利回り

(%)

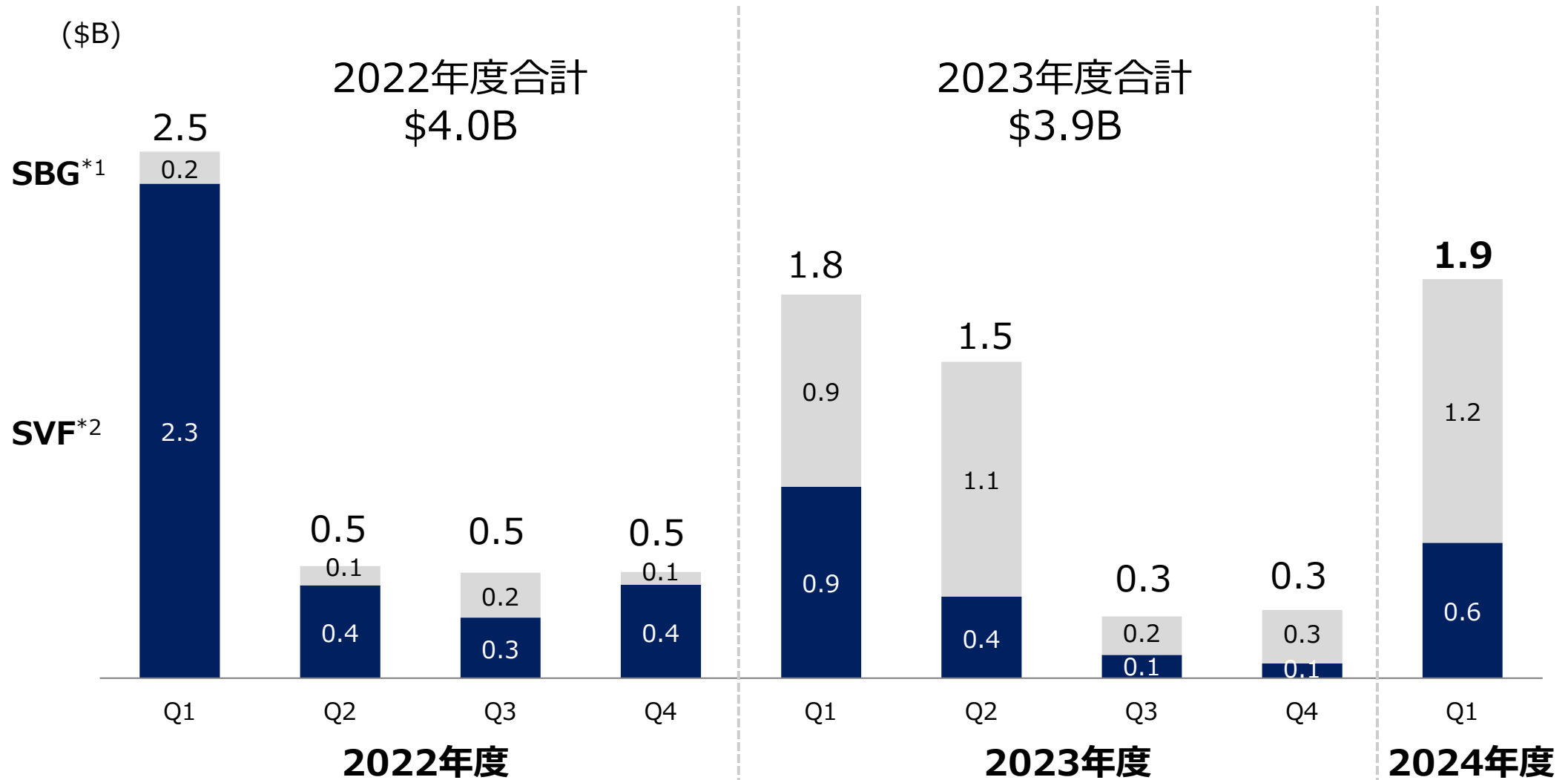


\*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物および債券投資は含む。）

\*2 四半期平均

# 投資額の推移 (SVF+SBG)

## Q1は\$1.9Bの投資を実行



\*1 SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く）+ Berkshire Grey（2023年7月）およびBalyo（2023年10月）の子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。

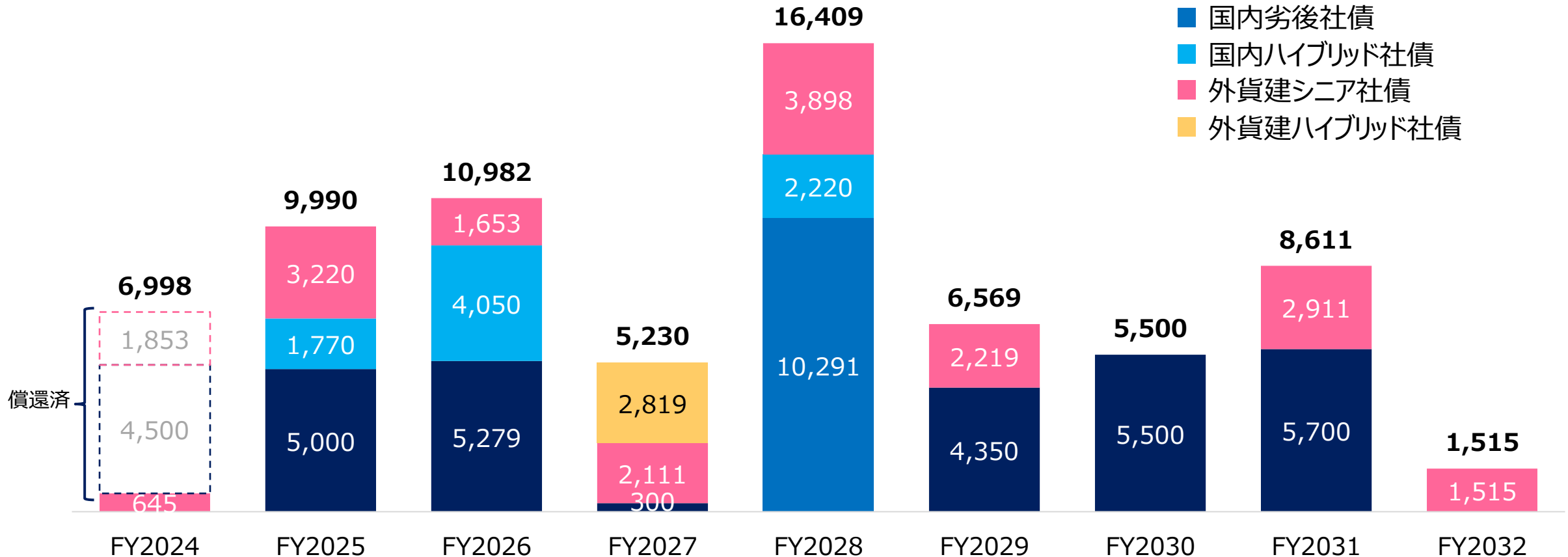
\*2 SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

# 社債償還スケジュール

## 手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施 2024年度償還分はリファイナンス対応済み

(億円)

- 国内シニア社債
- 国内劣後社債
- 国内ハイブリッド社債
- 外貨建シニア社債
- 外貨建ハイブリッド社債



・ 2024年6月末時点発行残高。但し、2024年6月に満期償還した国内シニア社債および7月に発行した外貨建シニア社債を含む。2024年6月償還の国内シニア社債および2024年7月償還の外貨建シニア社債は点線で表示。  
 ・ ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース  
 ・ 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=161.07円、1ユーロ=172.33円にて換算

# 2024年の社債発行

既に1.5兆円相当の調達を実施し、今年度の社債リファイナンスは完了  
 次回の償還は2025年4月

3月	4月	6月	7月
国内 リテール債	国内 ホールセール債	国内 リテール債	外債
5,500億円	1,000億円	5,500億円	3,019億円相当*

**計1.5兆円相当**

**社債償還および  
 アーム取得対価未払金の支払に充当**

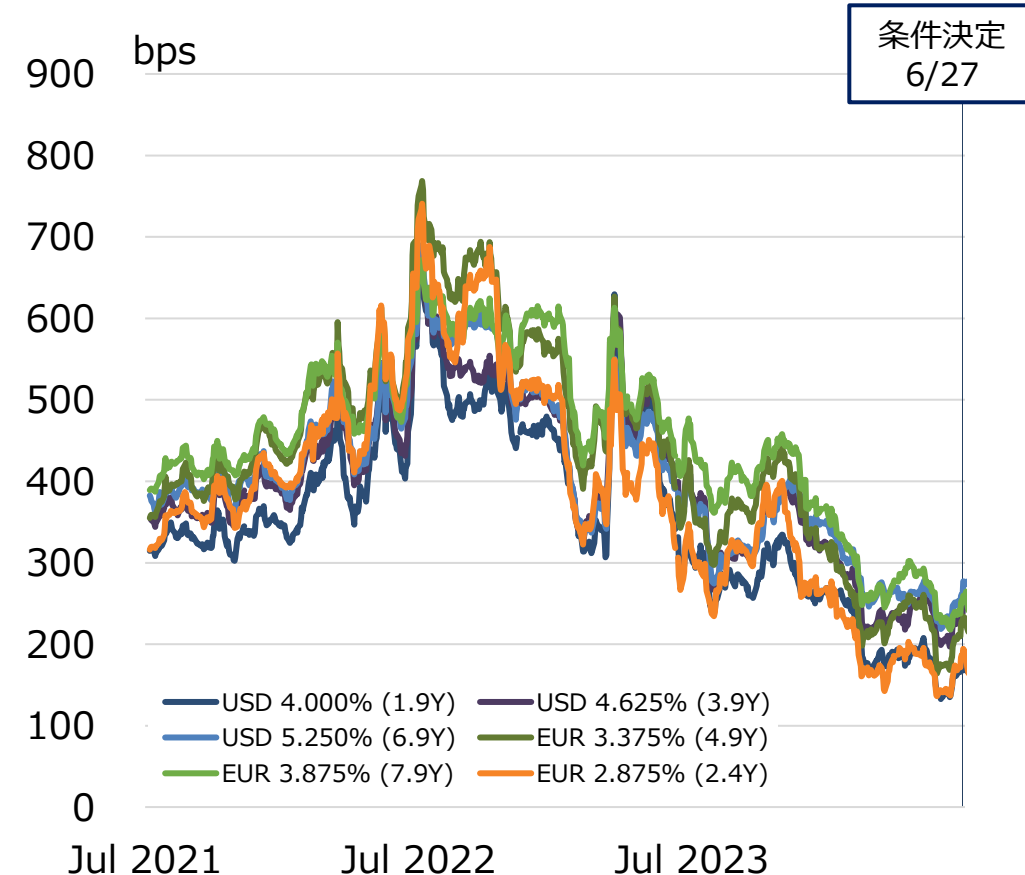
\* スワップレートにて換算

# 外貨建シニア社債の発行（7月）

## 2021年以来3年ぶりの外貨建シニア社債を発行 当社クレジットスプレッドの継続的なタイト化を捉えて起債

<b>発行総額</b>	約\$1.9B（3,019億円相当）*1			
<b>通貨</b>	USD		EUR	
<b>年限</b>	5年	7年	4.5年	8年
<b>発行額</b>	\$400M	\$500M	€450M	€450M
<b>利率*2</b>	6.750%	7.000%	5.375%	5.750%

### 当社外貨建シニア社債スプレッド\*3



\*1 スワップレートにて換算

\*2 ドル建7年債7.000%は円換算2.84%程度、ユーロ建8年債5.750%は円換算3.14%程度。Bloombergに基づく円換算レート（スワップコスト含まず）

\*3 Bloombergより当社作成。Zスプレッド。2024年6月末時点



# 国内リテールシニア債の発行（6月）

## 3月リテール債に続き、強い需要を確認

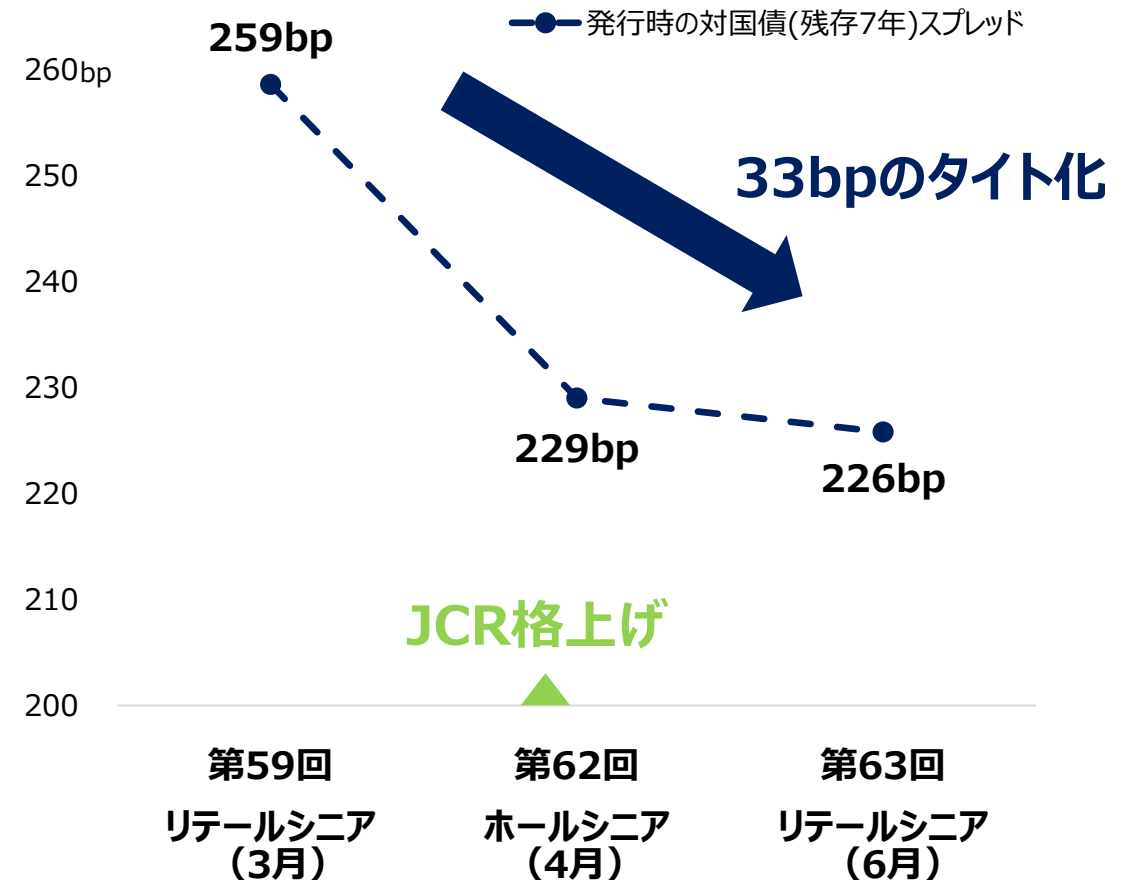
### 第63回 国内リテールシニア社債 (福岡ソフトバンクホークスbond)

発行額	5,500億円
年限	7年
利率	3.03%
販売件数*	約11.5万件
資金用途	社債償還およびアーム未払金の一部

継続的な発行を通じて  
個人投資家の裾野を拡大

\* 販売証券会社からのヒアリングをもとに当社集計

### 発行時スプレッド (直近国内債との比較)



# 投資家エンゲージメント

投資家・アナリストとの積極的な対話を通じて、信頼関係の構築・深耕を目指す  
あらゆるステークホルダーを意識し、コーポレートアクションに反映

## 投資家エンゲージメント体制

日本・米国・英国の3拠点体制  
IR部：計17名\*1

+

他部門・部署も密接にエンゲージメントを実施

### 主要なイベント

- 株主総会
- 決算説明会
- アナリスト向け説明会
- グローバル投資家コール

### ソフトバンクレポートの発刊 (アニュアルレポート)



[https://group.softbank/ir/financials/annual\\_reports/2024](https://group.softbank/ir/financials/annual_reports/2024)

## 個人投資家

### 投資家数

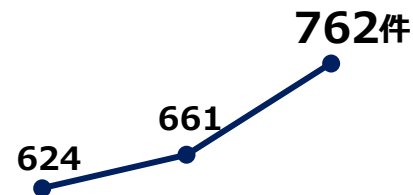
社債投資家  
**70万人**\*2

個人株主  
**16万人**\*3

リテール債継続発行を通じて当社理解を浸透

## 機関投資家

### IR面談件数



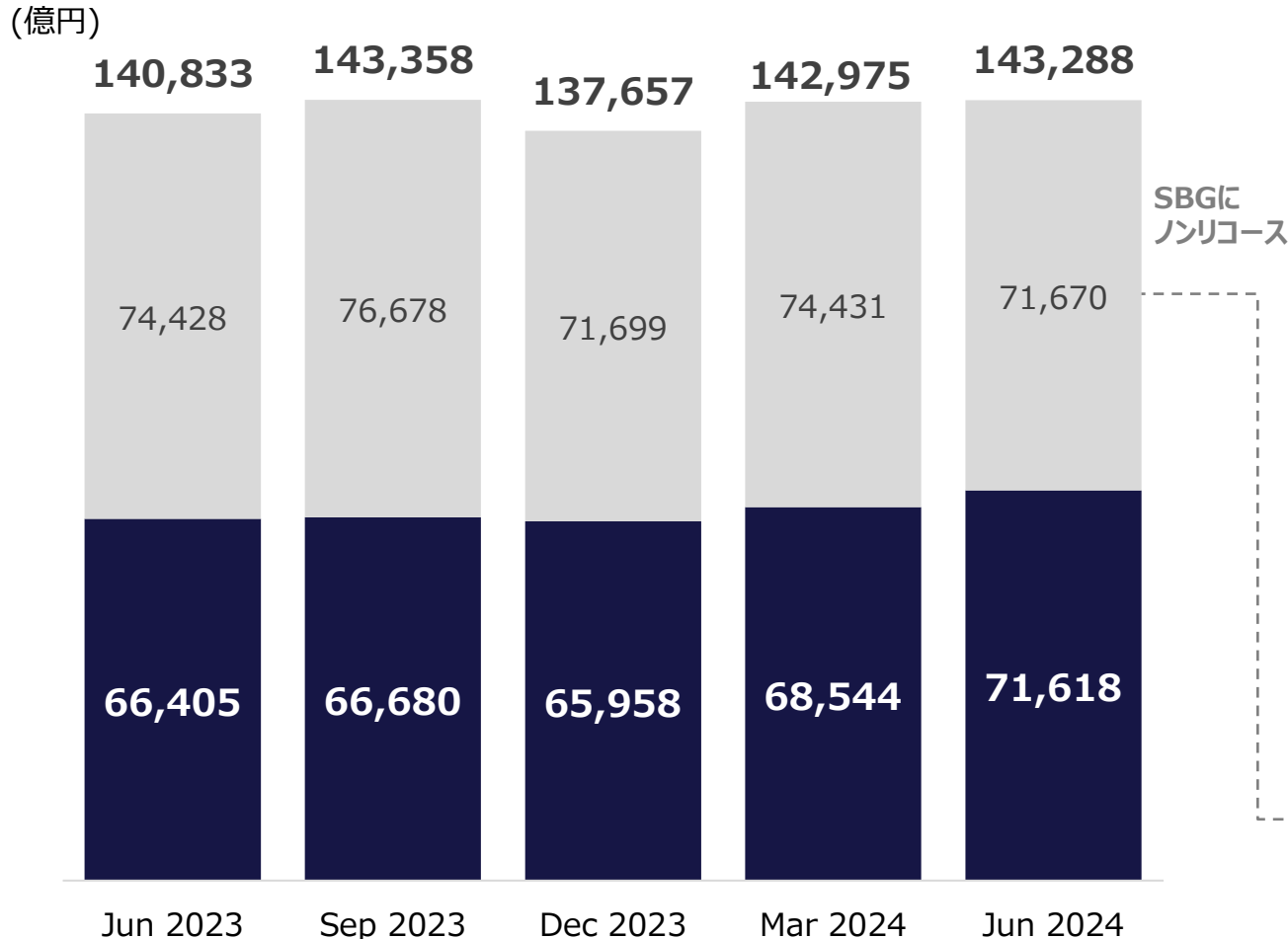
FY2021 FY2022 FY2023

### エンゲージメント施策 (FY2023)

- カンファレンス参加・ノンディールロードショー実施  
国内外エクイティ・デット計62回
- アーム事業説明会

# SBG単体 有利子負債\*1

## 株式先渡契約金融負債の減少によりノンリコース負債は減少も、主に国内債の発行により有利子負債全体はやや増加



2024年3月末からの主な変動要因	
株式先渡契約金融負債の減少	-3,866億円
マージンローンの為替影響	+813億円*2
社債の発行・償還による増加(ネット)	+2,000億円
外債の為替影響	+1,098億円*2

2024年6月末 内訳 (億円)		
	2024年6月末	対3月末
<b>SBG 借入金</b>		
銀行借入	3,302	+25
ハイブリッドローン	1,354	+1
小計	4,656	+27
<b>SBG 社債・CP</b>		
国内シニア債	25,937	+1,946
国内劣後債	10,196	+5
国内ハイブリッド債	7,921	+1
外債	20,525	+1,151
CP	1,680	-85
小計	66,259	+3,018
SBG リース負債	90	-3
<b>子会社 有利子負債</b>		
株式先渡契約金融負債	47,859	-3,866
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	5,250	+281
ソフトバンク株式を活用したマージンローン	4,991	+3
アーム株式を活用したマージンローン	13,570	+821
その他	612	+28
小計	72,282	-2,729
<b>合計</b>	<b>143,288</b>	<b>+313</b>

\*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

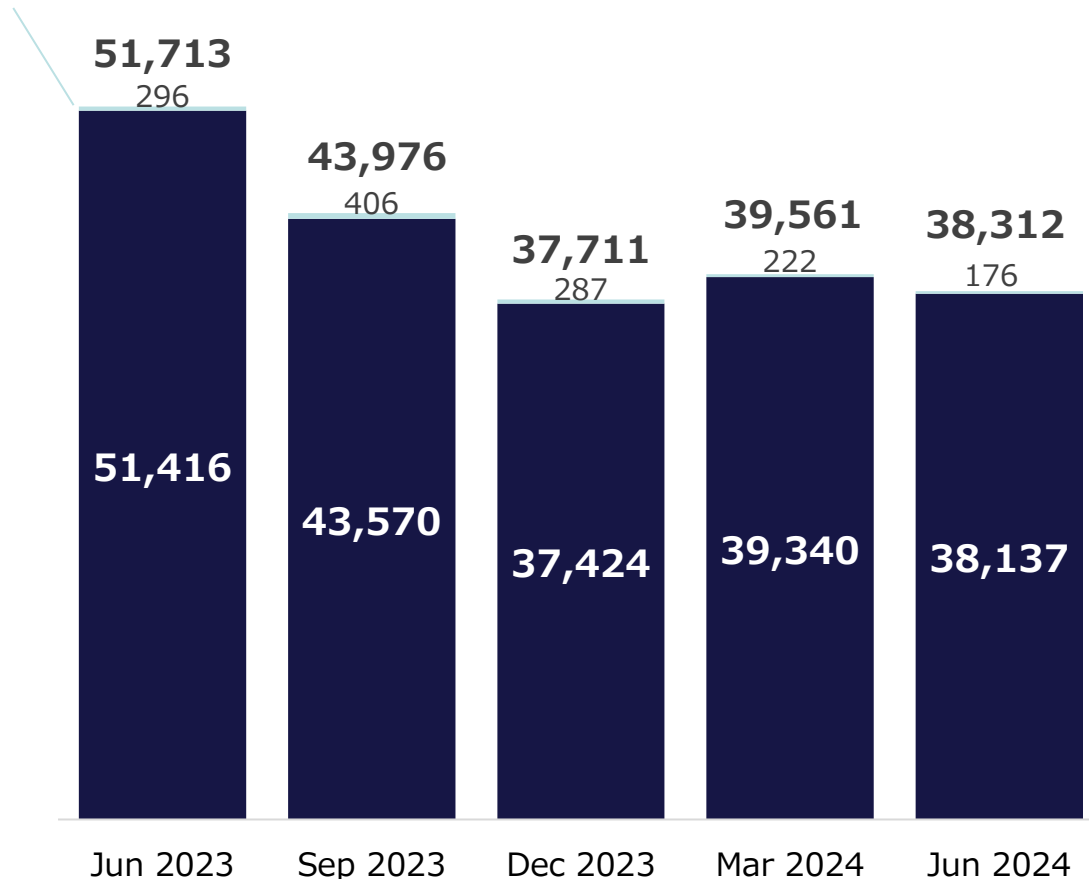
\*2 為替影響は概算値

# SBG単体 手元流動性

## 引き続き潤沢な手元流動性を確保

(億円)

SB Northstar



2024年3月末からの主な変動要因	
増加	減少
・国内債の発行 (+6,500億円)	・Tモバイル株式カラー現金決済 (-5,483億円) *2
・投資先の売却・資金化 (+3,123億円)	・国内債の満期償還 (-4,500億円)
・米ドル預金等の為替影響 (+960億円) *1	・SVF2・LatAmへの拠出金 (-\$0.3B)

(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等) + 債券投資。SBG単体ベース

・ 2023年9月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstarの債券投資を含む

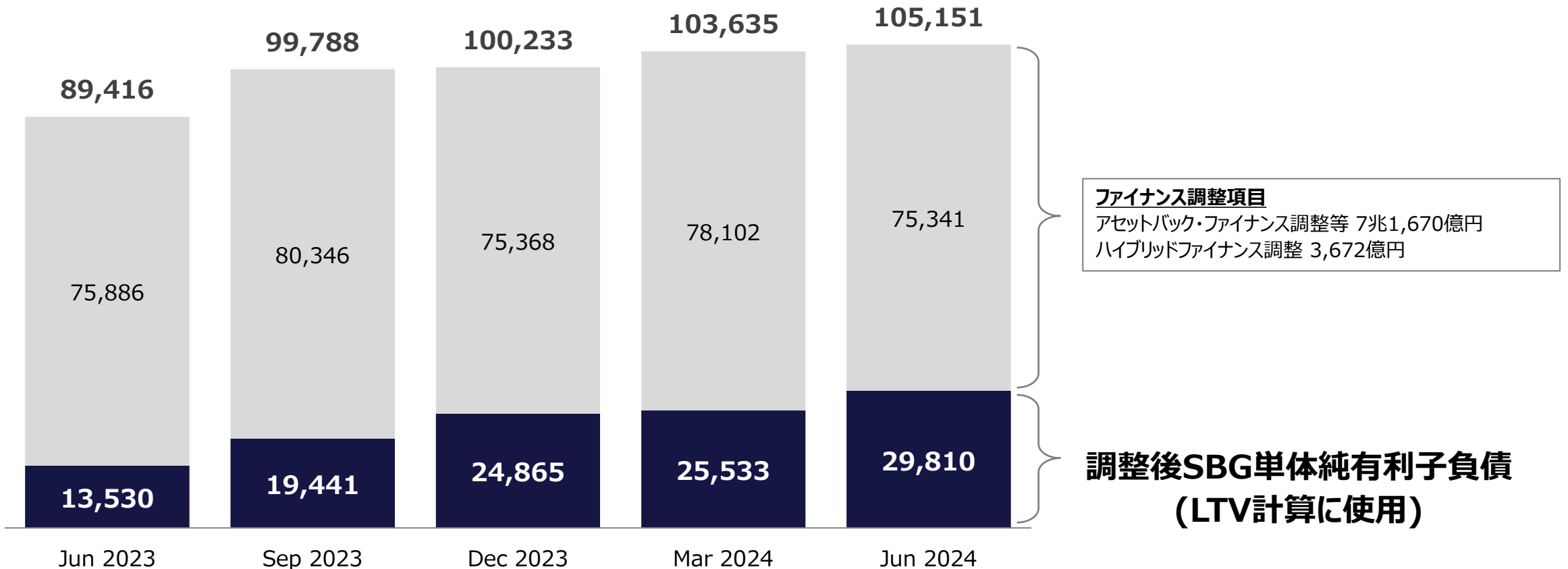
\*1 2024年6月末時点の米ドル預金等の残高に対する為替レートの変動 (概算値)

\*2 2024年6月に実行した現金決済のための支出 (4,102億円) に加え、2024年7月に実行した現金決済のためにQ1に支出した預託金 (1,382億円) を含む。

# SBG単体 純有利子負債

主にSBG単体有利子負債の増加により、調整後純有利子負債は増加

(億円)



(注) 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

# FY2024 調達・運用方針

## 市場環境を注視しながら柔軟に手段と規模を選択

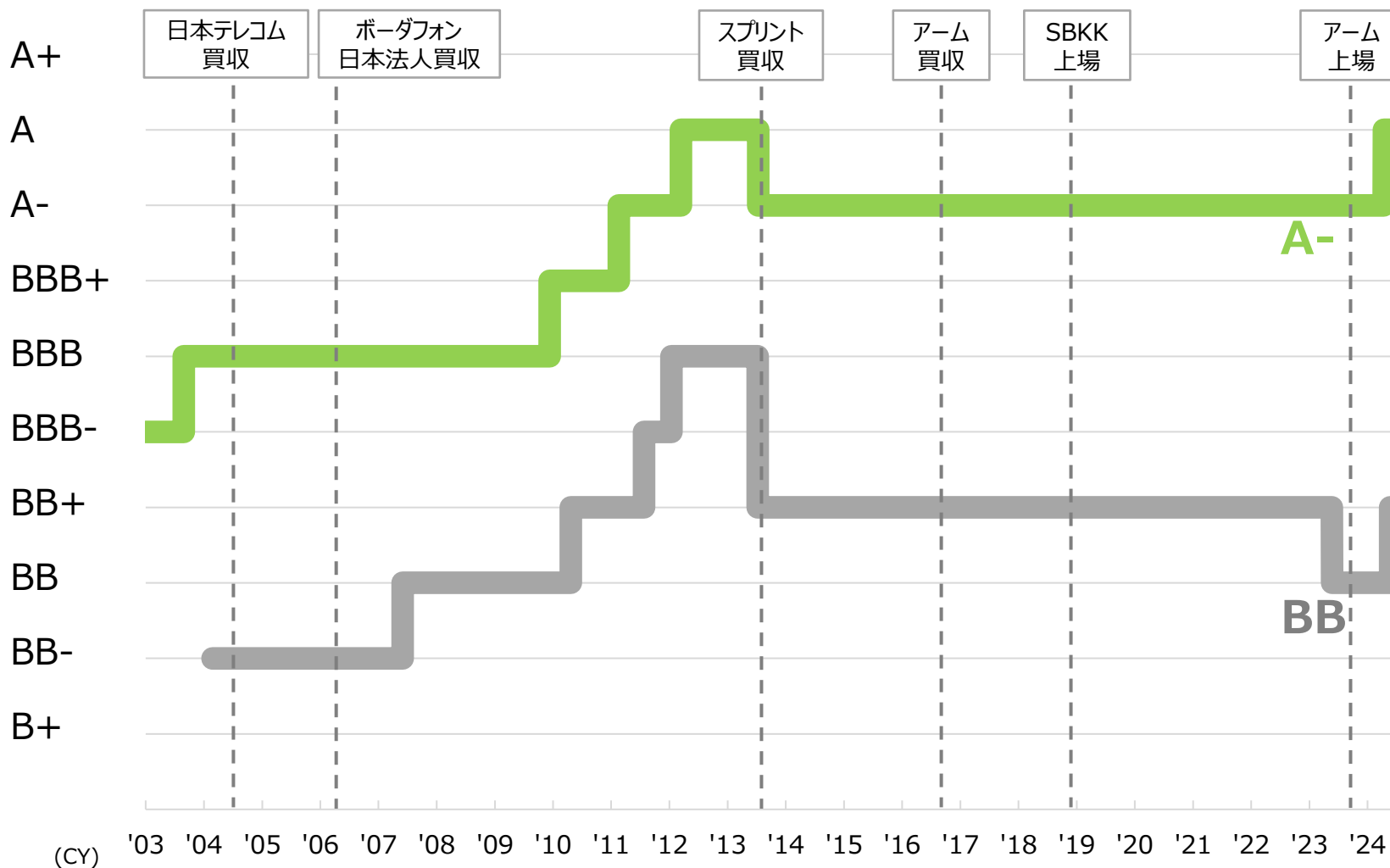
商品	方針
国内債	主にリファイナンスを想定
外債	主にリファイナンスを想定
<b>今年度のリファイナンス完了</b>	
銀行ローン・短期性調達	コミットメントライン <sup>*1</sup> ・金銭信託・CPは継続的にロール
アセットバック・ファイナンス	上場株29兆円 <sup>*2</sup> を活用した調達の多様化を常に検討
ハイブリッド・ファイナンス	主にリファイナンスを想定 (劣後ローン840億円の初回コール日は11月)
余資運用	MMF・国債・社債など運用の多様化を継続

\*1 2024年6月末時点のコミットメントライン枠7,950億円相当は全額未使用

\*2 2024年6月末時点。アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、アリババを含む。アセットバック・ファイナンスを除く。アームの取引対価未払金控除前。

# SBGの格付推移

## 12年ぶりの格上げ



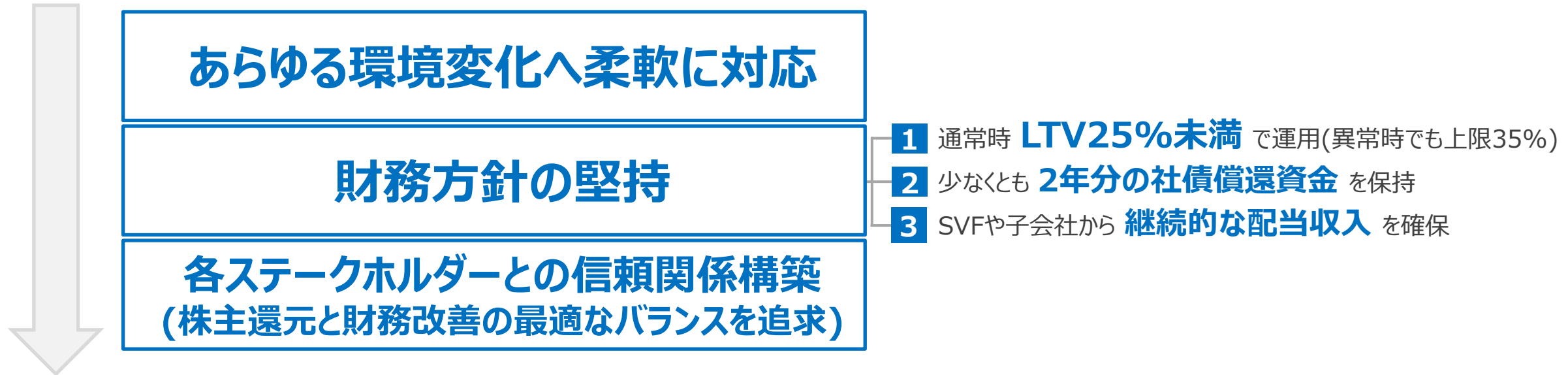
JCR  
**A**  
(安定的)

S&P  
**BB+**  
(安定的)

## わずか1年で回復

(注) 2024年8月6日時点

## 不変の財務原則



## FY24 財務戦略

- 潤沢な手元流動性の有効活用
- 戦略投資を支えるノンリコース調達 of 積極活用
- ポートフォリオのモニタリング強化→回収と再投資

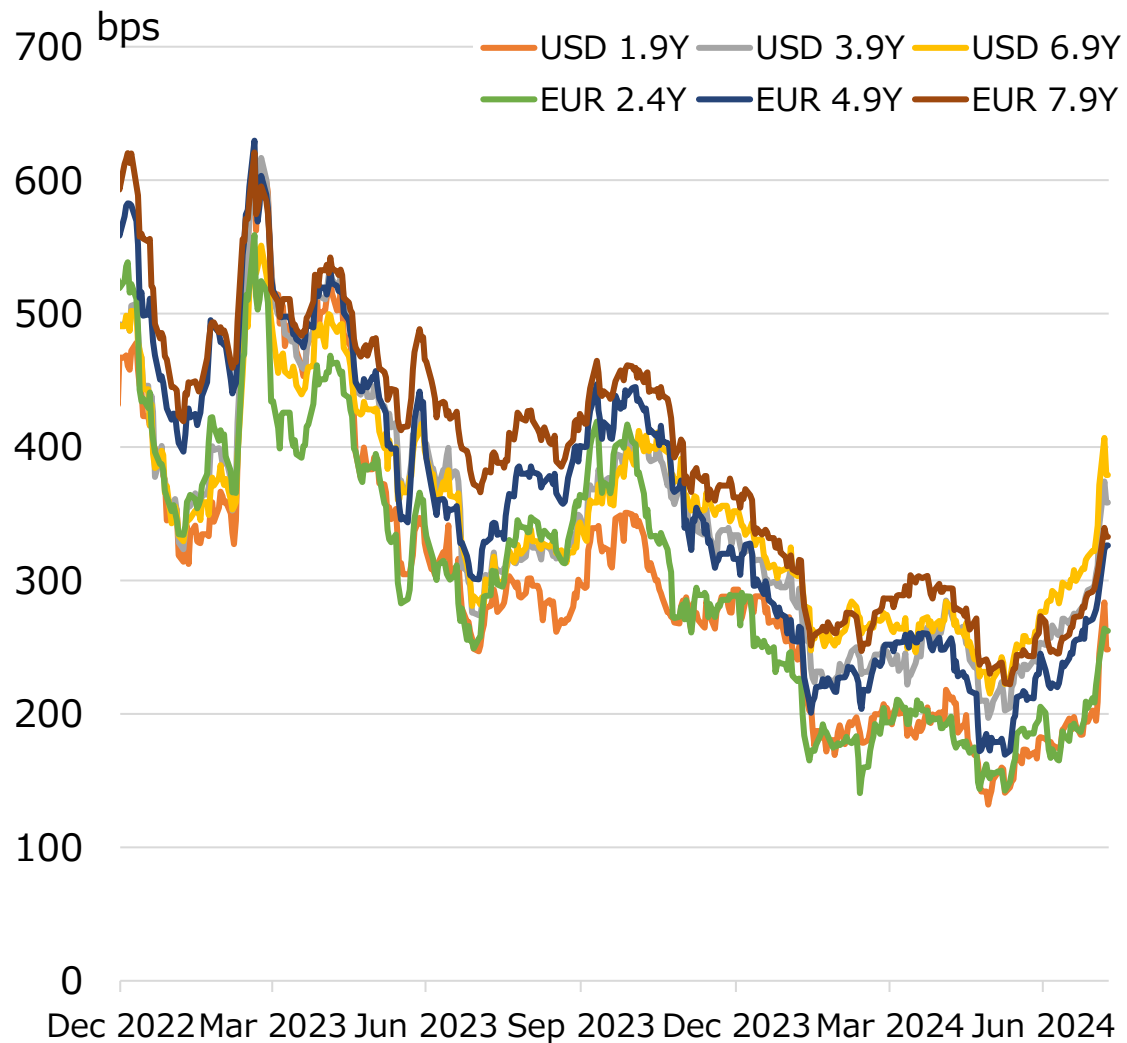


**総額：** **5,000**億円  
(上限)

**取得期間：2024年8月8日～2025年8月7日**

# Appendix

## SBG シニア外債スプレッド



## SBG 5年CDS



(注) 2024年8月6日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成。2021年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

# 2024年6月末：保有株式価値（算出方法）

1USD=161.07円

(兆円)

44.4兆円  
(調整前)

保有株式価値  
(調整後)

保有株式価値  
(調整前)

アセットバック・ファイナンス  
調整額

マージンローン  
1.4兆円

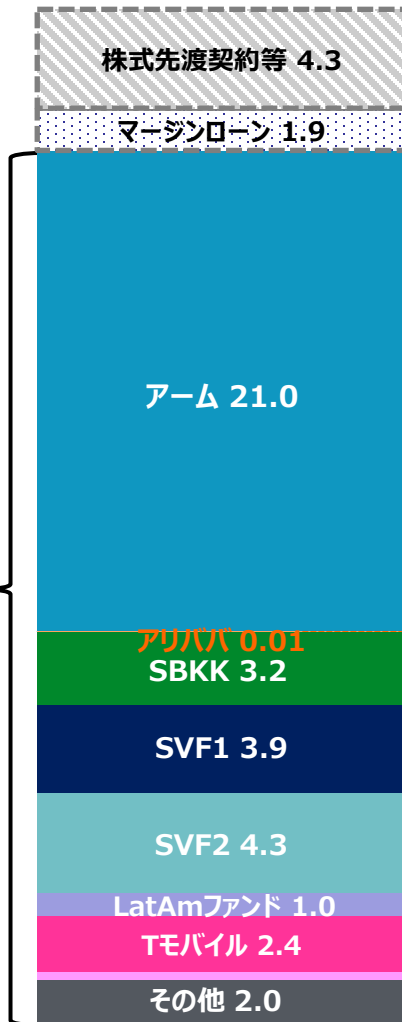
株式先渡契約等  
3.7兆円

マージンローン等  
0.6兆円

カラー取引  
0.5兆円

38.3兆円  
(調整後)

ドイツテレコム  
0.4



21.0兆円 =

0.01兆円 =

3.2兆円 =

3.9兆円 =

4.3兆円 =

1.0兆円 =

2.4兆円 =

0.4兆円 =

22.4兆円 = 保有株式数 923百万株<sup>\*1</sup> × 株価 \$163.62<sup>\*1</sup> - 取引対価 未払金<sup>\*2</sup>

3.7兆円 = 保有株式数 321百万株<sup>\*1</sup> × 株価 \$72.00<sup>\*1</sup>

3.8兆円 = 保有株式数 1,915百万株 × 株価 1,964.5円

3.9兆円 = 各ファンドの保有資産価値相当 × SBG持分 + 成功報酬等

2.4兆円 = 保有株式数 85百万株 × 株価 \$176.18

0.9兆円 = 保有株式数 225百万株 × 株価 €23.48

(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

\*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価

\*2 SVF1からのアーム株式買取に伴う未払金120億米ドル（1.94兆円相当）

Jun 2024

# LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

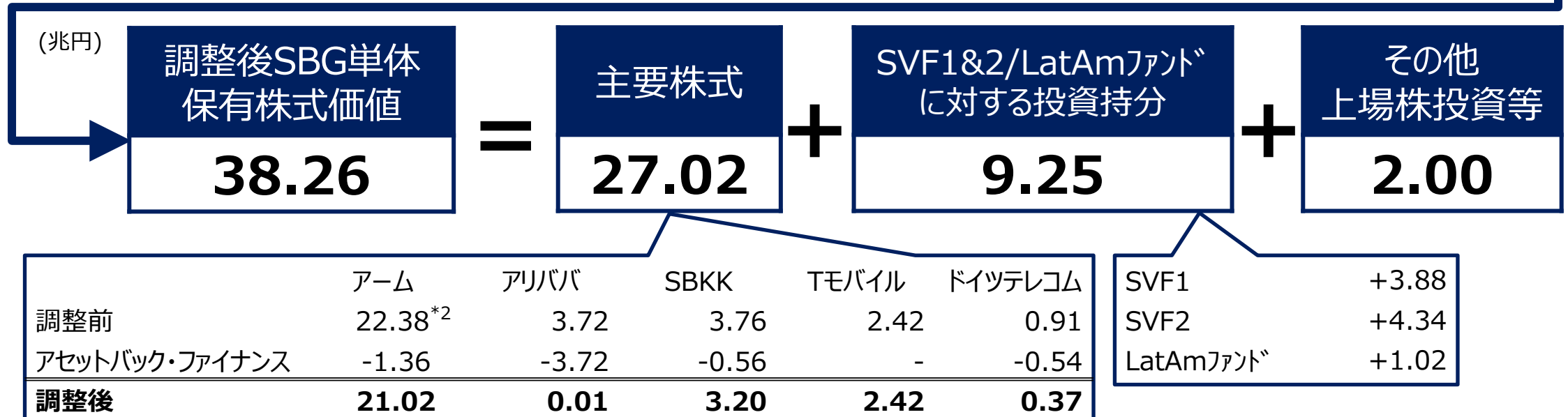
(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

2.98兆円

= 7.8%

(V) 調整後  
SBG単体 保有株式価値\*1

38.26兆円



(注) 2024年6月末時点

\*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

\*2 SBGの保有株式数×Arm株価（24.32兆円）-アーム取引対価未払金（1.94兆円）

# LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
<b>(a) アーム</b>	<b>21.02</b>	
アセットバック・ファイナンス調整およびアーム取引対価未払金控除前	24.32	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アーム取引対価未払金	-1.94	SVF1からのアーム株式取得に伴う未払金（120億米ドル）
アセットバック・ファイナンス調整前	22.38	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価 - SVF1からのアーム株式取得に伴う未払金（120億米ドル）
アセットバック・ファイナンス調整	-1.36	SBGが保有する同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額 （1兆3,570億円）
<b>(b) アリババ</b>	<b>0.01</b>	
調整前	3.72	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-3.72	複数の株式先渡売買契約（カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（2024年6月28日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（3兆7,163億円）
<b>(c) SBKK</b>	<b>3.20</b>	
調整前	3.76	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.56	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,646億円）
<b>(d) SVF1</b>	<b>3.88</b>	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
<b>(e) SVF2</b>	<b>4.34</b>	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
<b>(f) LatAmファンド</b>	<b>1.02</b>	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額等

(注) 2024年6月末時点

# LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	2.42	SBGの保有株式数×同社株価*1
(h) ドイツテレコム	0.37	
調整前	0.91	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.54	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（5,399億円）
(i) その他*2	2.00	上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分
<b>SBG単体 調整後保有株式価値</b>	<b>38.26</b>	<b>(a)～(i)までの合計額</b>

(注) 2024年6月末時点

\*1 Tモバイル株式を活用したカラー取引は、6月末までに現金決済に係る支払いが全額完了。ただし決済の一部は7月に実行されているため、6月末時点では株式先渡契約金融負債870億円を計上。LTV計算においては、6月末時点で全額の支払いが完了したため、当該カラーの現金決済が実行されたのみとし、カラー取引の対象株式全てを保有株式価値に計上。また、株式先渡契約金融負債870億円をSBG単体有利子負債から控除。

\*2 SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債の一部と見なし、SB NorthstarのNAVの算出には含めない。（同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年6月末においていずれもゼロ）

# LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

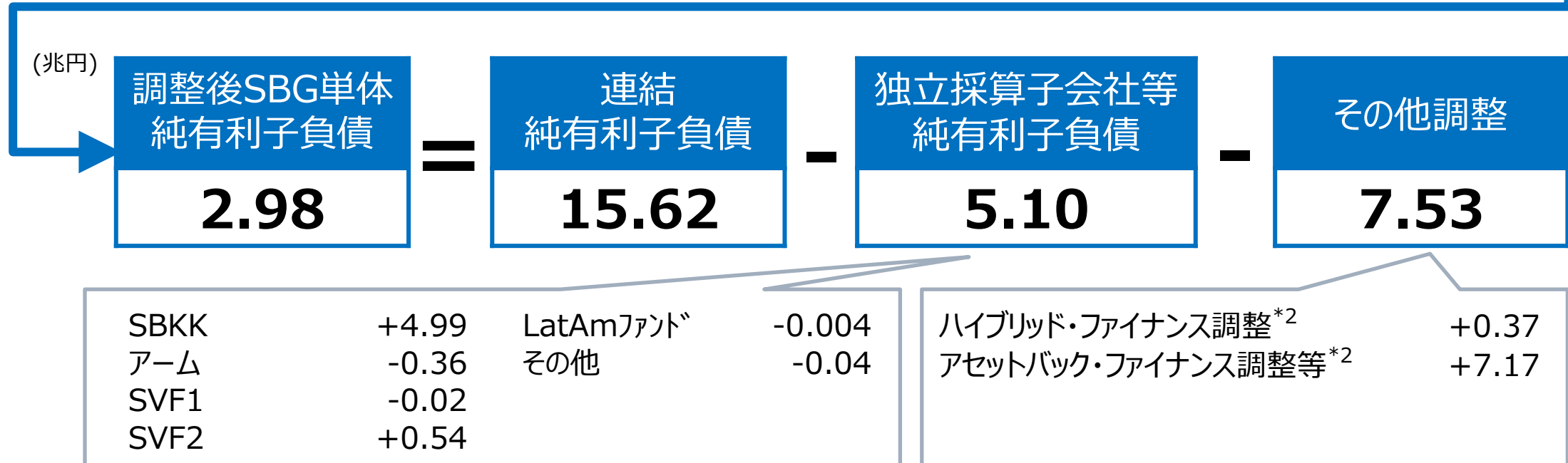
(L) 調整後  
SBG単体 純有利子負債\*1

2.98兆円

=7.8%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

38.26兆円



(注) 2024年6月末時点

\*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

\*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照



# LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

<b>SBG単体 調整前純有利子負債</b>	<b>10.52</b>	<b>連結純有利子負債 - 独立採算子会社等<sup>*1</sup>の純有利子負債</b>
<b>ハイブリッドファイナンス調整</b>	<b>-0.37</b>	ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。
<b>アセットバック・ファイナンス調整等</b>	<b>-7.17</b>	
アーム	-1.36	同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆3,570億円）
SBKK	-0.55	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,525億円）
Tモバイル	-0.09	Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）に係る株式先渡契約金融負債（870億円） <sup>*2</sup>
ドイツテレコム	-0.52	2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（5,250億円）
アリババ	-4.65	アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約（カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債（4兆6,455億円）
<b>SBG単体 調整後純有利子負債</b>	<b>2.98</b>	

(注) 2024年6月末時点

・ 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性

・ 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資

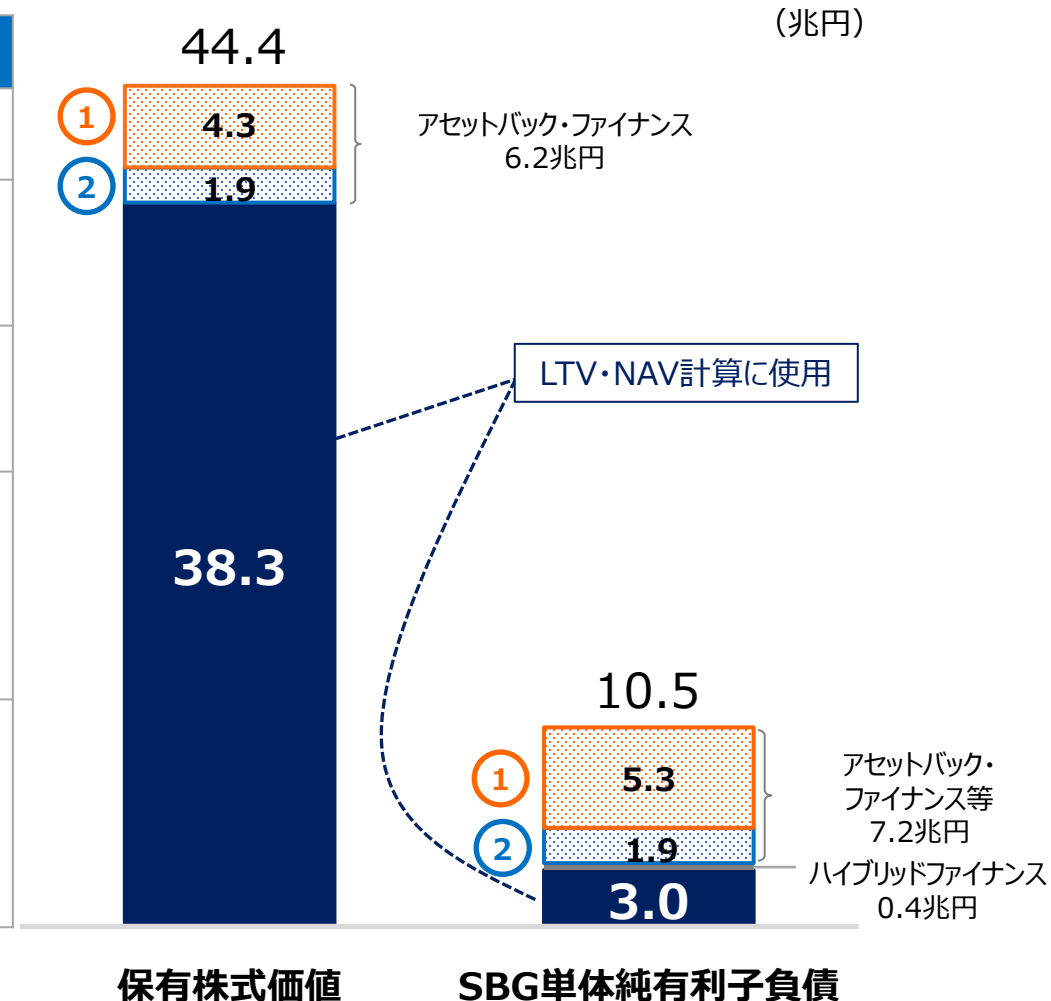
\*1 独立採算子会社等はSB Northstarを含む。ただし、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債に含める。  
（同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年6月末においていずれもゼロ）

\*2 Tモバイル株式を活用したカラー取引は、6月末までに現金決済に係る支払いが全額完了。ただし決済の一部は7月に実行されているため、6月末時点では株式先渡契約金融負債870億円を計上。LTV計算においては、6月末時点で全額の支払いが完了したため、当該カラーの現金決済が実行されたのみなし、カラー取引の対象株式全てを保有株式価値に計上。また、株式先渡契約金融負債870億円をSBG単体有利子負債から控除。

# LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整

ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除  
同時に、決済に必要となるアセット価値をアセットから控除

	① フォワード／カラー	② マージンローン
主な対象株式	アリババ	SBKK／アーム
内容	株式先渡契約* <sup>1</sup> に基づく資金調達（SBGにノンリコース）	株式を担保に借入を行う資金調達（SBGにノンリコース）
デット控除額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスシート計上金額</li> <li>・株価に関係なく不変</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスシート計上金額</li> <li>・株価に関係なく不変</li> </ul>
アセット控除額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額</li> <li>・株価水準によって変動</li> </ul>	返済に必要なアセット相当額（バランスシート上のデット計上額）
株価下落の影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少</li> <li>・追加担保等や期限前返済は不要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要</li> <li>・返済金額は不変</li> </ul>



(注) 2024年6月末時点

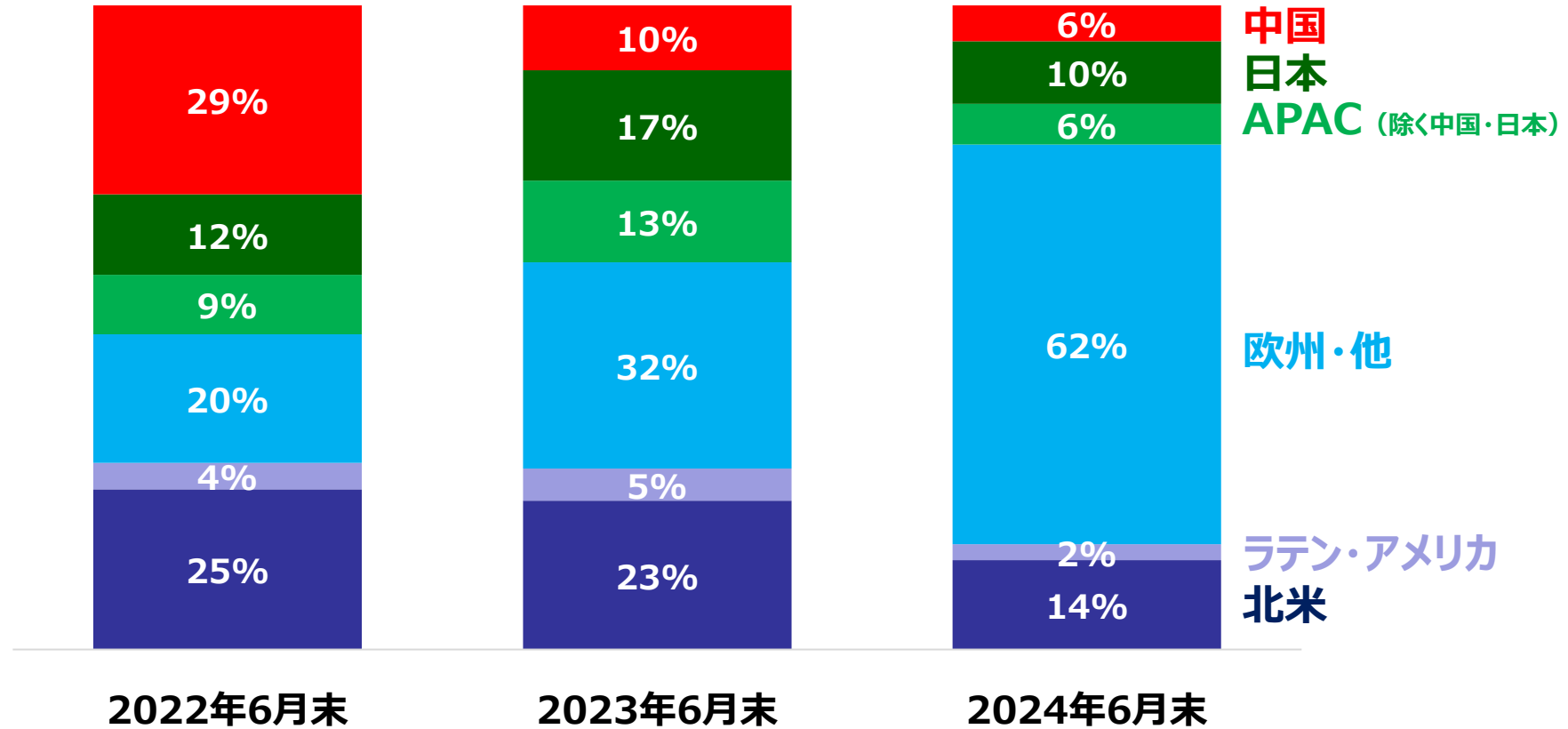
\*1 あらかじめ合意された価格（フォワード）または価格レンジ（カラー）で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

# ポートフォリオの地域分散

中国株式の割合が大幅に減少

アームの価値増により欧州・他の割合が大幅に増加

アセットバック・ファイナンス除く



(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類

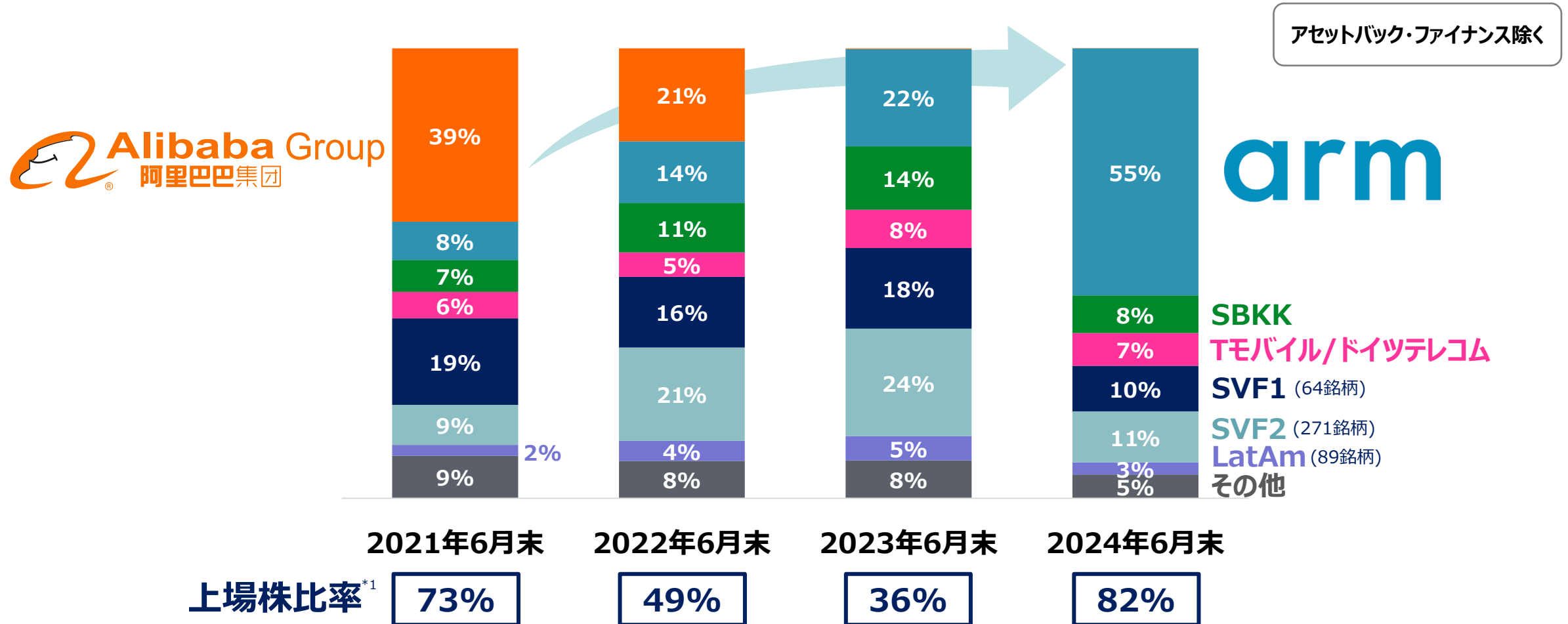
中国：アリババ、SVF1・SVF2（中国相当）およびその他の中国投資の合計、日本：ソフトバンク、SVF1・SVF2(日本相当)およびその他の日本投資の合計

APAC（除く中国・日本）：SVF1・SVF2（中国・日本を除くAPAC相当）およびその他の中国・日本を除くAPAC投資の合計

欧州・他：アーム、ドイツテレコム、SVF1・SVF2（欧州・他相当）およびその他の欧州・他の投資等の合計、ラテンアメリカ：LatAmファンド、SVF1(ラテンアメリカ相当)およびその他のラテンアメリカ投資の合計

北米：Tモバイル、SVF1・SVF2（北米相当）およびその他の北米投資の合計

# 保有株式価値の内訳



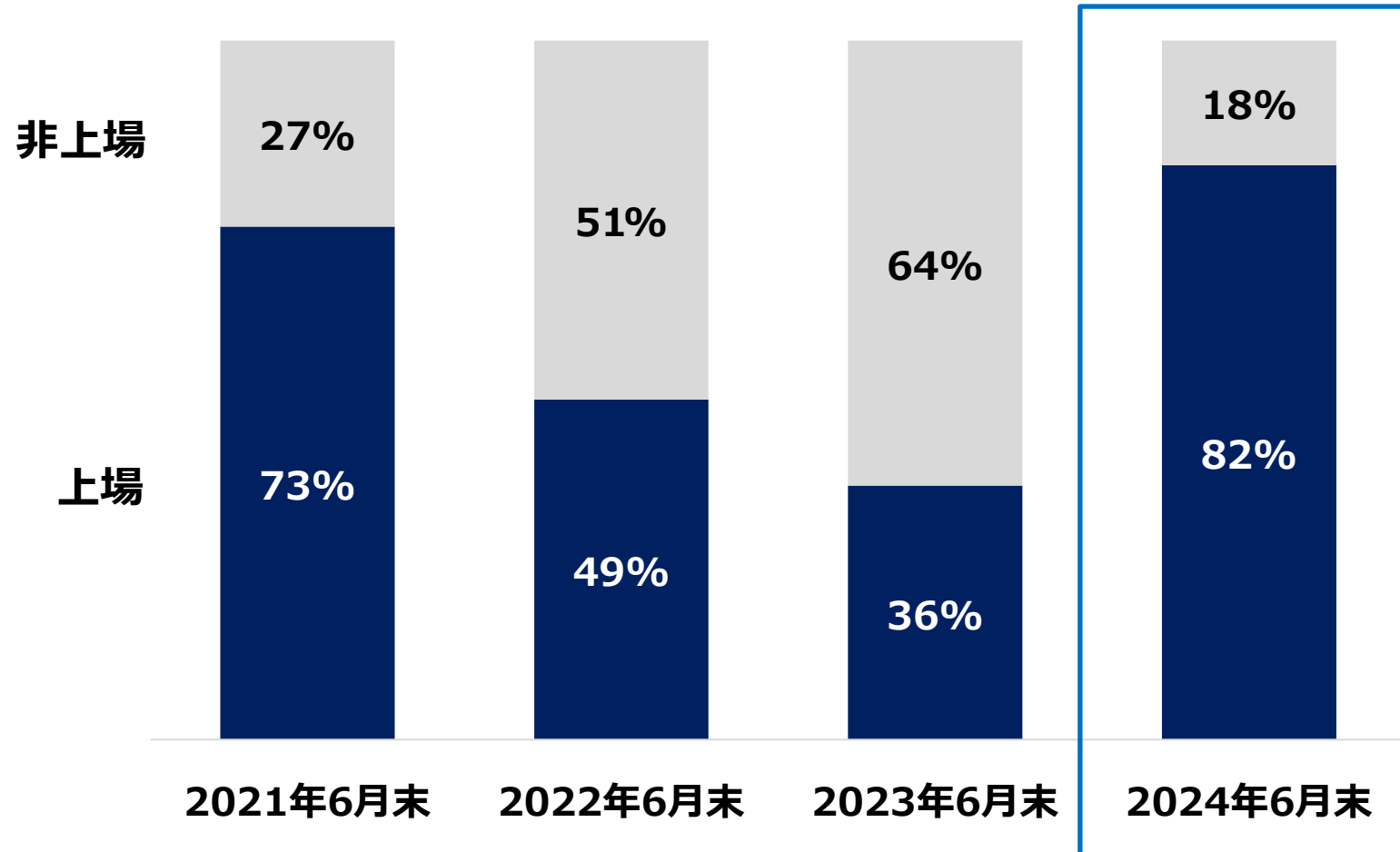
(注) 保有株式価値の各6月末時点の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

\*1 アリババ、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。2024年6月末はアーム含む。  
(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

# 上場株比率

上場株比率は82%。ポートフォリオの流動性はきわめて高い状況

アセットバック・ファイナンス除く



• 上場株比率：アリババ、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。2024年6月末はアーム含む。  
 (ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

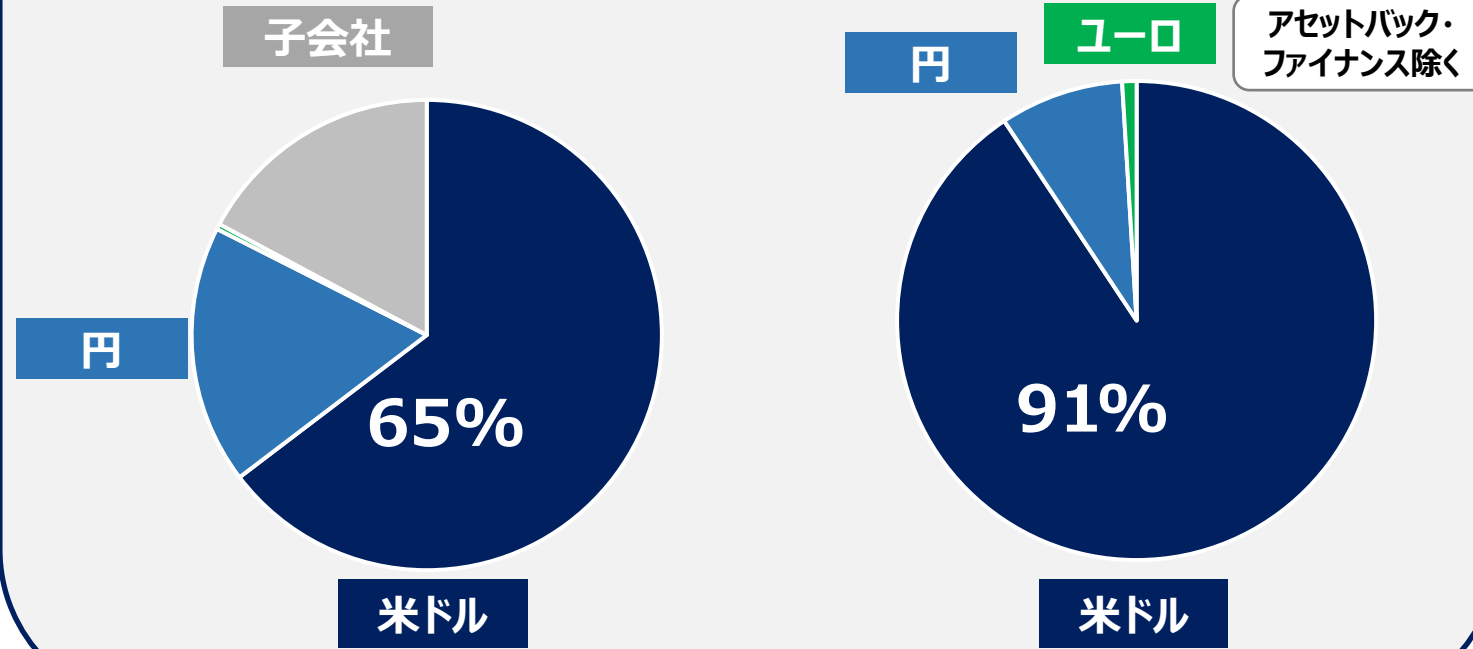
# 通貨内訳

投資と資金化のフローは大半がドルベース、負債は原則同通貨でのリファイナンスを想定

## 投資と資金化

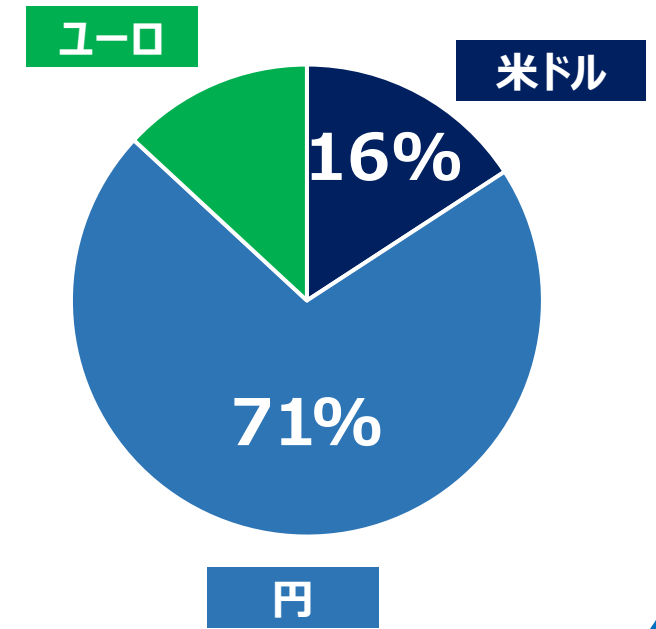
手元流動性：3.8兆円\*1

保有株式価値：38.3兆円\*2



## 負債構成

有利子負債\*3：7.1兆円



(注) 2024年6月末時点。1ドル=161.07円、1ユーロ=172.33円を前提に、円建て換算

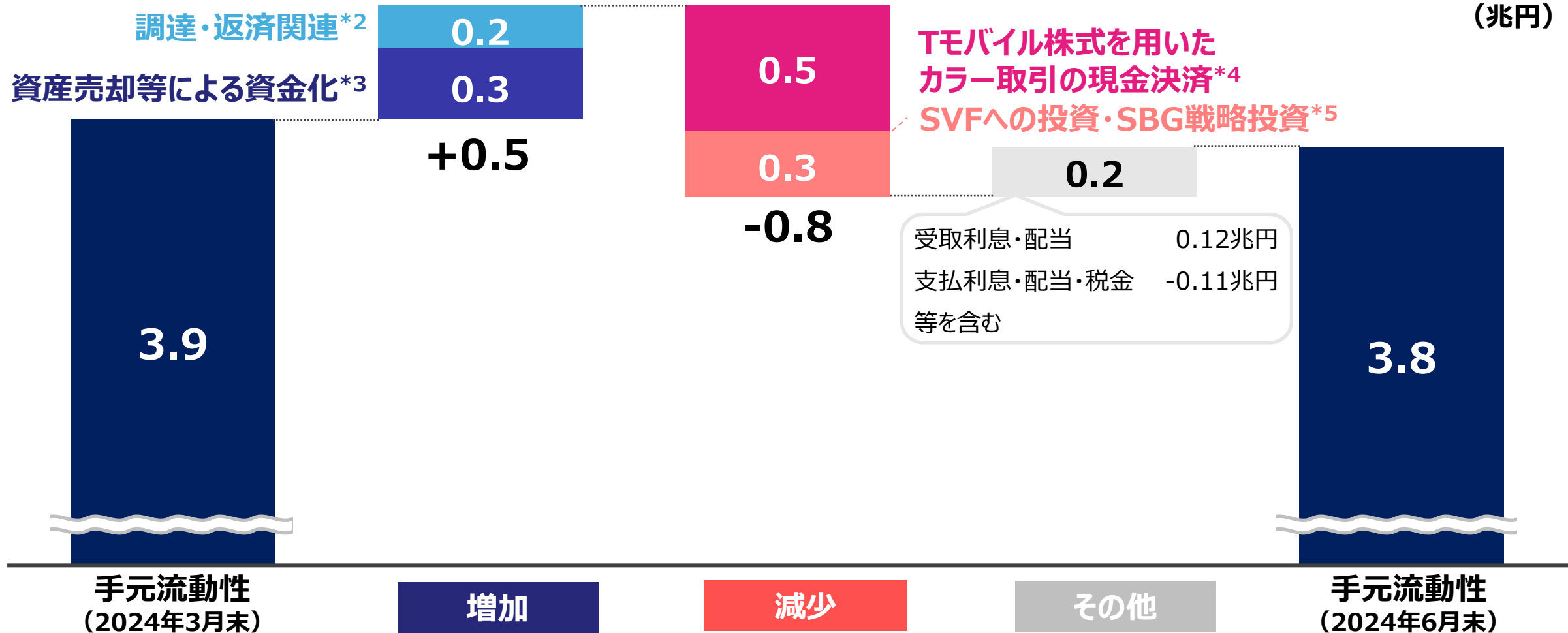
\*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)

\*2 SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体保有株式価値」を参照

\*3 2024年6月末時点のSBG単体有利子負債 (ノンコースの有利子負債及び子会社有利子負債における「その他」を除く)

# 手元流動性増減要因 (FY2024Q1)

投資や現金決済等を実行も、資金化や調達を通じて潤沢な手元流動性\*1を維持



(注) 各四半期の平均レート等により円換算

\*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。)

\*2 調達・返済関連: SBGの社債償還・買入 (国内普通社債 (-¥450.0B) の満期償還等)。SBG社債発行 (+¥650.0B) 等をネットして記載

\*3 資産売却による資金化: Fortress株式、Tモバイル株式の売却を含む

\*4 Tモバイル株式を用いたカラー取引の現金決済: 2024年6月に実行した現金決済のための支出 (- ¥410.2B) に加え、2024年7月に実行した現金決済のためにQ1に支出した預託金 (- ¥138.2B) を含む。

\*5 SVF投資・SBG戦略投資: SVF投資額 (-\$0.6B) およびSBG戦略投資額 (-\$1.2B) の合計。SVF投資額: SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。SBG戦略投資額: SBGおよび主な100%子会社からの投資額 (米国債への投資を除く)。グループ内取引に伴う投資額を除く。

# 連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債\*1

(単位:億円)

	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024
<b>SBG単体</b>	140,833	143,358	137,657	142,975	<b>143,288</b>
うち、SB Northstar	-	-	-	-	-
<b>SVF1&amp;2、LatAmファンド</b>	14,199	5,422	5,132	5,479	<b>5,831</b>
<b>ソフトバンク事業</b>	62,406	63,260	64,719	63,211	<b>66,420</b>
<b>その他（アーム等）</b>	1,646	1,898	1,839	1,956	<b>461</b>
<b>合計</b>	<b>219,085</b>	<b>213,937</b>	<b>209,347</b>	<b>213,620</b>	<b>215,999</b>

連結手元流動性\*2

(単位:億円)

	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024
<b>SBG単体</b>	51,713	43,976	37,711	39,561	<b>38,312</b>
うち、SB Northstar	296	406	287	222	<b>176</b>
<b>SVF1&amp;2、LatAmファンド</b>	1,129	796	657	1,760	<b>727</b>
<b>ソフトバンク事業</b>	15,348	17,833	18,650	17,923	<b>16,507</b>
<b>その他（アーム等）</b>	3,888	4,510	4,693	5,523	<b>4,261</b>
<b>合計</b>	<b>72,077</b>	<b>67,115</b>	<b>61,710</b>	<b>64,768</b>	<b>59,808</b>

連結純有利子負債\*3

(単位:億円)

	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024	Jun 2024
<b>SBG単体</b>	89,120	99,381	99,946	103,413	<b>104,976</b>
うち、SB Northstar	-296	-406	-287	-222	<b>-176</b>
<b>SVF1&amp;2、LatAmファンド</b>	13,070	4,626	4,476	3,719	<b>5,104</b>
<b>ソフトバンク事業</b>	47,058	45,427	46,069	45,287	<b>49,913</b>
<b>その他（アーム等）</b>	-2,241	-2,612	-2,854	-3,567	<b>-3,801</b>
<b>合計</b>	<b>147,007</b>	<b>146,822</b>	<b>147,637</b>	<b>148,852</b>	<b>156,191</b>

\*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

\*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。2023年9月末以降の手元流動性に債券投資が含まれるが、2023年9月末は国債投資のみ。PayPay銀行の手元流動性は含まず、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資（2023年12月末以降）を含む。

\*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ



QUARTER ENDED JUNE 30, 2024

# Investor Briefing

## SoftBank Vision & LatAm Funds

---

**NAVNEET GOVIL**

CFO, SB Investment Advisers & SB Global Advisers

# Important Information (1 of 2)

---

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund 1” or “SVF1”) or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the “LatAm Funds”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF2” or the “Vision Fund 2”), managed by SB Global Advisers Limited (“SBGA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund 1 is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund 1 or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund 1, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund 1, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund 1 may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund 1, or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

# Important Information (2 of 2)

---

Vision Fund 1 performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund 1's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund 1 performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund 1 as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund 1. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund 1 in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund 1 or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

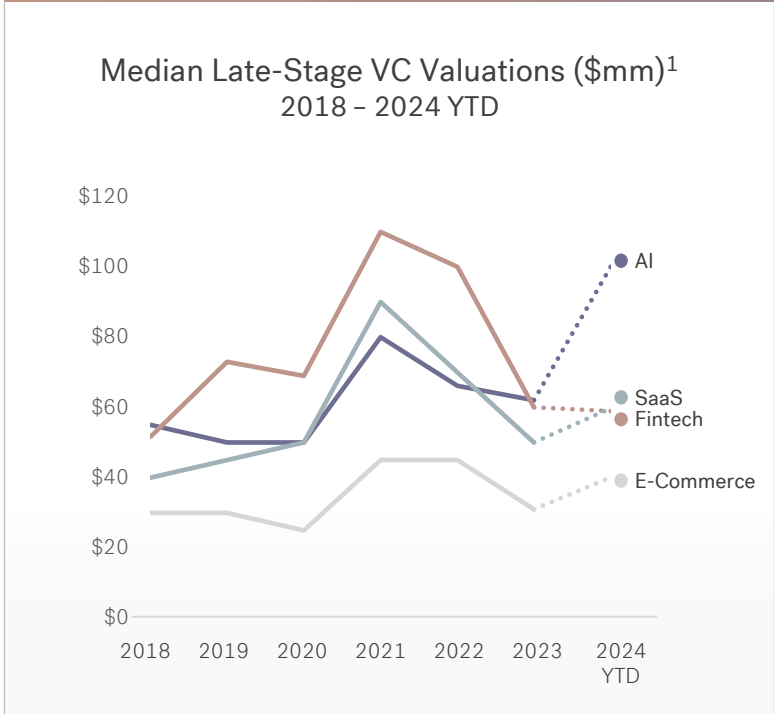
Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund 1, Vision Fund 2, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund 1's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

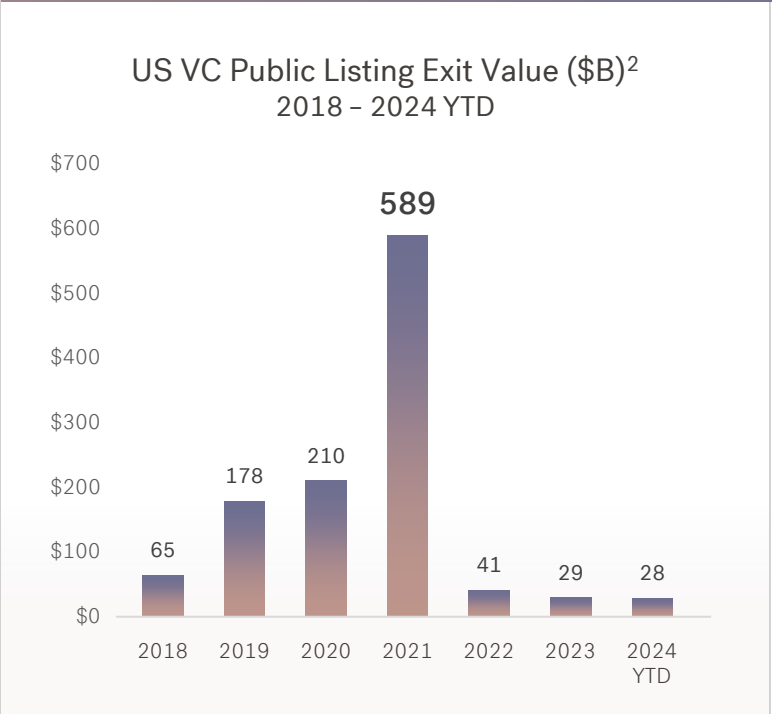
# Venture Capital Cycle Remains Under Pressure

## Private Valuations, Excluding AI, Remain Subdued



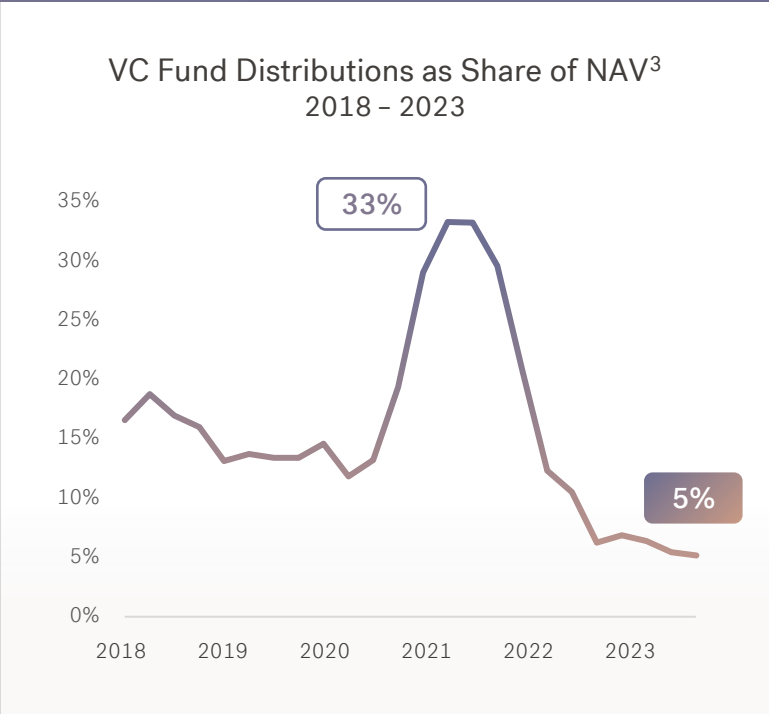
Valuations remain below 2021 levels in key verticals – except for AI

## Challenged Exit Environment



Sharp decline in exits since 2021, with only a modest recovery projected for 2024

## Distributions Hit Decade Low



Distributions as a share of NAV for VC funds down significantly from 2021 peak

Footnotes:  
 1. Source: Pitchbook: Q1 2024 US VC Valuations Report. Data represent median late-stage pre-money valuations. "2024 YTD" figures as of March 31, 2024.  
 2. Source: Pitchbook: Q2 2024 PitchBook-NVCA Venture Monitor. "2024 YTD" figures as of June 30, 2024.  
 3. Source: Pitchbook: Q2 2024 PitchBook-NVCA Venture Monitor. Data represent VC funds aged 5-10 years through December 31, 2023.

QUARTERLY FAIR VALUE PERFORMANCE<sup>1</sup>SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:  
INVESTOR BRIEFINGQuarterly  
Performance

As of June 30, 2024

	+\$2.8B SVF1	\$(2.6B) SVF2	\$(0.1B) LATAM	+\$0.2B COMBINED
PUBLIC	+\$1.4B	\$(1.1B)	+\$0.0B	+\$0.4B
PRIVATE	+\$1.4B	\$(1.5B)	\$(0.1B)	\$(0.2B)
	Public gains driven by <b>Coupang</b> , up 18% QoQ.  Private gains driven by <b>ByteDance</b> , demonstrating continued strong performance in its core China business.	Public losses driven by <b>AutoStore</b> , down 37% QoQ.  Private losses impacted by re-rating of public <b>FinTech and SaaS</b> multiples.	Foreign currency depreciation a primary factor in <b>muted public and private fair value movements</b> .	

## Footnotes:

1. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of the SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds, together the "Combined Funds", between April 1, 2024, and June 30, 2024. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges, and dividend income received. Combined figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or LatAm Fund investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to [latinamericafund.com/portfolio](http://latinamericafund.com/portfolio) for a complete list of LatAm Fund investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

SoftBank  
Vision Fund 1SoftBank  
Vision Fund 2SoftBank  
LatAm FundsCombined<sup>5</sup>Total Commitments<sup>1</sup>

\$98.6B

\$59.8B

\$7.8B

\$166.2B

Acquisition Cost<sup>2</sup>

\$87.8B

\$54.2B

\$7.4B

\$149.4B

Cumulative Gross  
Investment Gains/(Losses)<sup>2</sup>

\$21.7B

\$(22.9B)

\$(1.2B)

\$(2.4B)

Total Fair Value<sup>3</sup>

\$109.5B

\$31.3B

\$6.2B

\$147.0B

Distributions<sup>4</sup>

\$51.5B

\$9.2B

\$0.4B

\$61.0B

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:  
INVESTOR BRIEFINGPerformance  
Snapshot

As of June 30, 2024

## Footnotes:

1. Effective September 27, 2023, the Manager may allocate undrawn Commitments from SVF2 to the LatAm Funds, up to the amount of \$4B. In such circumstances, the total commitment to SVF2 will be reduced. On October 3, 2023, a transfer of commitment amounting to \$200mm was made from SVF2 to the LatAm Funds, reducing the total commitment of SVF2 to \$59.8B and increasing the total commitment of the LatAm Funds to \$7.8B. Effective July 9, 2024, the commitment of SVF2 has been increased by \$1B, to \$60.8B.
2. Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to June 30, 2024. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.19x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon (PEC) divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund Inception to June 30, 2024. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of June 30, 2024.
3. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of June 30, 2024.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to June 30, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.
5. Combined figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

# Public Investments Overview

## Top 10 Public Investments by Fair Value | As of June 30, 2024

SVF1 SVF2 LATAM

# Current Investments<sup>1</sup>

39

Unrealized FV – Public<sup>2</sup>











\$20.7B

% of Total Unrealized FV<sup>3</sup>

27%

Quarterly FV Change<sup>4</sup>

+\$0.4B

INVESTMENT	QUARTERLY FV CHANGE (\$MM) <sup>4</sup>	FV (\$B) <sup>2</sup>	NTM CONSENSUS REVENUE GROWTH <sup>5</sup>	CURRENT MARKET CAP (\$B) <sup>6</sup>	PEAK MARKET CAP (\$B) <sup>7</sup>
 coupang	+\$1,105	\$7.3	24%	\$37.5	\$86.5
 DiDi	+\$300	\$4.0	9%	\$20.0	\$79.1
 Grab	+\$172	\$1.4	16%	\$14.0	\$33.7
 Full Truck Alliance 满帮 <sup>8</sup>	+\$163	\$1.2	24%	\$8.4	\$22.3
 inter	+\$30	\$0.4	71%	\$2.7	\$6.2 <sup>9</sup>
 roivant	+\$3	\$0.8	22%	\$7.8	\$10.4
 DELIVERY	\$(40)	\$0.4	17%	\$3.5	\$6.3
 DOORDASH	\$(107)	\$0.5	18%	\$44.5	\$84.4
 symbotic	\$(197)	\$0.7	40%	\$20.6	\$31.6
 AutoStore	\$(871)	\$1.6	9%	\$4.0	\$18.0
Other Investments	\$(189)	\$2.4	8% <sup>10</sup>		

### Footnotes:

1. Current Investments includes publicly listed portfolio companies that have not been fully Realized as of June 30, 2024.
2. "Unrealized FV" and "FV" are the Unrealized value of the Combined Funds' stakes as of June 30, 2024. Total figures may differ due to rounding.
3. % of Total Unrealized FV is the sum of the current public portfolio companies' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total Unrealized FV as of June 30, 2024.
4. Quarterly FV Change is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges, and dividend income received. Total figures may differ due to rounding.

5. Analyst consensus revenue growth expectations for the next twelve months. Source: CapIQ.

6. Market capitalization as of June 30, 2024. Source: CapIQ.

7. Highest historical market capitalization from IPO until June 30, 2024. Source: CapIQ.

8. Full Truck Alliance is both an SVF1 and SVF2 investment.

9. Highest historical market capitalization for Inter was achieved when the company was previously listed as Bacon Inter on Brazil's B3 stock exchange.

10. Represents the median for other publicly listed Investments, excluding those that are pre-revenue, de-listed, or with a market cap <\$100mm. Source: CapIQ.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized FV and FV do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based.

Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Projected revenue growth presented herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of industry analysts and was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. Peak market cap is shown for illustrative purposes only and SBIA is not implying, and it should not be assumed, that the company will meet or exceed its peak market cap in the future.

# Coupang & DiDi Update

As of June 30, 2024

**coupang**

**\$1.7B**  
Unrealized Cost<sup>1</sup>

**\$7.3B**  
Unrealized Fair Value<sup>2</sup>

**20%**  
Ownership<sup>3</sup>

## Share Price Movement<sup>4</sup>

April 1, 2024 to June 30, 2024



## QUARTERLY FV CHANGE<sup>5</sup>

**+\$1,105mm**

## RECENT DEVELOPMENTS

Net quarterly revenues reach \$7.1B, up 28% YoY<sup>6</sup>

Plans to raise subscription service pricing by 58%, projected to drive increased profit margin<sup>7</sup>

**DiDi**

**\$12.1B**  
Unrealized Cost<sup>1</sup>

**\$4.0B**  
Unrealized Fair Value<sup>2</sup>

**20%**  
Ownership<sup>3</sup>

## Share Price Movement<sup>4</sup>

April 1, 2024 to June 30, 2024



## QUARTERLY FV CHANGE<sup>5</sup>

**+\$300mm**

## RECENT DEVELOPMENTS

Revenue rose 36% in 2023, and market share increased to ~75% in China<sup>8</sup>

Hong Kong re-listing timeline reportedly under discussion<sup>9</sup>

### Footnotes:

1. Unrealized Cost is the unrealized acquisition cost from the Combined Funds' Inception to June 30, 2024.
2. Unrealized Fair Value is the unrealized value of the Combined Funds' stakes as of June 30, 2024.
3. Ownership % is the ownership percentage based on the Combined Funds' stakes and total shares outstanding as of June 30, 2024.
4. Source: CapIQ.

5. Quarterly FV Change is before tax & expenses, includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related hedges, & dividend income received.
6. Source: Coupang 2024 First Quarter Earnings.
7. Source: The Korea Times: Coupang increases membership fees by 58%.
8. Source: Reuters: China's Didi swings to profit in fourth quarter.
9. Source: South China Morning Post: Chinese ride-hailing giant Didi Chuxing says it has no timetable for Hong Kong IPO.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized Fair Value does not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. The share price movement shown in the graph above is only for the quarter ending 30 June 2024 and does not reflect the performance of Vision Fund 1's investment in the company.



# Grab & AutoStore Update

As of June 30, 2024



**\$1.7B**  
Unrealized Cost<sup>1</sup>

**\$1.4B**  
Unrealized Fair Value<sup>2</sup>

**10%**  
Ownership<sup>3</sup>

## Share Price Movement<sup>4</sup>

April 1, 2024 to June 30, 2024



## QUARTERLY FV CHANGE<sup>5</sup>

**+\$172mm**

## RECENT DEVELOPMENTS

Revenues increased 24% YoY, as of March 2024 Quarter<sup>6</sup>

Adjusted EBITDA reaches an all-time high in the March quarter, with full-year guidance revised upward by more than 35%<sup>6</sup>



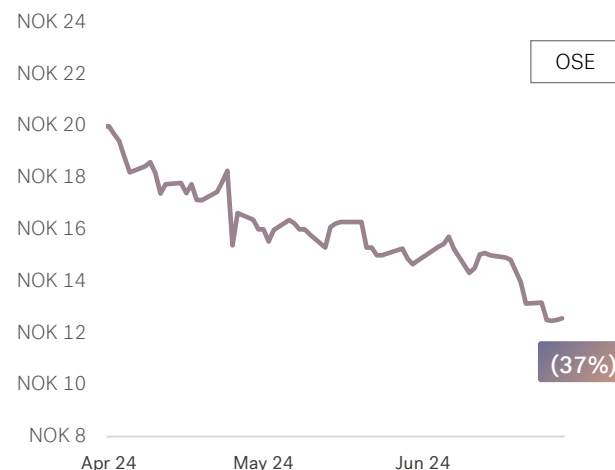
**\$2.8B**  
Unrealized Cost<sup>1</sup>

**\$1.6B**  
Unrealized Fair Value<sup>2</sup>

**38%**  
Ownership<sup>3</sup>

## Share Price Movement<sup>4</sup>

April 1, 2024 to June 30, 2024



## QUARTERLY FV CHANGE<sup>5</sup>

**\$(871mm)**

## RECENT DEVELOPMENTS

Revenue of \$138mm, down 7.4% YoY, with lower shipments of large high throughput projects<sup>7</sup>

Invested in new US headquarters and new factory in Thailand to enable future growth<sup>8</sup>

### Footnotes:

1. Unrealized Cost is the unrealized acquisition cost from the Combined Funds' Inception to June 30, 2024.
2. Unrealized Fair Value is the unrealized value of the Combined Funds' stakes as of June 30, 2024.
3. Ownership % is the ownership percentage based on the Combined Funds' stakes and total shares outstanding as of June 30, 2024.
4. Source: CapIQ.

5. Quarterly FV Change is before tax & expenses, includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related hedges, & dividend income received.
6. Source: Company Press Release: Grab Reports First Quarter 2024 Results.
7. Source: AutoStore Quarterly Earnings Q1 2024.
8. Source: Company Press Releases: AutoStore Opens New U.S. HQ in Boston; AutoStore Debuts New Modular Robot Factory to Support Global Market Expansion
9. Grab is an SVF1 investment. AutoStore is an SVF2 investment.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized Fair Value does not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. The share price movement shown in the graph above is only for the quarter ending 30 June 2024 and does not reflect the performance of the Fund's investment in the company.

# Private Investments Overview

As of June 30, 2024

# Current Investments<sup>1</sup>

384

Unrealized FV – Private<sup>2</sup>

\$56.7B

% of Total Unrealized FV<sup>3</sup>

73%

Quarterly FV Change<sup>4</sup>

\$(0.2B)

SVF1

Unrealized FV<sup>2</sup> \$27.0B

Quarterly FV Change<sup>4</sup> +\$1.4B

SVF2

Unrealized FV<sup>2</sup> \$25.0B

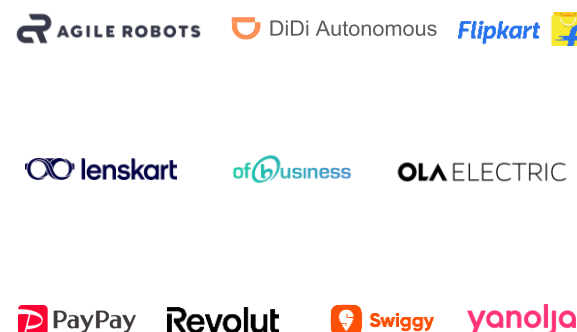
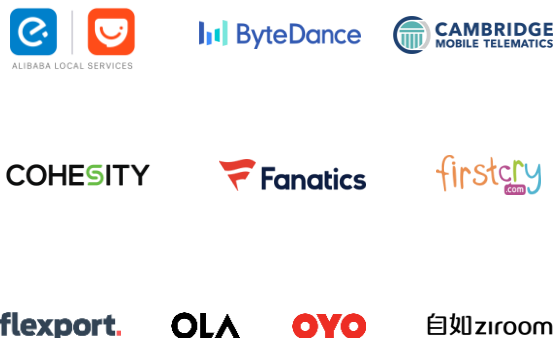
Quarterly FV Change<sup>4</sup> \$(1.5B)

LATAM

Unrealized FV<sup>2</sup> \$4.7B

Quarterly FV Change<sup>4</sup> \$(0.1B)

## TOP PRIVATE INVESTMENTS BY FAIR VALUE<sup>5</sup>



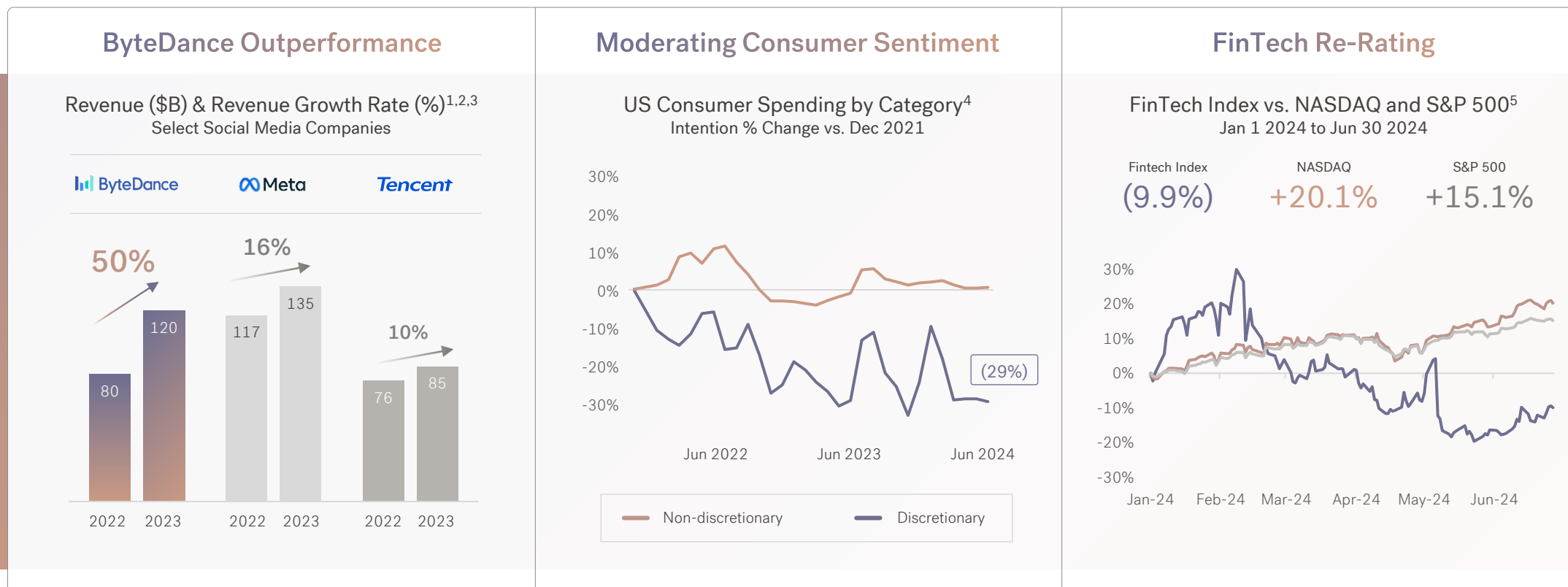
### Footnotes:

- Current Investments include Investments in private portfolio companies made by the Combined Funds, and joint-ventures with existing portfolio companies from Funds inception to June 30, 2024 that have not been fully Realized or publicly listed as of June 30, 2024.
- "Unrealized FV" is the Unrealized value of the Combined Funds' stake for private investments and related hedges as of June 30, 2024.
- % of Total Unrealized FV is the sum of the current private portfolio companies' and related hedges' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total Unrealized FV as of June 30, 2024.
- Quarterly FV Change is before tax & expenses, includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related hedges, & dividend income received.
- Top Private Investments by Fair Value is based on Unrealized FV of the top 10 private portfolio companies across the Combined Funds as of June 30, 2024, excluding Undisclosed Investments.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized FV and FV do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

# Key Drivers of Private Investment Performance

As of June 30, 2024



Footnotes:

1. Source: ByteDance revenue per Statista, July 2024.
2. Source: Company Press Release: Meta Reports Fourth Quarter and Full Year 2023 Results; Initiates Quarterly Dividend.
3. Source: Company Press Release: Tencent Announces 2023 Annual And Fourth Quarter Results.
4. Source: Deloitte: State of the US consumer, June 2024. Spending intentions index values are represented by a three-month exponential moving average.
5. Source: F-Prime Fintech Index, June 2024.

The graphs presented herein were sourced from third parties that the Manager believes are reliable; however, the Manager has not independently verified the information presented. The information is provided for illustrative purposes only. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of the Combined Funds. The comparables provided herein were selected for illustrative purposes. Selection of such comparables is inherently subjective and others might select other comparables based on their assessment of the market. Actual results may differ, perhaps materially from the estimates presented herein. Past performance is not necessarily indicative of future results.

# Revenue Growth of Key Sub-Sectors

Top Three Largest Sub-Sectors by Fair Value | As of June 30, 2024

TOTAL

Private Portfolio  
Companies YoY  
Revenue Growth

By Fair Value<sup>1</sup>

>25% Revenue Growth

56%

DIGITAL MEDIA

Unrealized Cost<sup>2</sup>

\$5.1B

Unrealized FV<sup>3</sup>

\$15.2B

ByteDance

LTK

spotter

ECOMMERCE

Unrealized Cost<sup>2</sup>

\$3.7B

Unrealized FV<sup>3</sup>

\$5.3B

TOP THREE INVESTMENTS BY FAIR VALUE<sup>4</sup>

Fanatics

Flipkart

lenskart

PAYMENTS

Unrealized Cost<sup>2</sup>

\$2.4B

Unrealized FV<sup>3</sup>

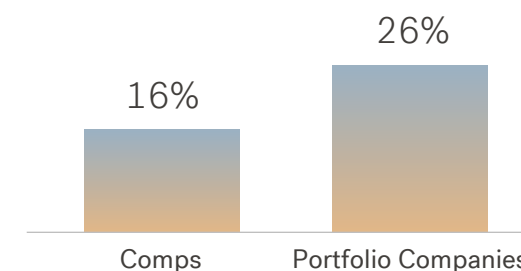
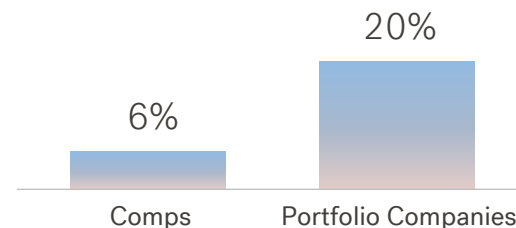
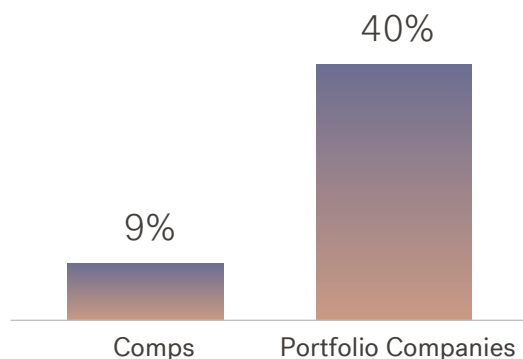
\$2.9B

VNLIFE

bKash

PayPay

YOY REVENUE GROWTH BY SUB-SECTOR: PUBLIC COMPARABLES VS. PRIVATE PORTFOLIO COMPANIES<sup>5</sup>



Footnotes:

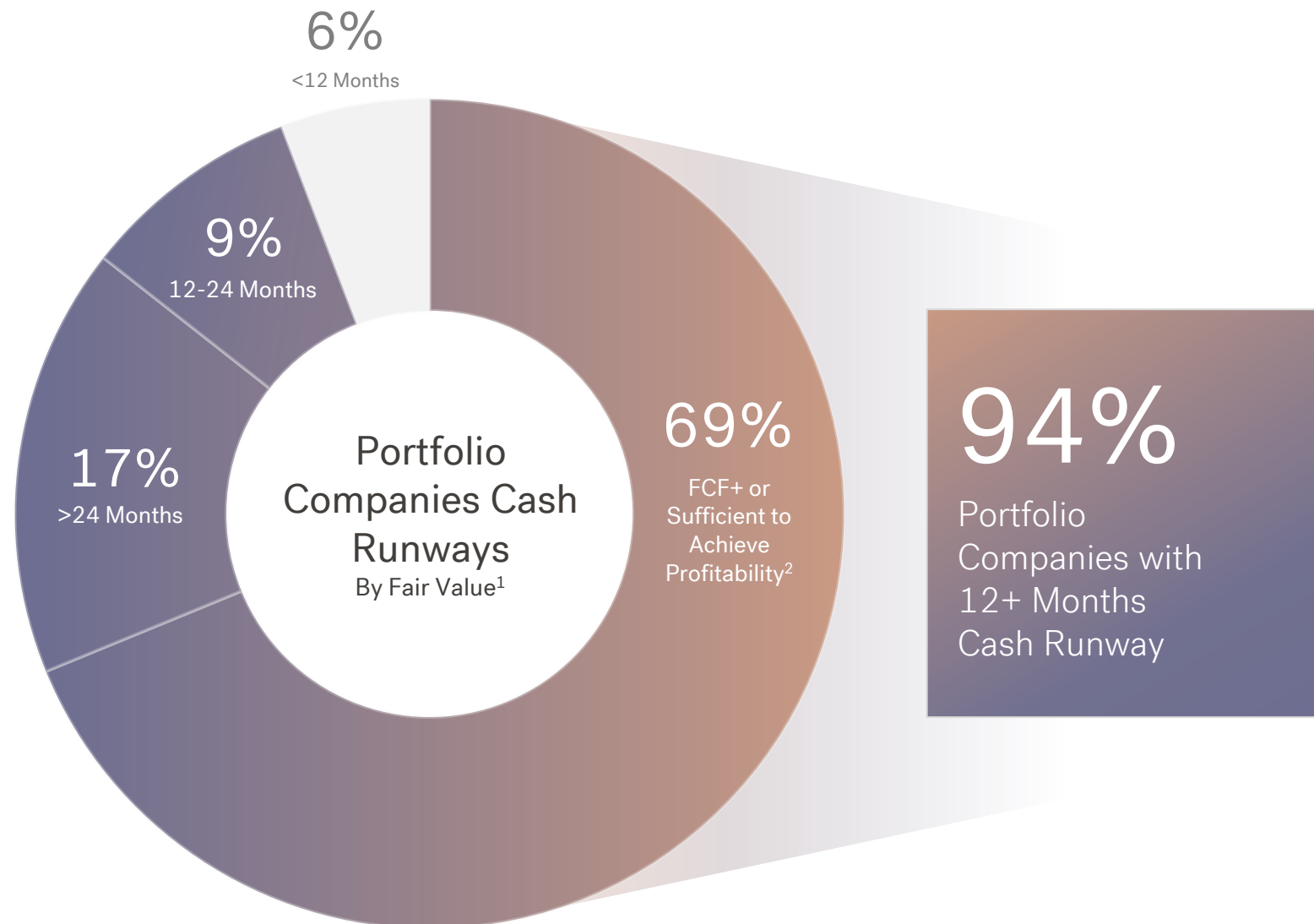
- Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes latest available year-over-year quarterly Revenue data comparisons for private companies. As of June 30, 2024.
- Unrealized Cost is the cumulative Unrealized acquisition cost from the Combined Funds' Inception to June 30, 2024.
- Unrealized FV is the Unrealized value of the Combined Funds' stake for private investments and related hedges as of June 30, 2024.
- Top Three Investments by Fair Value is based on Unrealized FV of the top three private portfolio companies in the respective sub-sector across the Combined Funds as of June 30, 2024, excluding undisclosed investments. Vision Fund 1 investments include ByteDance, Fanatics, and VNLife. Vision Fund 2 investments include bKash, Flipkart, Lenskart, LTK, PayPay, and Spotter.
- Source: SBIA Analysis. "Portfolio Companies" include all Vision & LatAm Fund private investments in the specified sub-sector, with "YoY Revenue Growth" including latest available year-over-year revenue data, weighted by portfolio company fair value. "Comps" represents the median revenue growth of all sub-sector public comparables, based on SBIA analysis. Certain comps may be repeated across multiple portfolio companies' comp lists. Digital Media Comps include 90+ companies such as Meta Platforms, Alibaba, Pinterest, and Snap. E-Commerce Comps include 150+ companies such as Amazon, eBay, Etsy, and Nike. Payments Comps include 70+ companies such as Adyen, Affirm, Block, and Shopify.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Fund or the life of a portfolio company.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:  
INVESTOR BRIEFING

# Portfolio Companies Continue to be Well-Capitalized

As of June 30, 2024



Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes private portfolio companies only. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable and investments in Funds. As of June 30, 2024. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
2. "FCF+ or Sufficient to Achieve Profitability" means companies are free cash flow positive as of June 30, 2024, or, based on SBIA analysis of available historical financial & operating performance and management & investment team projections, have sufficient cash on balance sheet to attain positive free cash flow. In some instances where limited cash data was available, EBITDA projections were used as a proxy in determining if a portfolio company had sufficient cash to achieve profitability. 82% of the companies in this segment are free cash flow positive.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Fund or the life of a portfolio company. Cash runways of 12+ months do not guarantee future high performance of the portfolio companies. Past performance is not necessarily indicative of future results.

# A Strong Pipeline for Future Listings

As of June 30, 2024

**51** Cumulative Public Listings Since Inception<sup>1</sup>

+1 LISTING IN THE JUNE QUARTER



Quantum physics-based, AI-powered, drug R&D company

SVF2

Exchange

HKEX

Listing Date

June 13

Gross MOIC<sup>2</sup>

1.5x

## ROBUST LATE-STAGE PIPELINE

Value of Late-Stage Portfolio<sup>3</sup>

\$35B

62%

OF TOTAL PRIVATE UNREALIZED FAIR VALUE<sup>4</sup>

SELECT COMPANIES

SVF1

ByteDance

Fanatics

firstcry.com

OLA

SVF2

OLA ELECTRIC

PayPay

Swiggy

yanolja

LATAM

KAVAK

QuintoAndar

Rappi

wellhub

### Footnotes:

- Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments.
- Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the Investment's total fair value as of June 30, 2024, by the total acquisition cost of the Investment. It does not take into account taxes or Fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual Investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.
- Source: SBIA Analysis. As of June 30, 2024. Includes portfolio companies that have raised Series E onwards or equivalent late-stage rounds. Selected companies include the largest private investments by Unrealized Fair Value that have raised as Series E or equivalent late-stage round as of June 30, 2024, or are likely to publicly list in the near-term based on SBIA Analysis.
- "% of Total Private Unrealized Fair Value" is the value of the late-stage portfolio as defined above, divided by the total private Unrealized Fair Value of the Combined Funds.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of investments made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision 2, and SoftBank LatAm Funds that have raised Series E or other equivalent late stage rounds and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to [latinamericafund.com/portfolio](https://latinamericafund.com/portfolio) for a complete list of LatAm Funds investments. It should not be assumed that "Late-Stage Portfolio" companies will go public soon or at any time in the future. Past performance is not indicative of future results.

# New Investing Activity Last 12 Months

Twelve-Month Period<sup>1</sup> Ended June 30, 2024

## Tractable

SERIES E

Applying AI-powered computer vision to digitize insurance claims management

## CATO NETWORKS

SERIES E

Eliminating the complexity and risks associated with enterprise networking and security

## TravelPerk

SERIES D-1

Using AI to pioneer the future of business travel for small and mid-sized companies

## Metsera

SERIES A

Accelerating next generation medicines, shaping the future treatment of obesity and metabolic diseases

## WIZ

SERIES E

Securing everything organizations build and run in the cloud

## perplexity

SERIES C

Powering generative AI search with LLMs, providing conversational and thoughtful responses with reference citations on the internet

## AlphaSense

SERIES E

Offering an AI-powered market and industry intelligence platform

2023

2024

### Footnotes:

1. Includes all new investments funded by SoftBank Vision Fund 2 or the SoftBank LatAm Fund during the twelve-month period ended June 30, 2024.

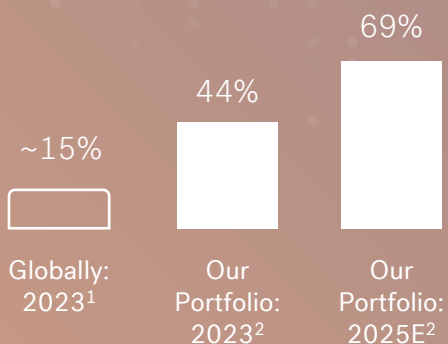
The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to illustrate investing activity over the last 12 months. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Past performance is not indicative of future results.

# GenAI Adoption is Growing Across the Portfolio

As of June 30, 2024

## SELECT EXAMPLES OF GEN AI USE CASES<sup>3</sup>


## Rise of GenAI Adoption



### Klarna

Leveraging a GenAI assistant to handle almost 70% of customer queries, driving \$40mm profit improvement<sup>4</sup>



Partnering with  OpenAI to enhance real-time driver routing, customer support, and user accessibility<sup>7</sup>

### Revolut

Launched an advanced scam detection feature, resulting in a 30% reduction in credit card fraud losses<sup>5</sup>

### meesho

Using GenAI in customer support operations, resulting in a 20% improvement in customer experience scoring<sup>8</sup>

### yanolja

Leveraging billions of hospitality-related data points from its cloud business to create a better UX for its customers<sup>6</sup>

### ByteDance

Launched Doubao, a ChatGPT-like offering that is the #1 AI chatbot in China<sup>9</sup>

#### Footnotes:

1. Source: Gartner Executive Leader Poll, Q4 2023.
2. Source: SoftBank CTO Survey 2023.
3. SoftBank Vision Fund 1 Companies Include Grab and Bytedance. Vision Fund 2 companies include Klarna, Revolut, Yanolja, and Meesho.
4. Source: Company Press Release: Klarna AI assistant handles two-thirds of customer service chats in its first month.

5. Source: Retail Banker International: More financial services providers turn to Gen-AI for fraud prevention.
6. Source: SoftBank Insights: Seizing the generative AI moment.
7. Source: Company Press Release: Grab and OpenAI announce strategic collaboration, first of its kind in Southeast Asia.
8. Source: Microsoft: Managing peak demands with AI - Meesho.
9. Source: Tech in Asia: ByteDance's ChatGPT-like bot now leading in China. May 2024.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Funds investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](https://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of Vision Fund 1 and Vision Fund 2 investments, and [latinamericafund.com/portfolio](https://latinamericafund.com/portfolio) for a complete list of LatAm Fund investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.



# Operating as One SoftBank



**Shared Vision**  
Common Artificial Intelligence focus



**Collective Expertise**  
Sharing knowledge and operational capabilities



**Global Ecosystem**  
Unparalleled portfolio of 480 Vision & LatAm Fund investments



**Capital Flexibility**  
Ability to be both strategic and financial investors

## RECENT SBG INVESTMENTS



WAYVE

Pioneering Embodied AI by building foundation models for autonomous driving

**"T"EMPUS**

Leveraging AI to accelerate the discovery of novel targets, predict treatment effectiveness, and diagnose diseases earlier

**GRAPHCORE**

Improving efficiency, resilience, and computational power to unlock the full potential of AI

The information herein regarding SoftBank Group Corp.'s investments is provided solely for informational purposes and does not purport to be a complete representation of all investments previously made by SoftBank Group Corp. Information about selected SoftBank Group Corp. investments does not necessarily represent the characteristics of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 or the LatAm Funds' investments. Past performance is not necessarily indicative of future results. SBIA is a registered adviser and independent affiliate of SoftBank Group and maintains separate procedures and operations from those of SoftBank Group Corp.

# Appendix

---

# SVF1 Distributions to Limited Partners

Since Inception to June 30, 2024

	(A)	(B)	Total Distributions		(E) = (B)-(C)
			(C)	(D)	
	Fund Commitment	Drawn Capital <sup>1</sup>	Return of Capital <sup>2</sup>	Pref Coupon <sup>3</sup> / Equity Gains <sup>4</sup>	Outstanding Capital
Preferred Equity	\$40.0B	\$36.2B	\$23.7B	\$8.7B	\$12.6B
Equity	\$58.6B	\$53.0B	\$16.5B	\$2.6B	\$36.5B
<b>Total<sup>5</sup></b>	<b>\$98.6B</b>	<b>\$89.2B</b>	<b>\$40.2B</b>	<b>\$11.3B</b>	<b>\$49.1B</b>
			<b>\$51.5B</b>		

Footnotes:

1. Drawn Capital includes Fund Commitment drawn down through capital calls and Return of Recalable Utilized Contributions that were retained and reinvested, less Return of Recalable Unutilized Contributions. Drawn Capital excludes any Drawdowns or Returns of Recalable Contributions which fall due post June 30, 2024.
2. Return of Capital includes Return of Non-Recalable Contributions and Return of Recalable Utilized Contributions from financing distributions.
3. Pref Coupon includes distributions of Preferred Equity Coupon financed by Net Proceeds and capital calls.
4. Equity Gains includes Net Proceeds distributions to the Limited Partners, distributing amounts in excess of Returns of Capital and Preferred Equity Coupon distributions.
5. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:  
INVESTOR BRIEFING

# Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1,3</sup>

Amounts in USD Billions

## SVF1 Inception to

2024  
Jun 30

Fund Net Profit <sup>2</sup>	\$9.1
Less: Change in 3 <sup>rd</sup> Party Interests in Fund	(4.6)
<b>SBG LP Income: Share of Fund Net Profit</b>	<b>4.5</b>
SBG GP Income: Management & Performance Fees <sup>3</sup>	1.2
<b>Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1</sup></b>	<b>\$5.7</b>

Footnotes:

- Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
- Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through June 30, 2024.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:  
INVESTOR BRIEFING

# Contribution to SBG

As of June 30, 2024

## SBG Paid-In Capital<sup>1</sup>

\$27.7B

## SBG Total Value<sup>2</sup>

\$32.2B

Net Asset Value<sup>3</sup>

\$22.5B

Distributions<sup>4</sup>

\$9.7B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Rec callable unutilized Contributions.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to June 30, 2024. It includes the Return of Rec callable Utilized Contributions and the Return of Non-Rec callable Utilized Contributions but does not include the Return of Rec callable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:  
INVESTOR BRIEFING

# Contribution to SBG

As of June 30, 2024

## SBG Paid-In Capital<sup>1</sup>

\$56.0B

## SBG Total Value<sup>2</sup>

\$33.0B

Net Asset Value<sup>3</sup>

\$24.0B

Distributions<sup>4</sup>

\$9.0B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to June 30, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 2. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:  
INVESTOR BRIEFINGContribution  
to SBG

As of June 30, 2024

SBG Paid-In Capital<sup>1</sup>

\$7.1B

SBG Total Value<sup>2</sup>

\$6.1B

Net Asset Value<sup>3</sup>

\$5.7B

Distributions<sup>4</sup>

\$0.4B

## Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to June 30, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank LatAm Funds. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

# Thank You

---



The background features a view of Earth from space, showing the curvature of the planet and city lights at night. A vertical line divides the image, with the right side transitioning into a digital, data-like visualization of concentric circles and lines in shades of blue and purple.

**arm**

# Arm Holdings plc SoftBank Investor Briefing

Ian Thornton

Vice President, Investor Relations

August 2024

© 2024 Arm

# Nomenclature difference between Arm and SoftBank Group



Fiscal year ending March 31, 2025

FY2024

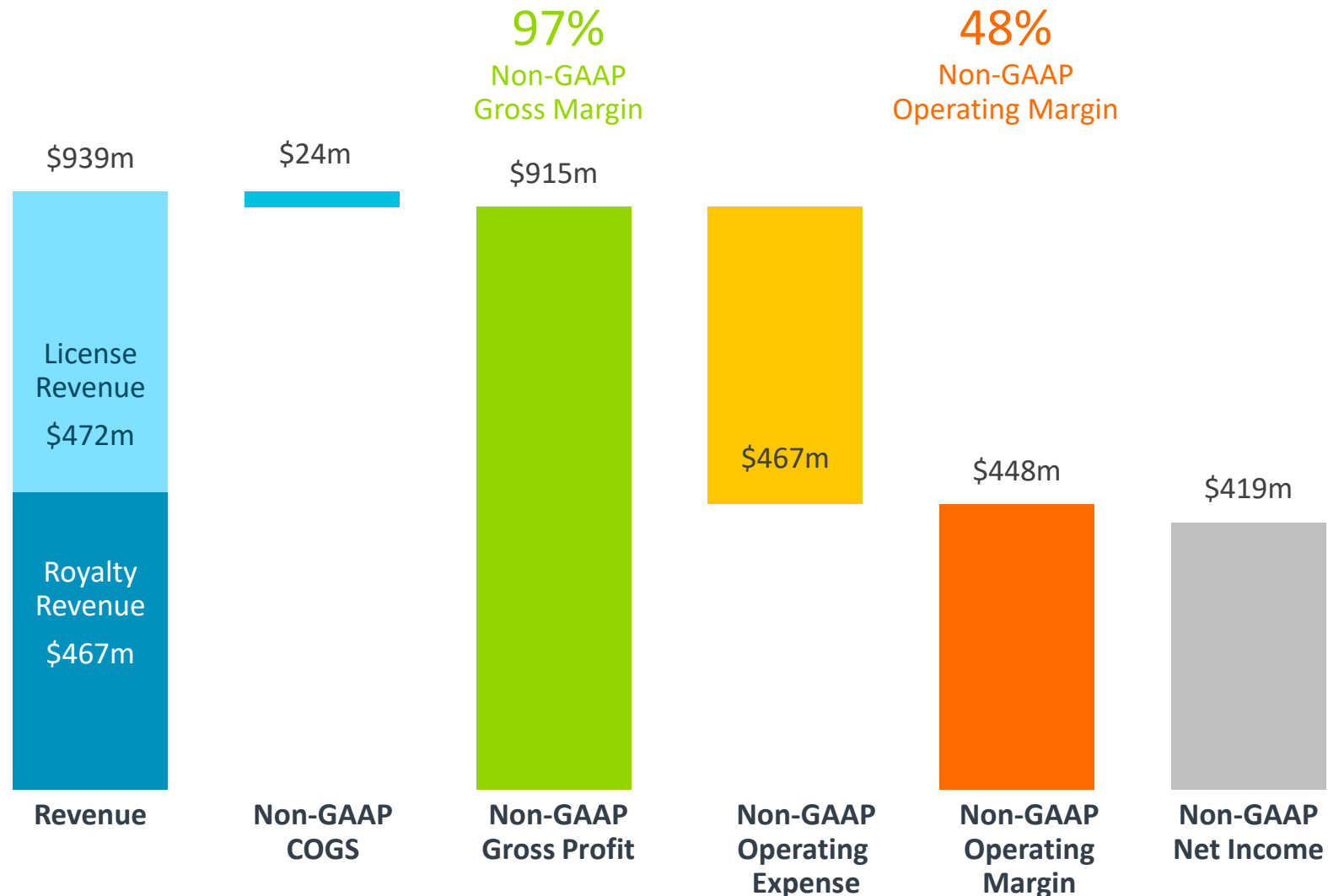


Fiscal year ending March 31, 2025

FYE25



# FYE25-Q1: From Revenues to Profits



Notes:

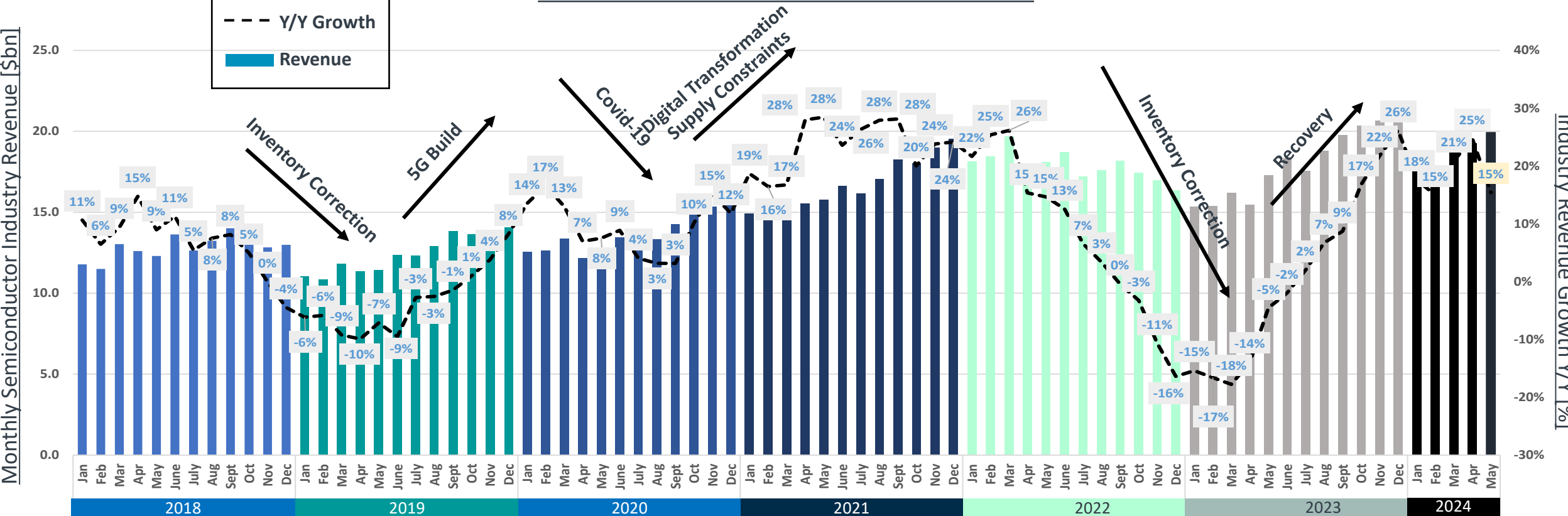
1. Depreciation and amortisation for FYE25-Q1 was \$43m

2. Non-GAAP Operating Income and Non-GAAP Net Income are non-GAAP metrics. See end of presentation for reconciliation of each to the most directly comparable GAAP metric

# Semiconductor industry recovered after inventory correction

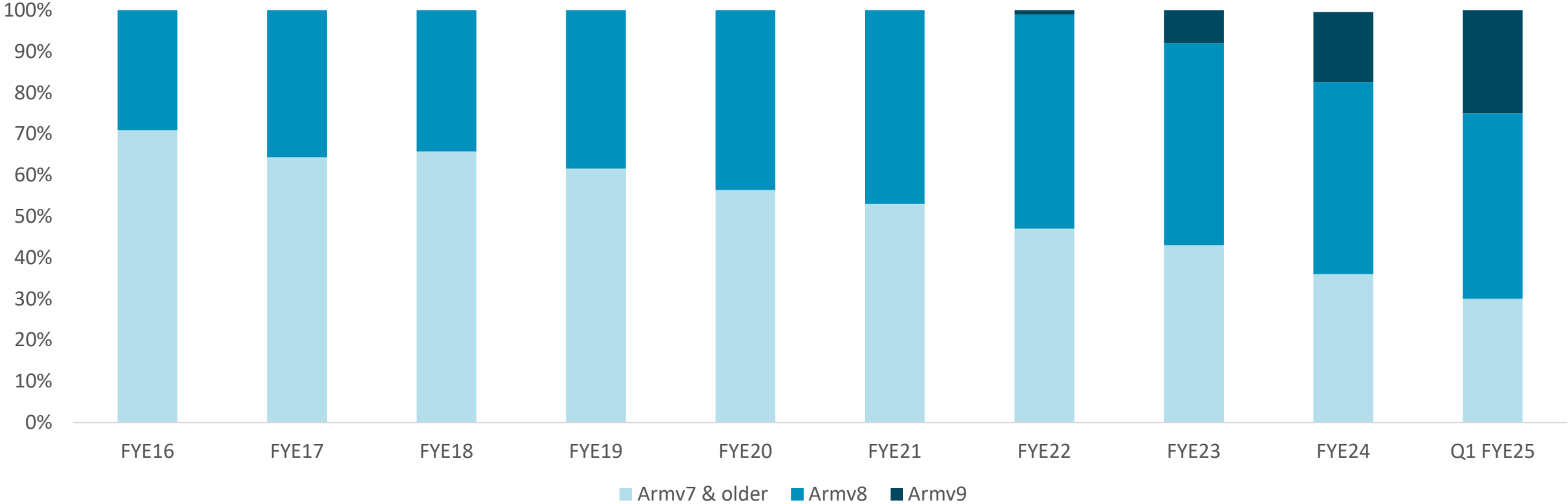
- + Semiconductor industry has recovered from the 2022 inventory correction, now seeing normal seasonality
- + Industry demand driven by AI and consumer. Automotive and industrial electronics seeing some weakness.
- + Q1 smartphone sales up 2.9% year on year

Arm Addressable Semiconductor Market



# Armv9 adoption driving royalty growth

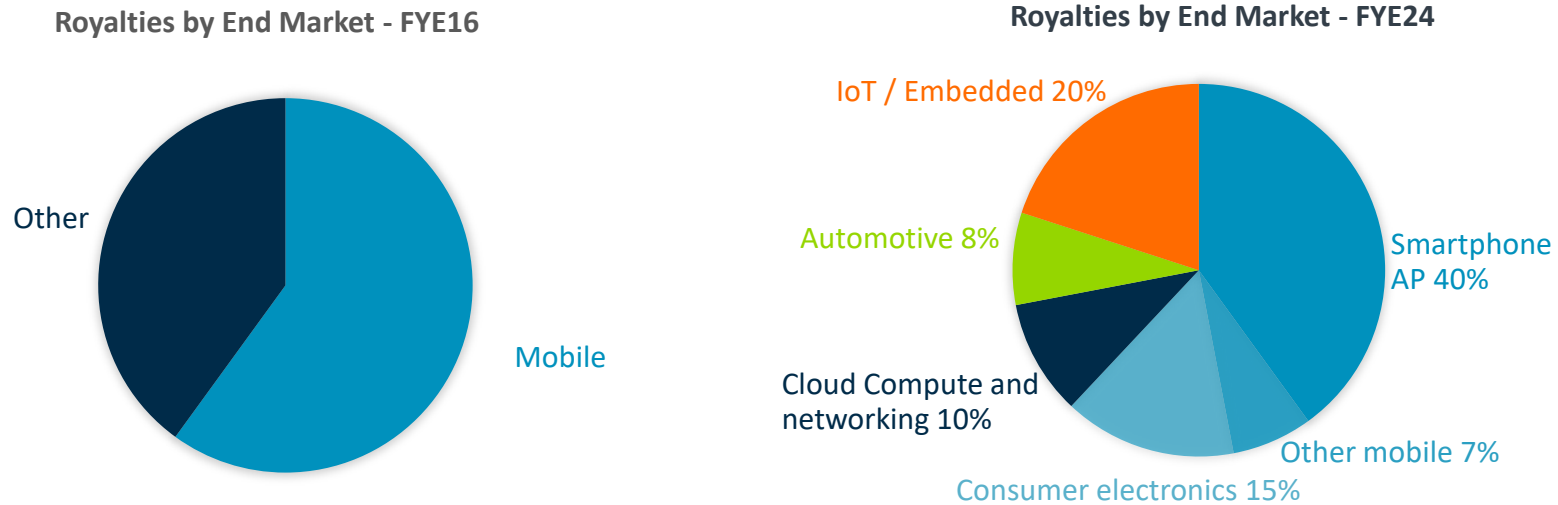
Royalty Revenue by Architecture



- + Armv9 commands a higher royalty per chip than prior architectures
- + Armv9 adoption started in smartphones and cloud compute, now growing in automotive, consumer and IoT



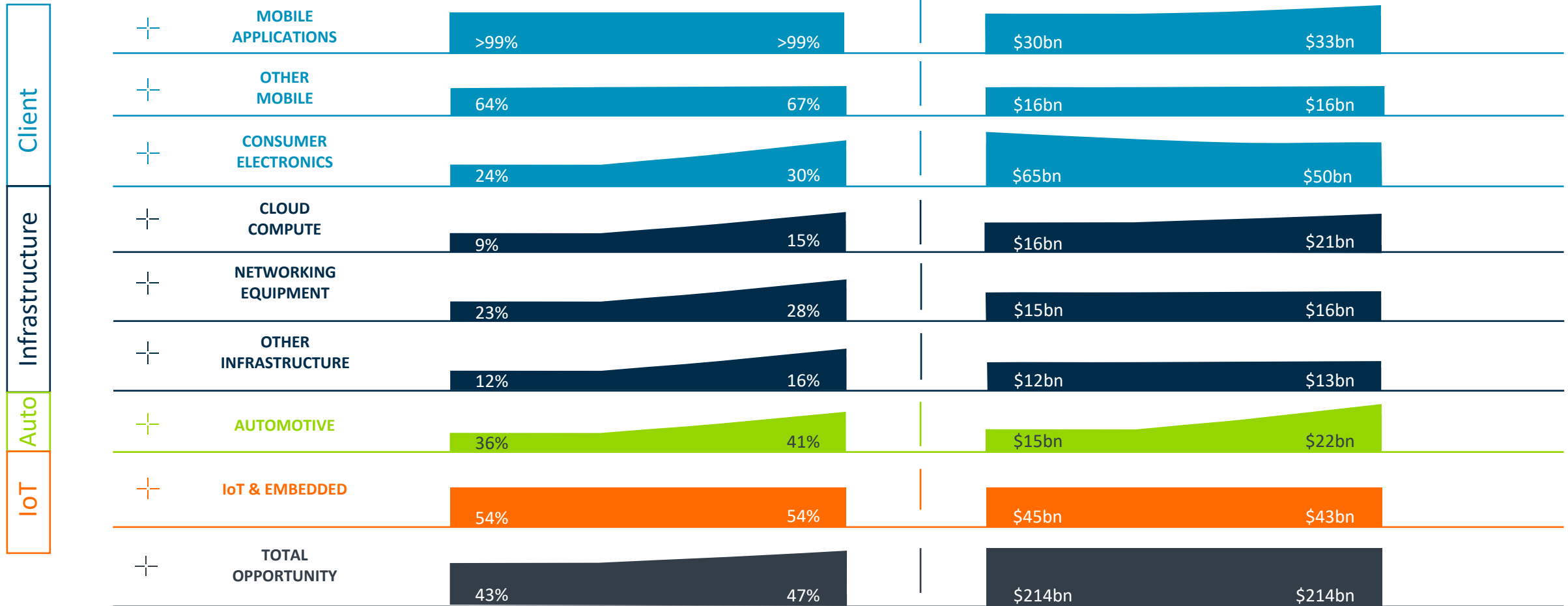
# Diversification in multiple long-term growth markets



- + Arm is increasing revenue from markets beyond mobile through a broadening range of products including CPUs and systems for cloud, automotive and IoT/embedded compute

Note: reference to FYE16 relates to period when Arm was last publicly listed prior to its acquisition by SoftBank.  
Note: royalties represent approximate mix, based on reports received from our partners and Arm's internal assessment of end market

# Gaining Share in a Massive Market



<sup>1</sup> Based on chip value

# Near-Term Guidance

	Q2 FYE 25	FYE 25
Revenue (\$m)	\$780m - \$830m	\$3.80b - \$4.10b
Non-GAAP Operating Expense (\$m) <sup>1</sup>	~\$500m	~\$2.05b
Non-GAAP fully diluted earnings per share (\$) <sup>1</sup>	\$0.23 - \$0.27	\$1.45 - \$1.65

(1) For more information and definitions of the non-GAAP measures see the “Key Financial and Operating Metrics” section of our most recent Shareholder Letter, available at <https://investors.arm.com/>. A reconciliation of each of the projected non-GAAP operating expense and non-GAAP fully diluted earnings per share, which are forward-looking non-GAAP financial measures, to the most directly comparable GAAP financial measure, is not provided because Arm is unable to provide such reconciliation without unreasonable effort. The inability to provide each reconciliation is due to the unpredictability of the amounts and timing of events affecting the items we exclude from the non-GAAP measure.



The background is a dark, blue-toned digital space filled with numerous floating cubes of various sizes and orientations. Each cube displays a different futuristic or technological image. Some cubes show wireframe models of cars, others show glowing green eyes, a person wearing a VR headset, a server room with glowing lights, and abstract patterns of light and data. The overall aesthetic is high-tech and futuristic.

The Future is Built on **arm**

